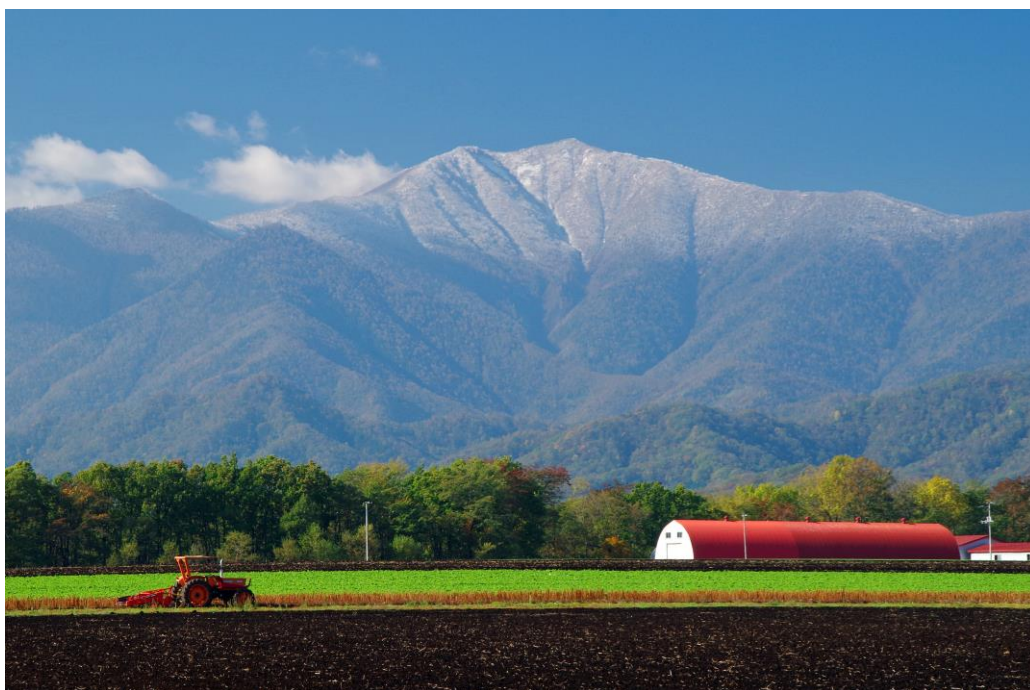


第3期十勝定住自立圏 共生ビジョン



北海道帯広市

令和2年3月 策定

令和2年10月第1回変更

令和3年10月第2回変更

令和4年10月第3回変更

令和5年10月第4回変更

目 次

第1章 定住自立圏共生ビジョンの策定にあたって	1
1 定住自立圏の概要とこれまでの取組	1
2 定住自立圏の名称及び構成市町村	2
3 定住自立圏共生ビジョンの目的	2
4 定住自立圏共生ビジョンの期間	2
第2章 圏域の概況	3
1 十勝の概況	3
2 人口	10
3 生活機能分野	15
4 結びつきやネットワーク分野	34
5 圏域マネジメント分野	37
第3章 定住自立圏の形成により目指す圏域の将来像	38
第4章 協定に基づき推進する具体的取組	40
1 取組項目一覧	40
2 生活機能の強化に係る政策分野	41
3 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野	58
4 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野	61
5 基本目標兼成果指標	62
附属資料	64
1 共生ビジョン策定にあたっての意見 ～共生ビジョン懇談会、パブリックコメント～	65
2 十勝定住自立圏共生ビジョン懇談会設置要綱	71
3 十勝定住自立圏共生ビジョン懇談会委員名簿	72
4 共生ビジョン事業費一覧	73

第1章 定住自立圏共生ビジョンの策定にあたって

1 定住自立圏の概要とこれまでの取組

定住自立圏構想は、圏域の中心的な役割を担う中心市と近隣町村が、それぞれの魅力を活かしながら、相互に役割分担し、連携・協力することにより、圏域全体で必要な生活機能を確保し、地方圏への人口定住を促進する自治体間連携の取り組みです。

帯広市は、平成21年11月から、十勝管内18町村とともに定住自立圏構想の調査・研究を進め、十勝全体での連携を目指すことを全市町村で確認したことから、平成22年12月15日、圏域における中心的な役割を担う意思を表明する「中心市宣言」を行いました。

平成23年2月には、十勝圏における定住自立圏構想の推進組織を設置し、具体的な連携協議を進め、同年6月に、定住自立圏の形成に関する協定書を各市町村の議会へ提案し、その議決を経て、平成23年7月7日に帯広市と18町村との間で1対1の協定を締結し、定住自立圏を形成しました。

平成23年9月には「十勝定住自立圏共生ビジョン」を策定し、これに基づき、19項目にわたる取り組みを進めてきました。

平成28年3月には「第2期十勝定住自立圏共生ビジョン」を策定し、高齢者の生活支援体制の構築、スポーツ大会の誘致など5つの取組項目を追加し、24項目にわたる取り組みを進めてきました。

この間、毎年度、各分野の関係者等で構成する「十勝定住自立圏共生ビジョン懇談会」や十勝管内の全ての市町村長による懇談の場である「市町村長意見交換会」において、取組状況の検証や新たな共生ビジョンの策定に向けた協議などを行い、改訂版を策定・公表してきたところです。



平成23年7月7日 十勝定住自立圏形成協定調印式

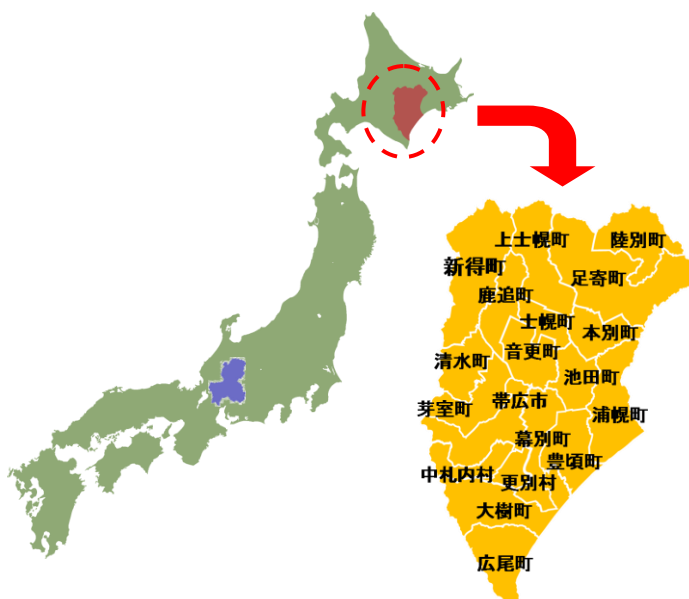
2 定住自立圏の名称及び構成市町村

(1) 定住自立圏の名称

十勝定住自立圏

(2) 定住自立圏の構成市町村

帯広市	音更町	士幌町
上士幌町	鹿追町	新得町
清水町	芽室町	中札内村
更別村	大樹町	広尾町
幕別町	池田町	豊頃町
本別町	足寄町	陸別町
浦幌町		



3 定住自立圏共生ビジョンの目的

本共生ビジョンは、定住自立圏構想推進要綱（平成20年12月26日総行応第39号総務事務次官通知）第6の規定により、圏域の将来像や、定住自立圏形成協定に基づき関係市町村が連携して推進する具体的な取り組み内容を明らかにするものです。

4 定住自立圏共生ビジョンの期間

本共生ビジョンの計画期間は、令和2年度から令和6年度までの5年間とし、毎年度、所要の見直しを行います。

第2章 圏域の概況

1 十勝の概況

十勝は、北海道の南東部、北緯42度09分～43度38分、東経142度40分～144度02分に位置しています。総面積は、10,831.62k㎡で、全道面積の13%を占めており、全道14の総合振興局・振興局の中で一番広く、都道府県単位で比較すると、第7位の岐阜県とほぼ同じ面積を有しています。

周囲を大雪山系、日高山脈、太平洋などに囲まれ、内陸部の平野には扇状地や段丘が広がっています。十勝平野の中央部には大雪山を水源とする十勝川が流れています。

気候は、太平洋側を除き大陸性気候であることが特徴です。夏は、海岸部では海霧が立ちこめ、日中の気温があまり上がりませんが、内陸部では比較的高温が続きます。冬は、大陸性寒冷高気圧により低温が続きますが、日高山脈で雪雲が遮られることから降雪量は少なく、晴天が続きます。

産業は、農業、林業、漁業などの第1次産業が盛んです。特に農業は、年2,000時間を超える日照時間や恵まれた土地資源を活かし、近代技術の導入や土地基盤の整備を進めながら発展してきており、農畜産物に係る農協取扱高は3,549億円（令和元年）にのぼり、カロリーベースでの食料自給率が1,240%を誇る我が国を代表する食料生産基地となっています。

十勝の総人口は、343,436人（国勢調査確報値：平成27年10月1日現在）で、全道人口（5,381,733人）の6.4%を占めています。帯広市が169,327人と管内人口の49.3%、さらに周辺の音更町、芽室町、幕別町の3町を合わせた帯広圏では259,378人と管内人口の75.5%を占め、その割合は増加傾向にあります。1km²あたりの人口密度は31.7人となっており、全道の64.5人と比べ低くなっています。

【十勝19市町村の概況】

出典：人口は国勢調査（R2.10.1現在）

面積は平成30年全国都道府県市区町村別面積調（H30.10.1現在）



- 人口 166,536人
- 面積 619.34km²

■特産品・グルメ

○ばれいしょ・ながいも・だいこん ○スイーツ ○豚丼
○ハム・ソーセージ

■観光名所

○ばんえい競馬 ○とがちむら ○北の屋台
○愛国・幸福駅 ○八千代牧場
○紫竹ガーデン ○真鍋庭園 ○緑ヶ丘公園
○明治北海道十勝オーバル（屋内スピードスケート場）

帯広市は、高速道路や鉄道網、とがち帯広空港を通じた十勝の玄関口となっており、産業経済、教育、福祉、行政などの都市機能が集積した東北道の拠点都市です。

広大な大地や豊富な農畜産物など、地域の強みを活かした「フードバレーとがち」を推進し、都市と農村、環境と産業が調和したまちづくりを進めています。

また、帯広競馬場では、迫力ある「ばんえい競馬」のほか、観光交流施設「とがちむら」で十勝の物産やグルメ、スイーツなどが楽しめます。



世界で唯一！
「ばんえい競馬」

音更町

●人口 43,576人
●面積 466.02 km²

音更町は、広大な十勝平野の中心部に位置し、十勝川を挟んで帯広市の北側に隣接しており、町村の中では全道一の人口を有する活気に満ちたまちです。

国内有数の生産高を誇る小麦・大豆・小豆・てん菜・馬鈴しょなど、数々の農産物を産み出す豊かな大地と、北海道遺産にも選定された「モール（植物性）温泉」が湧き出す十勝川温泉があります。

市街地には、大型商業施設や飲食店、コンビニなど様々な商店があるほか、各種医療施設、社会福祉施設など、日常生活環境が整っています。

さらに、道東自動車道音更帯広インターチェンジ周辺に工業団地を造成し、企業誘致を進めるなど、豊かな自然環境と都市の魅力を活かした「住みよいまち」、「住み続けたいまち」を目指し、協働のまちづくりに取り組んでいます。

■特産品・グルメ

- 音更大袖振大豆 ○人参 ○ブロッコリー
- チーズ・バター ○すずらん和牛
- なたね油 ○十勝川温泉モール豚
- 十勝ラクレットモールウォッシュ
- 十勝川モール温泉顔パック・入浴剤・美容ジェル

■観光名所

- 十勝が丘公園（花時計ヶ丘）○十勝が丘展望台
- 家畜改良センター十勝牧場展望台・白樺並木
- 十勝100周年パーク ○ガーデンSPA十勝川温泉



十勝川白鳥まつり
彩凜華（一月～二月）

士幌町

●人口 5,848人
●面積 259.19 km²

士幌町は、十勝平野の北部、雄大な東大雪の麓に位置し、面積の6割を農用地として高度利用しながらジャガイモ、てん菜、小麦、豆類、生乳、肉用牛を生産する農業が盛んな町で、生産された農畜産物の加工施設も多く農業を主体に関連産業が発達しています。しほろ牛肉やチーズ・ヨーグルトをはじめとする乳製品等の特産品も豊富で、毎年10月に開催する「収穫祭」では、新鮮な農産物や特産品が販売され、多くの来場者で賑わっています。また、十勝平野を一望できる標高600mの「士幌高原又ブカの里」、源泉かけ流しモール温泉の道の駅「しほろ温泉プラザ緑風」、新しい道の駅「ピア21しほろ」等の観光施設のほか、広大な大地にまっすぐに整列した防風林などの農村風景が美しく広がっています。

町の将来を見据え、地域の特性や資源を生かした農村ユートピアを目指し、住民との協働のまちづくりを進めています。

■特産品・グルメ

- ミニトマト ○しほろ牛肉
- じゃがいも加工品（ポテトチップス、コロッケ、片栗粉など）
- 乳製品（チーズ、ヨーグルト、アイスクリームなど）

■観光名所

- 士幌高原又ブカの里 ○道の駅しほろ温泉
- 道の駅ピア21しほろ



士幌高原又ブカの里
から見た風景

上士幌町

●人口 4,778人
●面積 696.00 km²

上士幌町は、十勝地方の北部、日本一広い国立公園である大雪山国立公園の東山麓に位置し、町内の約77%が森林地帯であり自然豊かなまちです。産業は、畑作、酪農などの農業や林業などの第一次産業が盛んで、源泉かけ流し温泉であるぬかびら源泉郷、日本一の広さを誇るナイトハイ高原牧場、北海道遺産旧国鉄士幌線コンクリートアーチ橋梁群などの観光資源も豊富です。

上士幌町は、移住定住・二地域居住・農林商工連携を推進し、ふるさと納税をはじめとした「都市と農村の交流と対流」のまちづくりに力を入れています。

■特産品・グルメ

- 十勝ナイトハイ和牛 ○十勝ハーブ牛
- 鹿肉 ○ハチミツ ○ミルクジャム
- ジェラート ○豆缶 ○十勝石芸品

■観光名所

- ナイトハイ高原牧場 ○ナイトハイテラス
- 糠平湖 ○ぬかびら源泉郷 ○三国峠
- 旧国鉄士幌線コンクリートアーチ橋梁群



上士幌の大地と
熱気球「ほろん」



鹿追町

- 人口 5,266 人
- 面積 404.70 km²

鹿追町は、十勝で唯一のジオパーク認定の町です。ジオパークの中心である然別湖では、白蛇姫まつりやしゃかりべつ湖コタンが開催されます。またグリーンツーリズム等の滞在型観光が盛んで、神田日勝記念美術館等への来館者を合わせると、観光客は年間70万人を超えます。教育ではコミュニケーション英語や地球学を中心とした幼小中高一貫教育に取り組み、鹿追高校1年生全員を姉妹都市であるカナダ・ストニブレイン町へ派遣する等、国際感覚を養うために特色ある教育を展開しています。また、国内最大級のバイオガスプラント2基を有し、環境に配慮した地域循環型農業を推進しています。

■特産品・グルメ

- 鹿追そば ○鹿追焼き(陶芸品) ○チーズ
- アイスクリーム ○豚肉 ○オショロコマ

■観光名所

- とちかち鹿追ジオパークビジターセンター
- 然別湖 ○鹿追町ライディングパーク
- 神田日勝記念美術館 ○福原記念美術館



しかりべつ湖コタン



新得町

- 人口 5,817 人
- 面積 1,063.83 km²

北海道のど真ん中！美しく雄大な東大雪の山々と日高山脈に抱かれた自然豊かなまちです。6つのダムと7つの水力発電所があり、道東に電力を供給する電源地域の特徴も有しています。

道東と道央を結ぶ鉄道の要衝でもあるほか、農業を中心に林業やサホロリゾートを中心とした観光業が主要産業です。四季折々の風景が見られ、自然の中で育まれた旬の食材、ラフティングやカヌー、乗馬、エコトロッコなどのアウトドア体験も堪能でき、また、ファームインや農業・酪農体験、そば打ち体験など農山村の良さも味わえるまちです。

■特産品・グルメ

- 新得そば ○新得地鶏 ○エゾ鹿肉
- サホロ焼酎 ○十勝漬 ○ナチュラルチーズ
- 原木しいたけ

■観光名所

- 狩勝峠 ○トムラウシ温泉 ○旧狩勝線跡
- クラブ・メッド ○サホロリゾート
- ヘアマウンテン



十勝川ラフティング



清水町

- 人口 9,094 人
- 面積 402.25 km²

清水町は、渋沢栄一が中心となって設立した「十勝開墾合資会社」によって開拓された町です。日高山脈に抱かれた豊かな大地と清らかな水の恵みを受け、生乳や肉用牛、小麦・豆类・てん菜・馬鈴薯のほか、近年はにんにくやアスパラの生産も盛んな町です。日本甜菜製糖(株)、プリマハム(株)北海道工場、ホクレン清水製糖工場など、それらを加工する農産加工も盛んです。

町内には、2本の国道に加え、高速道路のインターチェンジや、特急が停車するJRの駅もあり、交通アクセスに恵まれた道東の玄関口でもあります。

地元の食材を使った新・ご当地グルメ「十勝清水牛玉ステーキ丼」は、新・ご当地グルメグランプリ北海道で3連覇を果たし、「牛とろ丼」は満腹博覧会で3年連続総合1位を獲得。清水町の「食」は全道・全国で大好評。

昭和12年頃から地域に広がったアイスホッケーや、30年にわたって続けられた「第九」の町民合唱など、文化・スポーツ活動が盛んなまちです。

■特産品・グルメ

- 十勝清水牛玉ステーキ丼 ○牛とろフレーク
- グリーンめん ○豚丼名人
- 第九のまちしみず(クッキー) ○飲むヨーグルト
- 十勝清水ようかん ○十勝熟成黒にんにく

■観光名所

- 十勝清水四景+1(清水公園、日勝峠第1展望台、円山展望台、美蔓パノラマパーク、十勝千年の森)



円山牧場(円山展望台)

芽室町

●人口 18,048人
●面積 513.76 km²

「日本の食料基地」と言われる十勝平野の中央に位置しており、肥沃な大地と気候条件に恵まれた農業を基幹産業とし、農畜産・林業関連企業を中心とした約210社を有する東工業団地を有しています。また、町内には高速道のインターチェンジ（2箇所）や特急が停車するJRの駅もあり、交通アクセスに恵まれています。

芽室町は、「町民と行政の協働によるまちづくり」を掲げ、氷灯夜やまちなかマルシェに代表される各種イベントや、町内産の農産物を活用した新しいグルメの創造など、町民の主体的な地域活動が原動力となって進められています。

また、本町が発祥の地であるゲートボールは3世代が同じフィールドで楽しめるスポーツであり、今後も子どもから高齢者まで、多くの方に楽しんでいただけるよう、普及を進めます。

■特産品・グルメ

- スイートコーン ○じゃがいも
- めむろごぼう
- ビートオリゴ糖 ○ニジマス加工品
- 十勝芽室コーン炒飯

■観光名所

- 新嵐山スカイパーク
- 芽室公園



新嵐山展望台からの風景



中札内村

●人口 3,884人
●面積 292.58 km²

日高山脈中央部を源とする清流・札内川流域に広がる村です。その清流を集め豪快に流れ落ちる「ピョウタンの滝」がある札内川園地は、滝周辺の豊富なマイナスイオンを浴びながら自然豊かな園内を散策することができます。癒しの空間として、夏には多くの観光客が訪れます。

このほか、柏林に囲まれる「中札内美術村」には相原求一朗美術館や小泉淳作美術館などがあり、一日中芸術に親しむことができます。ほか、「六花の森」では、季節折々の花を楽しむことができます。また「道の駅なかさつない」は、レストランや屋外物産販売所で、新鮮な地元食材の提供を行っており、観光客の憩いの場となっています。

2016年、アートの村づくりや農村自然景観が評価され、NPO法人「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。今後も花と緑とアートの村づくりを進めます。

■特産品・グルメ

- そのままえだ豆 ○中札内田舎どり
- チーズ ○思いやり生乳 ○たまご

■観光名所

- 札内川園地ピョウタンの滝 ○六花の森
- 中札内美術村 ○花畑牧場
- 中札内農村休暇村フェリエンドルフ



ピョウタンの滝



更別村

●人口 3,080人
●面積 176.90 km²

広大な十勝平野の中心にある更別村。基幹産業は、機械化が進んだ国内最大規模の大型農業で、農家1戸当たりの耕作面積は49.6haです。

市街地の中心には、旧開発庁舎の建物を利用した地域創造複合施設があり、熱中小学校、ゲストハウス(宿泊棟)やスタジオ、カフェ、マルシェ、レストランのほか、水産養殖と水耕栽培を行う「アクア農場」があります。

また、54ホールの公認パークゴルフ場「プラムカントリー」、オートキャンプ場「さらべつカントリーパーク」、管内最大級の大型遊具を備える農村公園などの施設や、冬には幻想的な「霧氷」が出現する美しいポイントがあり、全国から多くのカメラマンが訪れています。

■特産品・グルメ

- つぶつぶでんぶん ○ポテトチップス
- さらべつさんうどん ○イオンたまご
- ニジマス

■観光名所

- さらべつカントリーパーク(オートキャンプ場)
- どんぐり公園プラムカントリー
- 農村公園大型遊具 ○十勝スピードウェイ



霧氷



大樹町

- 人口 5,420 人
- 面積 815.68 km²

清流日本一に過去 14 度選ばれ、砂金掘りが楽しめることから宝の川と称される「歴舟川」が町内を流れています。町の東側太平洋沿岸には”海の見えるヨードの温泉～「晩成温泉」があり、その周辺では夏は原生花園が広がり、冬はワカサギ釣りが楽しめます。カムイコタン公園周辺にはオートキャンプ場が整備されており、坂下仙境をはじめ景勝地が広がっています。

また、美成に整備されている「大樹町多目的航空公園」では航空宇宙関連実験が数多く行われており、「宇宙への玄関 大樹町」を目指しています。

■特産品・グルメ

- ナチュラルチーズ ○ホエー豚
- 大樹納豆 ○つば
- 秋鮭 ○ししゃも ○毛がに
- 大樹チーズサーモン丼

■観光名所

- カムイコタン ○ホロカヤントー周辺
- 晩成温泉 ○崩和山森林公園
- 宇宙交流センターSORA ○晩成社史跡



航空公園



広尾町

- 人口 6,387 人
- 面積 596.54 km²

豊かな自然環境に囲まれた十勝最南端のまち広尾町は、漁獲量日本一を誇る「シシャモ」を筆頭に種類豊富な漁業資源に恵まれ、1年を通して新鮮な魚介を味わうことができます。ノルウェー・オスロ市から認定された「サンタランド」のまちとしても有名で、サンタメール事業など様々な活動を行っています。シンボルゾーンの「サンタの山」には、イルミネーションが点灯される10月からクリスマスにかけて大勢の観光客が訪れます。

また、十勝の海の玄関口である重要港湾「十勝港」は、「農業を支える港・アグリポート」として、これからも重要な役割を担っていきます。

■特産品・グルメ

- シシャモ ○毛がに ○鮭
- イクラ ○昆布

■観光名所

- サンタの山（大丸山森林公園）〈つつじ〉
- サンタの家 ○フンベの滝（黄金道路）
- シーサイドパーク広尾〈カバナハルリカ〉
- 十勝神社（丸山公園）〈桜〉

アグリポート
「十勝港」

幕別町

- 人口 25,766 人
- 面積 477.64 km²

パークゴルフ発祥の地であり、ナウマン象の化石骨が発掘された地として知られる幕別町は、十勝平野の中央部からやや南に位置し、肥沃な土壌と気候に恵まれた自然環境の中、基幹産業である農業が盛んに行われ、また、多くの観光資源に恵まれており、魅力にあふれるまちです。

近年、5人のオリンピック選手が輩出しており、幅広い方々がスポーツに親んでもらう施策に取り組むとともに、中学生までを対象とした医療費助成をはじめ、子育て支援に取り組んでいます。

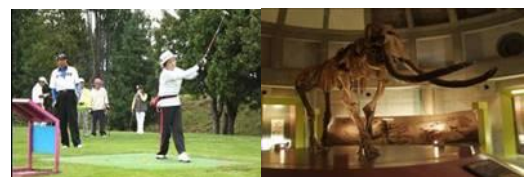
町民と行政の協働によるまちづくりの実践を通し、みんながつながるまちを目指し、「まくべつの躍進」に向けて取り組んでいます。

■特産品・グルメ

- どろぶた（メンチカツ、ハンバーグ）
- 十勝大福 ○黒豆きなこ ○食用ゆり根
- 和糍じょ ○インカのめざめ ○焼酎

■観光名所

- 忠類ナウマン象記念館 ○シーニックカフェ
- ピラ・リ（明野ヶ丘公園） ○丸山展望台
- 道の駅（忠類） ○十勝ヒルズ
- 千代田新水路魚道観察室（ととろ〜ど）





池田町

- 人口 6,294人
- 面積 371.79 km²

十勝平野の中央やや東寄りに位置し、とち帯広空港からは車で50分、特急列車が停車し、道東自動車道のインターが設置されるなど交通の利便性が高く、日照時間は年間2,000時間を超え、四季をはっきりと体験できる自然条件に恵まれています。

また、自治体として初めてワインづくりに挑戦し、「十勝ワイン」とその製造・観光の中心である小高い丘に建つ「ワイン城」は全国的にも有名で、4階のレストランから見下ろす景色は食事とワインの味わいをさらに広げ、元祖観光型ワイナリーの魅力をさらにアップさせるため令和2年度にリニューアルオープンしています。

■特産品・グルメ

- 十勝ワイン ○十勝ブランデー
- いしがい焼き ○いけだ牛

■観光名所

- ワイン城 ○まきばの家
- ODCT garden IKEDA
- 清見ヶ丘公園 ○千代田えん堤



ワイン城と
地下熟成室



豊頃町

- 人口 3,022人
- 面積 536.71 km²

十勝川の最下流に位置する十勝発祥の地。二宮尊徳の孫の尊親が伝えた報徳のおしえを受け継ぐまちです。

肥沃な大地と気候条件に恵まれた農業と、「大津産秋鮭」を主とする漁業を基幹産業としており、収益性の高い魅力ある農林水産業を目指しています。

まちのシンボル樹齢150年の「はるにれの木」は、2本の木が仲睦まじく支えあった美しい姿が魅力で年間を通し訪れる方が多く、1月中旬から2月下旬に大津海岸で見られる「ジュエリーアイス」は極寒期に限られた期間だけ見ることのできる氷塊で自然の神秘が魅力です。

また、秋には「産業まつり」が開催され、海と大地の実りを大いに堪能できます。

■特産品・グルメ

- 大津産秋鮭 ○わかさぎの佃煮

■観光名所

- はるにれの木（十勝川河川敷）
- ジュエリーアイス（大津海岸）
- 長節湖 ○湧洞湖
- 茂岩山自然公園キャンプ場
- 茂岩山パークゴルフ場



はるにれの木



本別町

- 人口 6,618人
- 面積 391.91 km²

十勝の東北部に位置し、利別川が街の中心を緩やかに流れる本別町は、十勝特有の大陸性気候で、夏と冬の寒暖差が大きく、一年を通じて降水量が比較的少ないのが特徴です。

この肥沃な大地と、恵まれた気候の中で育まれた特産品の豆は、良質・安全・安心な食材として出荷され、豆腐、みそ、しょうゆ、納豆などの加工品や健康食品としても注目されている黒豆は、「キレイマメ」のブランド名で全国に発信しています。

また、北海道横断自動車道の帯広・釧路・北見を結ぶジャンクションとなることから、高速道路を利活用したまちづくりの振興が期待されます。

■特産品・グルメ

- キレイマメ（豆製品ブランド） ○生豆
- 豆加工品 ○スイーツ ○砂糖 ○乳製品

■観光名所

- 義経の里 本別公園・幽仙峡
- 愛のかけ橋（ライトアップ）
- 本別大坂（国道274号）から望む夜景
- 道の駅「ステラ★ほんべつ」



本別公園

足寄町

●人口 6,563人
●面積 1,408.04 km²

足寄町は十勝の東北部に位置し、1,408.04 km²の広い面積を有しています。この広大な大地では、東京ドーム約270個分の面積を持つ大規模草地育成牧場や、独特の湖面の色彩が訪れた人を魅了するオンネトー、高さ2～3mにもなる螺湾ブキなど、豊かな自然が育まれています。

先人から継承した緑豊かな大地という貴重な財産を後世に継承しながら、町民全てが心穏やかな毎日を過ごせるよう、人と自然にやさしい地域社会を考えて様々な事業が推進され、活力ある町の基盤が整えられています。子どもも大人も、そしてお年寄りも、全ての人々が「この町に住んでいてよかった」「この町に生まれてよかった」と思える、ふれあいのあるまちづくりが進められています。

■特産品・グルメ

○螺湾(らわん)ブキ ○ナチュラルチーズ
○馬肉 ○豆類 ○木質ペレット

■観光名所

○オンネトー ○雌阿寒岳
○足寄動物化石博物館
○あしよる銀河ホール21(道の駅)



オンネトー

陸別町

●人口 2,264人
●面積 608.90 km²

陸別町は豊かな自然に恵まれた林業と酪農の街です。また、「寒さ」「星」をテーマとしたまちづくりに力を入れております。

日本最大級の公開型望遠鏡を備えた「銀河の森天文台」では、星やオーロラなどに関する特色あるイベントが年間通して開催されており、多くの天文ファンの注目を集めています。

また、平成18年に廃線となったふるさと銀河線を体験鉄道公園として復活させた「ふるさと銀河線りくべつ鉄道」は、鉄道ファンだけでなく家族で楽しめる施設として注目を集めています。

■特産品・グルメ

○山菜(山ぶき、うど、ぎょうじゃにんにく他)
○エゾ鹿肉製品 ○スイーツ ○陸別産牛乳

■観光名所

○ふるさと銀河線りくべつ鉄道
○銀河の森天文台
○銀河の森コテージ村



ふるさと銀河線りくべつ鉄道

浦幌町

●人口 4,387人
●面積 729.85 km²

十勝管内の最東端にあり、帯広市と釧路市のほぼ中間に位置しています。面積は、729.85 km²と広大な面積を有し、その74.2%が森林という雄大な自然と、海産資源豊富な太平洋に面した町です。

雄大に広がる太平洋の海、豊かな山々、十勝らしい畑作風景など、北海道をイメージする雄大な自然、そのすべてが浦幌町にはあります。

道内トップクラスの強アルカリ性(pH10.0)の泉質を持つ「うらほろ留真温泉」は、美肌によい良質な温泉として評判です。

■特産品・グルメ

○ギョウジャンニク入りジンギスカン
○ギョウジャンニク入りポークソーセージ
○ギョウジャンニクドリンク ○鮭とば
○うらほろ和牛 ○韃靼そば ○白花生
○雪室じゃがいも ○ハマナスコスメ

■観光名所

○うらほろ森林公園 ○昆布刈石展望台
○豊北原生花園 ○道の駅「うらほろ」
○うらほろ留真温泉



うらほろ留真温泉

2 人口

(1) 人口の推移

令和2年10月1日時点の十勝の総人口は332,648人で、平成22年の348,597人と比べ4.6%（15,949人）減少しています。平成2年以降の推移をみると、帯広市に隣接する町村の人口は微増もしくは概ね横ばいにあったものの、令和2年は、1町を除く市町村で減少となっています。

■十勝の総人口の推移

	(単位:人)							(単位:km ²)
	1990年 (平成2年)	1995年 (平成7年)	2000年 (平成12年)	2005年 (平成17年)	2010年 (平成22年)	2015年 (平成27年)	2020年 (令和2年)	(参考)面積 (H30.10.1)
音更町	33,977	37,528	39,201	42,452	45,085	44,807	43,576	466.02
	-	10.5%	4.5%	8.3%	6.2%	△0.6%	△2.7%	
士幌町	7,149	7,010	6,839	6,755	6,416	6,132	5,848	259.19
	-	△1.9%	△2.4%	△1.2%	△5.0%	△4.4%	△4.6%	
上士幌町	6,380	5,936	5,634	5,229	5,080	4,765	4,778	696.00
	-	△7.0%	△5.1%	△7.2%	△2.8%	△6.2%	0.3%	
鹿追町	6,307	6,089	5,910	5,876	5,702	5,542	5,266	404.70
	-	△3.5%	△2.9%	△0.6%	△3.0%	△2.8%	△5.0%	
新得町	8,412	7,822	7,657	7,243	6,653	6,288	5,817	1,063.83
	-	△7.0%	△2.1%	△5.4%	△8.1%	△5.5%	△7.5%	
清水町	12,033	11,325	10,988	10,464	9,961	9,599	9,094	402.25
	-	△5.9%	△3.0%	△4.8%	△4.8%	△3.6%	△5.3%	
芽室町	16,577	16,604	17,586	18,300	18,905	18,484	18,048	513.76
	-	0.2%	5.9%	4.1%	3.3%	△2.2%	△2.4%	
中札内村	4,277	4,319	4,116	3,983	4,006	3,966	3,884	292.58
	-	1.0%	△4.7%	△3.2%	0.6%	△1.0%	△2.1%	
更別村	3,433	3,350	3,291	3,326	3,391	3,185	3,080	176.90
	-	△2.4%	△1.8%	1.1%	2.0%	△6.1%	△3.3%	
大樹町	7,483	7,075	6,711	6,407	5,977	5,738	5,420	815.68
	-	△5.5%	△5.1%	△4.5%	△6.7%	△4.0%	△5.5%	
広尾町	10,346	9,593	8,975	8,325	7,881	7,030	6,387	596.54
	-	△7.3%	△6.4%	△7.2%	△5.3%	△10.8%	△9.1%	
幕別町 (旧忠類村を含む)	23,408	24,240	26,080	26,868	26,547	26,760	25,766	477.64
	-	3.6%	7.6%	3.0%	△1.2%	0.8%	△3.7%	
池田町	9,809	9,093	8,710	8,193	7,527	6,882	6,294	371.79
	-	△7.3%	△4.2%	△5.9%	△8.1%	△8.6%	△8.5%	
豊頃町	5,050	4,519	4,164	3,732	3,394	3,182	3,022	536.71
	-	△10.5%	△7.9%	△10.4%	△9.1%	△6.2%	△5.0%	
本別町	11,484	10,336	10,021	9,072	8,275	7,358	6,618	391.91
	-	△10.0%	△3.0%	△9.5%	△8.8%	△11.1%	△10.1%	
足寄町	10,289	9,522	8,871	8,317	7,630	6,990	6,563	1,408.04
	-	△7.5%	△6.8%	△6.2%	△8.3%	△8.4%	△6.1%	
陸別町	3,902	3,429	3,228	2,956	2,650	2,482	2,264	608.90
	-	△12.1%	△5.9%	△8.4%	△10.4%	△6.3%	△8.8%	
浦幌町	8,395	7,621	6,846	6,068	5,460	4,919	4,387	729.85
	-	△9.2%	△10.2%	△11.4%	△10.0%	△9.9%	△10.8%	
帯広市	167,384	171,715	173,030	170,580	168,057	169,327	166,536	619.34
	-	2.6%	0.8%	△1.4%	△1.5%	0.8%	△1.6%	
十勝	356,095	357,126	357,858	354,146	348,597	343,436	332,648	10,831.62
	-	0.3%	0.2%	△1.0%	△1.6%	△1.5%	△3.1%	
北海道	5,643,647	5,692,321	5,683,062	5,627,737	5,506,419	5,381,733	5,224,614	83,423.83
	-	0.9%	△0.2%	△1.0%	△2.2%	△2.3%	△2.9%	

出典：人口は総務省「国勢調査」（各年10月1日現在）

面積は国土地理院「平成30年全国都道府県市区町村別面積調」（平成30年10月1日現在）。上士幌町及び鹿追町の面積は然別湖の面積を含んでいるため、「平成30年全国都道府県市区町村別面積調」の数値と異なる。

注) 下段は対前期増減率

(2) 年齢3区分別人口の推移

十勝の年齢3区分別人口構成比は、平成2年以降、年少人口（0～14歳）及び生産年齢人口（15～64歳）が一貫して減少しているのに対し、老年人口（65歳～）は増加を続け、令和2年10月1日時点で、年少人口11.7%（38,748人）、生産年齢人口56.3%（186,095人）、老年人口32.0%（105,591人）となっており、全道と同様に、十勝においても高齢化が急速に進行しています。

■年少人口（0～14歳）・生産年齢人口（15～64歳）・老年人口（65歳～）の推移

(単位:人)

		国勢調査(各年10月1日)						
		1990年 (平成2年)	1995年 (平成7年)	2000年 (平成12年)	2005年 (平成17年)	2010年 (平成22年)	2015年 (平成27年)	2020年 (令和2年)
十勝	年少人口	69,041 19.4%	61,326 17.2%	55,248 15.5%	50,277 14.2%	46,243 13.3%	43,179 12.6%	38,748 11.7%
	生産年齢人口	243,667 68.5%	241,670 67.7%	236,294 66.1%	225,814 63.8%	215,327 61.8%	201,124 58.6%	186,095 56.3%
	老年人口	43,247 12.1%	54,097 15.1%	66,040 18.5%	78,005 22.0%	86,971 25.0%	98,714 28.8%	105,591 32.0%
北海道	年少人口	1,034,251 18.4%	898,673 15.8%	792,352 14.0%	719,057 12.8%	657,312 12.0%	608,296 11.4%	555,804 10.8%
	生産年齢人口	3,924,717 69.7%	3,942,868 69.3%	3,832,902 67.8%	3,696,064 65.8%	3,482,169 63.3%	3,190,804 59.6%	2,945,727 57.0%
	老年人口	674,881 12.0%	844,927 14.9%	1,031,552 18.2%	1,205,692 21.4%	1,358,068 24.7%	1,558,387 29.1%	1,664,023 32.2%

出典：総務省「国勢調査」(各年10月1日現在 年齢不詳人口を除く)

注) 下段は総人口に占める割合

(3) 人口動態の推移

自然動態は、少子高齢化を背景に、死亡数が出生数を上回る状況が続いており、令和4年度の自然増減数（出生数－死亡数）は3,010人減となっています。

社会動態は、社会増減数（転入数－転出数）は、転出数が転入数を上回る転出超過の状況が続いています。

■自然増減数及び社会増減数の推移

(単位:人)

	自然動態			社会動態			増減数
	出生数	死亡数	自然増減数	転入数	転出数	社会増減数	
2018年(平成30年)	2,243	4,016	△ 1,773	13,622	14,851	△ 1,229	△ 3,002
2019年(令和元年)	2,111	4,157	△ 2,046	13,272	14,734	△ 1,462	△ 3,508
2020年(令和2年)	1,973	4,055	△ 2,082	13,100	13,374	△ 274	△ 2,356
2021年(令和3年)	2,007	4,297	△ 2,290	12,994	13,662	△ 668	△ 2,958
2022年(令和4年)	1,842	4,852	△ 3,010	12,913	13,600	△ 687	△ 3,697
合計	10,176	21,377	△ 11,201	65,901	70,221	△ 4,320	△ 15,521
平均	2,035	4,275	△ 2,240	13,180	14,044	△ 864	△ 3,104

出典：総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」

注) 自然増減数＝出生数－死亡数 社会増減数＝転入数－転出数 増減数＝自然増減数＋社会増減数

(4) 他圏域との比較

北海道の振興局別人口を見ると、石狩を除き、全て人口減少の状況にあります。このうち、十勝は、人口減少の割合が最も低い圏域となっています。

また、年齢3区分別人口を比較すると、十勝の年少人口の割合は2番目、生産年齢人口の割合は3番目に高くなっており、高齢化率は3番目に低くなっています。

さらに、年齢階層別の人口移動を見ると、石狩以外の全ての地域で10代の転出が超過している一方で、20代の人口流入は、十勝が最も多くなっています。

■北海道振興局別人口の推移

(単位:人)

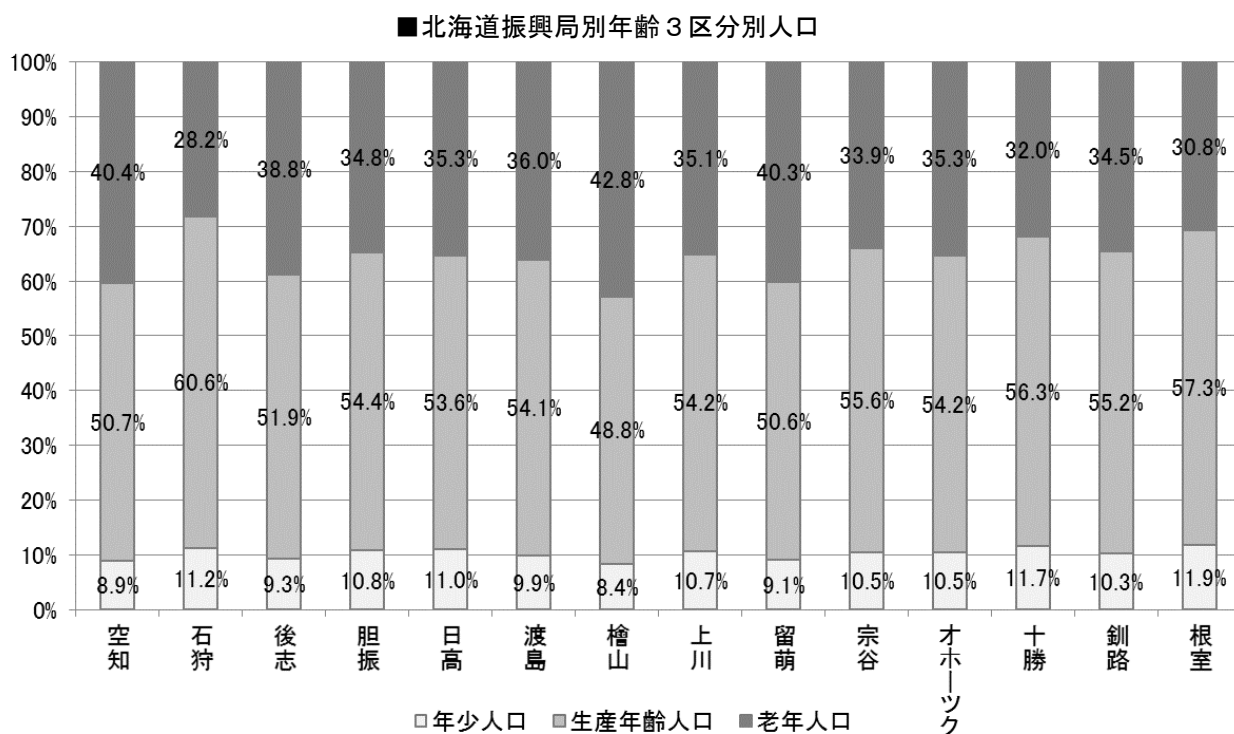
	国勢調査(各年10月1日)						
	1990年 (平成2年)	1995年 (平成7年)	2000年 (平成12年)	2005年 (平成17年)	2010年 (平成22年)	2015年 (平成27年)	2020年 (令和2年)
石 狩	2,024,041	2,154,646	2,242,564	2,310,015	2,342,338	2,375,449	2,396,732
	-	6.5%	4.1%	3.0%	1.4%	1.4%	0.9%
渡 島	483,183	474,096	461,677	449,435	427,807	404,798	380,158
	-	△ 1.9%	△ 2.6%	△ 2.7%	△ 4.8%	△ 5.4%	△ 6.1%
檜 山	62,359	57,642	54,830	46,996	42,058	37,870	33,609
	-	△ 7.6%	△ 4.9%	△ 14.3%	△ 10.5%	△ 10.0%	△ 11.3%
後 志	287,580	274,893	262,811	250,066	232,940	215,522	198,888
	-	△ 4.4%	△ 4.4%	△ 4.8%	△ 6.8%	△ 7.5%	△ 7.7%
空 知	420,006	404,808	386,657	365,594	336,254	308,336	281,964
	-	△ 3.6%	△ 4.5%	△ 5.4%	△ 8.0%	△ 8.3%	△ 8.6%
上 川	561,595	553,812	547,704	535,480	520,365	503,458	481,953
	-	△ 1.4%	△ 1.1%	△ 2.2%	△ 2.8%	△ 3.2%	△ 4.3%
留 萌	76,262	70,403	65,891	61,494	53,105	47,912	43,050
	-	△ 7.7%	△ 6.4%	△ 6.7%	△ 13.6%	△ 9.8%	△ 10.1%
宗 谷	92,778	86,378	80,767	75,668	73,447	67,503	62,140
	-	△ 6.9%	△ 6.5%	△ 6.3%	△ 2.9%	△ 8.1%	△ 7.9%
網走(オホーツク)	353,528	346,546	338,481	324,849	310,009	293,542	273,362
	-	△ 2.0%	△ 2.3%	△ 4.0%	△ 4.6%	△ 5.3%	△ 6.9%
胆 振	445,024	445,024	434,655	426,639	416,289	401,755	382,354
	-	0.0%	△ 2.3%	△ 1.8%	△ 2.4%	△ 3.5%	△ 4.8%
日 高	93,592	89,937	86,020	81,407	75,321	69,015	63,372
	-	△ 3.9%	△ 4.4%	△ 5.4%	△ 7.5%	△ 8.4%	△ 8.2%
十 勝	356,095	357,126	357,858	354,146	348,597	343,436	332,648
	-	0.3%	0.2%	△ 1.0%	△ 1.6%	△ 1.5%	△ 3.1%
釧 路	295,380	287,643	276,654	261,891	247,320	236,516	222,613
	-	△ 2.6%	△ 3.8%	△ 5.3%	△ 5.6%	△ 4.4%	△ 5.9%
根 室	92,224	89,367	86,493	84,057	80,569	76,621	71,771
	-	△ 3.1%	△ 3.2%	△ 2.8%	△ 4.1%	△ 4.9%	△ 6.3%
北 海 道	5,643,647	5,692,321	5,683,062	5,627,737	5,506,419	5,381,733	5,224,614
	-	0.9%	△ 0.2%	△ 1.0%	△ 2.2%	△ 2.3%	△ 2.9%

出典：総務省「国勢調査」(各年10月1日)

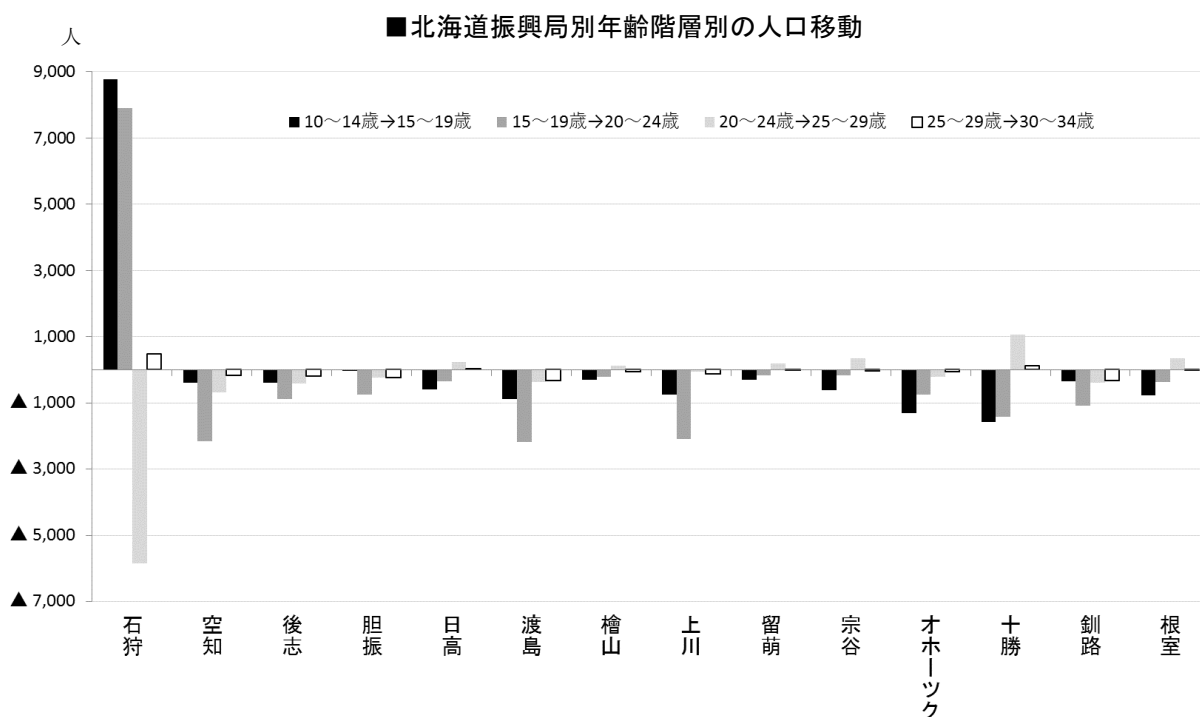
注) 下段は対前期増減率

平成17年に檜山管内熊石町が渡島管内八雲町と合併

平成22年に幌延町が留萌支庁から宗谷総合振興局へ、幌加内町が空知支庁から上川総合振興局へ移管



出典：総務省「国勢調査」(令和2年)



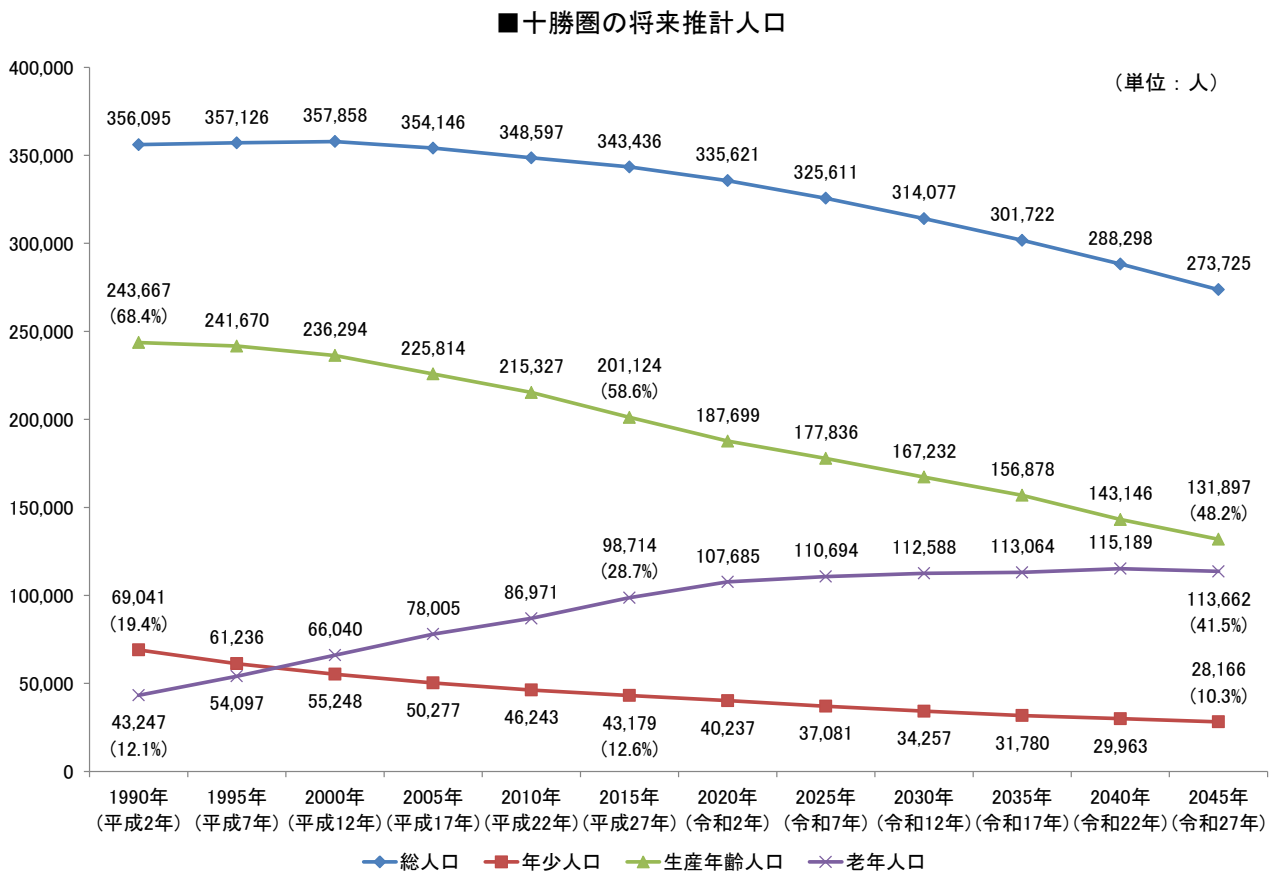
出典：総務省「国勢調査」(平成27年、令和2年)

(5) 将来推計人口

国立社会保障・人口問題研究所の将来推計人口（平成30年3月公表）によると、十勝の総人口は今後減少を続け、平成12年と比較して、令和12年（2030年）には43,781人の減、令和22年（2040年）には69,560人の減となることを見込まれています。

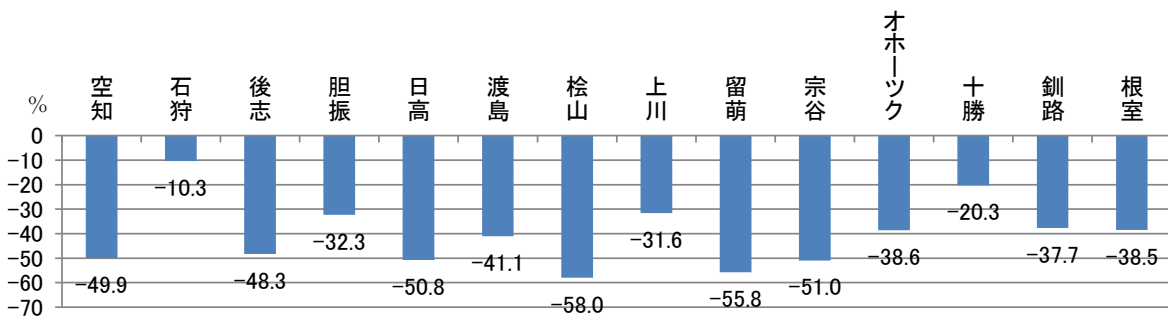
年齢3区分別人口を見ると、平成12年との比較で、令和27年の年少人口は49.0%、生産年齢人口は44.2%減少する一方、老年人口は72.1%増加すると推計されています。

また、2015年から2045年の人口減少率を振興局別に見ると、十勝は2番目の低さとなっています。



出典：平成2年から平成27年までは、総務省「国勢調査」（各年10月1日）
 令和2年以降は、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成30年3月推計）」
 注）（ ）内の数値は総人口に占める割合（構成比）。

■北海道振興局別人口減少率（2015年→2045年）



出典：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成30年3月推計）」

3 生活機能分野

(1) 医療

帯広市及び近隣3町（音更町・芽室町・幕別町）の人口は十勝全体の約75%を占め、医療機関数についても十勝の約7割、医療従事者数については十勝の約8割がこの地域に集中しています。一方、町村部の医療従事者不足は深刻化しており、医師の確保や看護師の養成など、住民が安心して診療を受けられる医療体制の整備が求められています。

圏域では、看護師養成校における専門職の養成や近隣町村の診療所等への中核的病院からの医師派遣が行われており、今後も安定的な地域医療の確保を図る必要があります。

また、休日・夜間における軽症患者の増加や、住民の大病院・専門医志向の高まりにより、初期救急の患者が二次・三次救急医療機関を利用している状況にあり、これらの医療機関の負担が増大しています。

これまでの取り組みにおいて、救命救急センターへの運営費助成により、センターの維持・充実が図られたほか、救急医療に関する普及・啓発を通じて、救命救急センターにおける一次救急患者の割合が低下し、症状に応じた適切な医療機関の利用が進みつつあります。一方、周産期医療や小児医療、精神医療などの体制の維持、充実が課題となっており、重症度、緊急度に応じた医療が提供されるよう、初期から三次救急医療に至る体系的な医療提供体制を確保するとともに、引き続き、医療機関の適切な利用に対する啓発活動を行うことが必要となっています。

■住民10万人あたりの医師数・看護師数・病床数

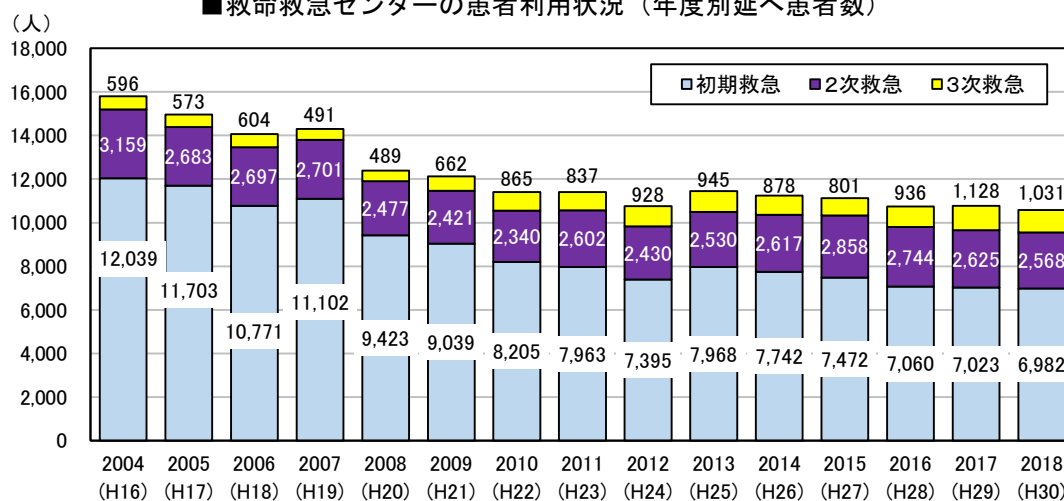
	医師数(人)		正看護師数(人)		准看護師数(人)		病床数(床)	
	実数	人口10万対	実数	人口10万対	実数	人口10万対	実数	人口10万対
十勝	634	185.9	2,987	872.0	1,258	367.3	5,123	1,491.7
北海道	13,309	248.7	57,732	1,069.1	19,172	355.0	102,462	1,903.2

出典：平成27年北海道保健統計年報（病床数）、平成28年北海道保健統計年報（医師数）

平成28年版十勝地域保健情報年報（正看護師数及び准看護師数）

注）医師数は平成28年末現在 正看護師数及び准看護師数は平成27年末現在 病床数は平成27年10月1日現在

■救命救急センターの患者利用状況（年度別延べ患者数）



出典：帯広厚生病院調べ

(2) 福祉（障害福祉・児童福祉・高齢者福祉）

障害者福祉については、障害者基本法の改正や障害者総合支援法の施行により、障害のある人が地域において自立した生活を営むことができる仕組みづくりや、就労や余暇活動などの社会参加を支援する様々な施策が推進されています。

十勝定住自立圏においては、これまで、各市町村の地域活動支援センターについて、施設の広域利用により、生活圏の拡大や地域社会との交流に貢献してきました。

今後は、地域活動支援センターのさらなる広域利用促進のため、各市町村の施設に関するより詳細なわかりやすい情報提供が必要となっています。

児童福祉については、出生数の減少などを背景に、十勝においても人口減少・少子高齢化の一層の進行が予測される中、核家族化や女性の社会進出の拡大、日常生活圏の拡大などに伴い、保護者の子育て支援に対するニーズが多様化してきています。

十勝定住自立圏においては、これまで、通勤等に伴う保護者のニーズに応えるため、市町村を超えた保育所の広域入所などを進めてきました。また、各市町村においては、仕事と家庭の両立支援に向けた保育所や幼稚園のほか、認定こども園、放課後児童クラブなどの設置運営や、育児不安の解消などを目的とした地域子育て支援センターの整備を進めてきたほか、平成27年4月に施行された子ども・子育て支援新制度を踏まえ、圏域内の保育所・幼稚園等に係る広域調整の機能強化を図っています。

今後とも様々なニーズに対応するため、広域的な視点も持ちながら、保育所や地域子育て支援センターの利用促進を図るなど、地域全体で子育てを支援していく必要があります。

高齢者福祉については、高齢化の進展に伴い、高齢者単身世帯や高齢者の夫婦のみ世帯、認知症高齢者が増加し、見守りが必要な人も増加傾向にあります。こうした中、十勝定住自立圏における「十勝広域をネットワークする見守りシステム」の運用開始により、市町村毎に運用登録されている協力機関を活用した十勝広域での捜索や保護が可能となりました。

また、高齢者が、介護が必要になっても、できる限り住み慣れた市町村や生活環境の中で、居宅や施設サービスをはじめとする様々な介護サービスを利用しながら、日常生活を続けられるよう、介護に携わる人材確保が圏域共通の課題となっています。

今後は、高齢者の生活支援体制の充実に向けて、新たな視点を持ち続けながら、既存の仕組みの活用や、安定した福祉サービスの提供に取り組んでいく必要があります。

■地域活動支援センター・保育所・地域子育て支援センターの設置箇所数等

	地域活動支援センター		身体・知的 障害者手帳 交付状況	保育所			地域子育て支援センター	
	施設数	定員		施設数 (うちへき地保育所)	定員	入所児童数	施設数	利用者数
音更町	1	20	2,597	18 (7)	1,196	1,118	4	21,964
士幌町	1	20	461	4 (2)	270	171	1	879
上士幌町	1	15	413	1	170	167	1	2,480
鹿追町	1	15	306	4	130	37	1	2,155
新得町	1	15	550	3 (1)	164	156	1	3,756
清水町	1	15	799	3	274	210	1	5,291
芽室町	1	10	1,064	7 (1)	527	509	1	10,013
中札内村	0	0	232	2 (1)	170	97	1	1,845
更別村	0	0	175	2	50	49	2	688
大樹町	1	20	342	3	170	148	1	2,622
広尾町	1	31	543	2	145	130	1	2,971
幕別町	1	10	1,507	11 (6)	730	577	4	6,137
池田町	1	20	475	1	120	118	1	3,640
豊頃町	0	0	257	2 (1)	90	65	1	1,895
本別町	0	0	573	3 (2)	232	123	1	4,898
足寄町	1	30	490	4 (3)	225	190	1	2,448
陸別町	1	9	191	1 (1)	90	44	1	926
浦幌町	0	0	357	2 (1)	125	81	1	1,288
帯広市	9	135	9,504	38 (6)	3,219	2,975	6	56,130
十勝	22	365	20,836	111 (32)	8,097	6,965	31	132,026

出典：帯広市調べ

注) 地域子育て支援センターは平成30年度延べ利用者数、その他は平成31年4月1日現在
保育所は認定こども園の保育(2号・3号認定)を含む

■高齢者の状況

	人口	65歳以上の 高齢者数	高齢化率 (%)	要介護 認定者数	認知症高齢者 (日常生活自立度Ⅱ以上)
音更町	44,366	12,549	28.3%	2,418	1,595
士幌町	6,088	1,997	32.8%	384	277
上士幌町	4,979	1,712	34.4%	321	145
鹿追町	5,381	1,610	29.9%	237	150
新得町	5,995	2,235	37.3%	461	311
清水町	9,388	3,409	36.3%	619	309
芽室町	18,521	5,451	29.4%	1,081	816
中札内村	3,903	1,127	28.8%	197	118
更別村	3,174	962	30.3%	180	91
大樹町	5,555	1,968	35.4%	405	314
広尾町	6,701	2,547	38.0%	276	239
幕別町	26,662	8,569	32.1%	1,654	1,053
池田町	6,677	2,829	42.4%	538	341
豊頃町	3,165	1,236	39.1%	238	135
本別町	6,972	2,881	41.3%	464	335
足寄町	6,841	2,702	39.5%	426	259
陸別町	2,373	921	38.8%	153	110
浦幌町	4,659	1,924	41.3%	287	229
帯広市	166,252	47,985	28.9%	10,113	6,286
十勝	337,652	104,614	31.0%	20,452	13,113

出典：帯広市調べ(令和元年7月末現在)

(3) 教育

十勝には、公民館をはじめ、図書館や博物館、生涯学習センターなど、125 の社会教育関係施設や、民間を含め 470 の社会体育関連施設が設置されています。

これらの施設では、それぞれの地域特性を活かし、住民が生涯にわたって生き生きとした暮らしができるよう、様々な取り組みが進められてきました。

近年、急速に社会が変化する中、生涯学習に対する住民のニーズが多様化・高度化し、それぞれの自治体で実施されている取り組みだけでは、こうしたニーズに十分な対応をすることが難しくなっています。

また、図書館など、多くの市町村に設置されている施設や、明治北海道十勝オーバルや銀河の森天文台など、十勝にしか所しない特徴的な施設もある中、これらの施設の活用やサービスの向上などが課題となっていました。

このため、十勝定住自立圏においては、管内の生涯学習施設がハード・ソフトの両面にわたって広域的な連携を強化し、地域性豊かな生涯学習の構築に向けた取り組みを進めてきました。これまでの取り組みによって、管内の生涯学習情報を圏域住民へ提供する仕組みが定着し、管内住民の催事等への参加の機会を拡大してきたほか、合同研修会による図書館職員のスキル向上を図ってきていますが、効果を一層高めていくには、継続的に取り組んでいく必要があります。

さらに、スポーツの分野においては、十勝の地域特性をはじめ、競技施設の立地状況や環境等の優位性を背景に、各市町村で競技団体等と連携し、大会等の誘致が進められていますが、個々の市町村では競技施設や宿泊施設等の収容能力などに限りがあり、より規模の大きな大会等を誘致する上で、広域的な取り組みが必要になっています。

■社会教育関係施設設置状況一覧（民間施設を除く）

市町村名	公民館	図書館	博物館	生涯学習センター	青少年教育施設	女性教育施設	劇場・音楽堂等	その他	合計
音更町	4	2		1	1				8
士幌町	14	1							15
上士幌町		1	1	1					3
鹿追町	12	1	2		1				16
新得町	1	1							2
清水町	2	1	2		2		1		8
芽室町	1	1	1		1				4
中札内村	2		2						4
更別村								1	1
大樹町		1	1	1					3
広尾町	2	1	2		3			3	11
幕別町	2	3	2		1		1	3	12
池田町	1	1	1						3
豊頃町	1	1						1	3
本別町	4	1	1						6
足寄町	6		2						8
陸別町	1		1				1		3
浦幌町	4	1	1						6
帯広市	1	1	4		1		1	1	9
合計	58	18	23	3	10	0	4	9	125

出典：「社会教育調査」（平成 30 年 10 月）に基づき各市町村で集計

■社会体育関連施設設置状況一覧（民間施設を含む）

	体育館	陸上競技場	野球場	ソフトボール場	テニスコート	パークゴルフ場	ゴルフ場	ゴルフ練習場	武道場等	プール	ゲートボール〔屋内〕	スケートリンク	スキー場	キャンプ場	その他	合計
音更町	3	1	3	1	4	11	2		1	1	2	2			8	39
士幌町	1	1	2	1		3			1	1	1	1				12
上士幌町	1		1		1	4	1	2	1	1	1	1	1	2	2	19
鹿追町	1	1	1	2	1	5			1	2	3	1	1	3		22
新得町	2		1		3	4	1		1	1	3	2	2	4	3	27
清水町	2		1	1		4	2	1	1	1	1	1		1	3	19
芽室町	7		2	2	3	5	2			1	7		1	1	9	40
中札内村	2		1	1	2	2			2	1	1	1		2	2	17
更別村	2		1	1	1	2			1	1		1		1	1	12
大樹町	1		1	1	1	2		1	1	1	1	1		1	2	14
広尾町	3	1	1	1	1	5		1		3	1	1	1	1		20
幕別町	3	1	4	2	5	13	2	2	2	6	3	2	2	1		48
池田町	1		1	1	1	2		1			1	1			3	12
豊頃町	1		1	1	1	1				1	1	1		2	3	13
本別町	1	1	3		2	5		1	1	1	4			1	8	28
足寄町	1	1	1		1	7				1	6	1	1	2	3	25
陸別町			1	1	1	1				1	1	1	1		1	9
浦幌町	1		1			4		1	1	1	3	1		1	2	16
帯広市	3	1	6	1	8	29		1	5	1	1	4		2	16	78
合計	36	8	33	17	36	109	10	11	19	26	41	23	10	25	66	470

出典：「社会教育調査」（平成30年10月）に基づき各市町村で集計

(4) 産業振興

① 農業

十勝は、約25万haの耕地を有し、年2,000時間を超える日照時間、良質な水資源に恵まれ、品種改良や肥培管理技術の向上、土地基盤の整備を進め、我が国を代表する食料生産基地として、大規模で生産性の高い畑作・酪農が展開されています。

十勝における1戸あたりの平均耕地面積は41.6haで、全国平均の約17倍に達し、EUの農業国であるフランスやドイツと並ぶ水準にあります。

また、販売農家総数5,423戸のうち専業農家数は4,462戸（約82%）で、家族経営を主とした専業経営の割合が非常に高く、生産性の高い畑作・酪農主体の土地利用型農業が営まれています。

十勝農業は、恵まれた環境の中で、カロリーベースでの食料自給率が1,240%の食料生産地帯として、3,549億円の農畜産物を生産し、食品加工・農業機械などの関連産業が集積するなど、地域経済を支える基幹産業として重要な役割を担っています。

しかし、十勝の農業を取り巻く環境は、TPP11や日EU・EPAの協定発効等に伴う経済のグローバル化の進展、台風等の自然災害リスクの高まり、人口減少等に伴う農業従事者の不足など、大きく変化しており、今後も、地域で連携しながら、生産基盤の整備、生産技術の向上、経営の効率化などを図っていく必要があります。

これまでの取り組みにおいては、防疫資材の備蓄や作況調査、営農技術、防疫対策などの営農に必要な情報の収集と、農業者への周知を行ったほか、新規就農者等の管内農業者を対象とした研修会を開催するなど、農業振興に関する広域的な取り組みや地域の担い手の育成を実施してきました。

また、フードバレーとかちの取り組みとして、大手企業と包括連携協定を締結し、試験研究機関や地域事業者とともに新商品の開発を行うなど、農林漁業を成長産業にするための取り組みを広域で実施したほか、平成25年度には管内19市町村が「バイオマス産業都市」に選定され、十勝に豊富に有する家畜ふん尿等の資源を活用するバイオガスプラントの設置などを進めました。

一方、少子高齢化や労働力不足などにより、農家数が減少するなか、一戸当たりの経営規模の拡大が進行しており、担い手の育成支援や新規就農の促進、ICT等の先進技術を活用した省力化など、地域農業の担い手確保・育成に向けた取り組みを進めていく必要があります。

また、バイオガスプラントの建設については、事業に係るコストや、送電系統との連系などに課題があり、解決に向けた検討が必要となっています。

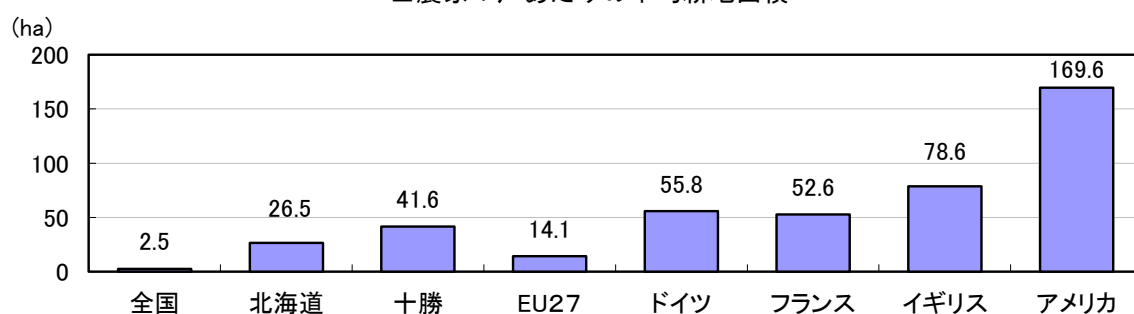
さらに、鳥インフルエンザや口蹄疫などの疫病、エゾシカなどの野生鳥獣の食害についても、その影響が広範囲に及ぶことから、地域が連携しながら対策を進めていく必要があります。

■十勝のバイオマス賦存量及び利用状況

バイオマス	用途	2012年度(平成24年度)集計			2017年度(平成29年度)末集計		
		賦存量 (トン/年)	利用量 (トン/年)	利用率 (%)	賦存量 (トン/年)	利用量 (トン/年)	利用率 (%)
木質系	燃料化、製紙原料、敷料	247,951	148,939	60.1	230,009	145,468	63.2
農業残さ	堆肥化、飼料化	733,447	437,877	59.7	722,385	413,002	57.2
家畜排せつ物	堆肥化、液肥化、燃料化	5,952,264	5,483,160	92.1	6,548,782	6,307,539	96.3
食品廃棄物	堆肥化、飼料化、燃料化	100,163	56,214	56.1	92,078	52,128	56.6
汚泥類	堆肥化	20,386	10,158	49.8	13,187	12,338	93.6
紙類	再生利用	14,148	13,280	93.9	12,735	11,940	93.8
植物系廃油	燃料化	2,002	263	13.1	2,192	438	20.0
合計		7,070,361	6,149,891	87.0	7,621,368	6,942,853	91.1

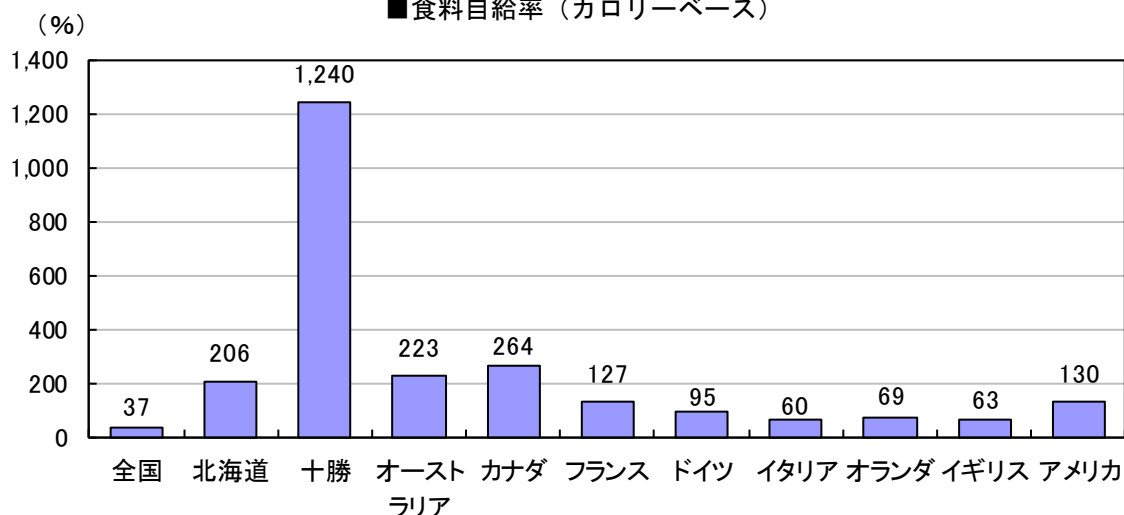
※出典：帯広市調べ

■農家1戸あたりの平均耕地面積



出典：農林水産統計（農林水産省）、2015 農林業センサス（農林水産省）、2010 USDA/NASS 資料、EU 農業センサス 2010

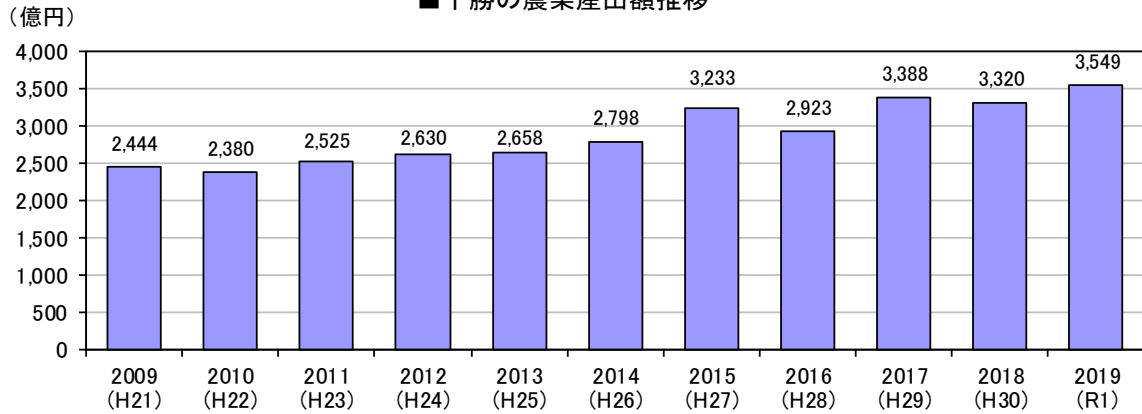
■食料自給率（カロリーベース）



出典：農林水産省ホームページ、フードバレーとちか推進協議会

注) 全国は平成30年、北海道は平成29年、十勝は令和元年、他は平成25年の数値

■十勝の農業産出額推移



出典：農林水産統計（農林水産省）
平成19年以降は十勝地区農業協同組合長会、十勝農業協同組合連合会、十勝総合振興局調べによる農協取扱高

■農家戸数の推移

(単位：戸、%)

年次	区分	総数	専業農家	兼業農家			規模別農家			
				総数	第1種	第2種	5ha未満	5~10	10~20	20ha以上
2000年 (平成12年)	十勝	7,472	5,087	2,385	2,062	323	607	439	1,139	5,287
	全道	62,611	29,051	33,560	23,652	9,908	19,938	12,872	12,764	17,037
	対前年比	11.93	17.51	7.11	8.72	3.26	3.04	3.41	8.92	31.03
2005年 (平成17年)	十勝	6,596	4,811	1,785	1,608	177	421	305	835	5,035
	全道	51,990	27,120	24,870	18,496	6,374	14,690	9,436	10,882	16,982
	対前年比	12.69	17.74	7.18	8.69	2.78	2.87	3.23	7.67	29.65
2010年 (平成22年)	十勝	5,978	4,479	1,499	1,215	284	321	177	642	4,838
	全道	44,050	26,693	17,357	11,963	5,394	11,378	6,527	9,249	16,896
	対前年比	13.57	16.78	8.64	10.16	5.27	2.82	2.71	6.94	28.63
2015年 (平成27年)	十勝	5,423	4,462	961	793	168	295	155	488	4,485
	全道	38,086	26,597	11,489	7,945	3,544	9,005	5,097	7,760	16,224
	対前年比	14.24	16.78	8.36	9.98	4.74	3.28	3.04	6.29	27.64

出典：農林業センサス・農林水産統計 注) 農家数は販売農家数で記入

■年度別エゾシカ捕獲数及び被害額

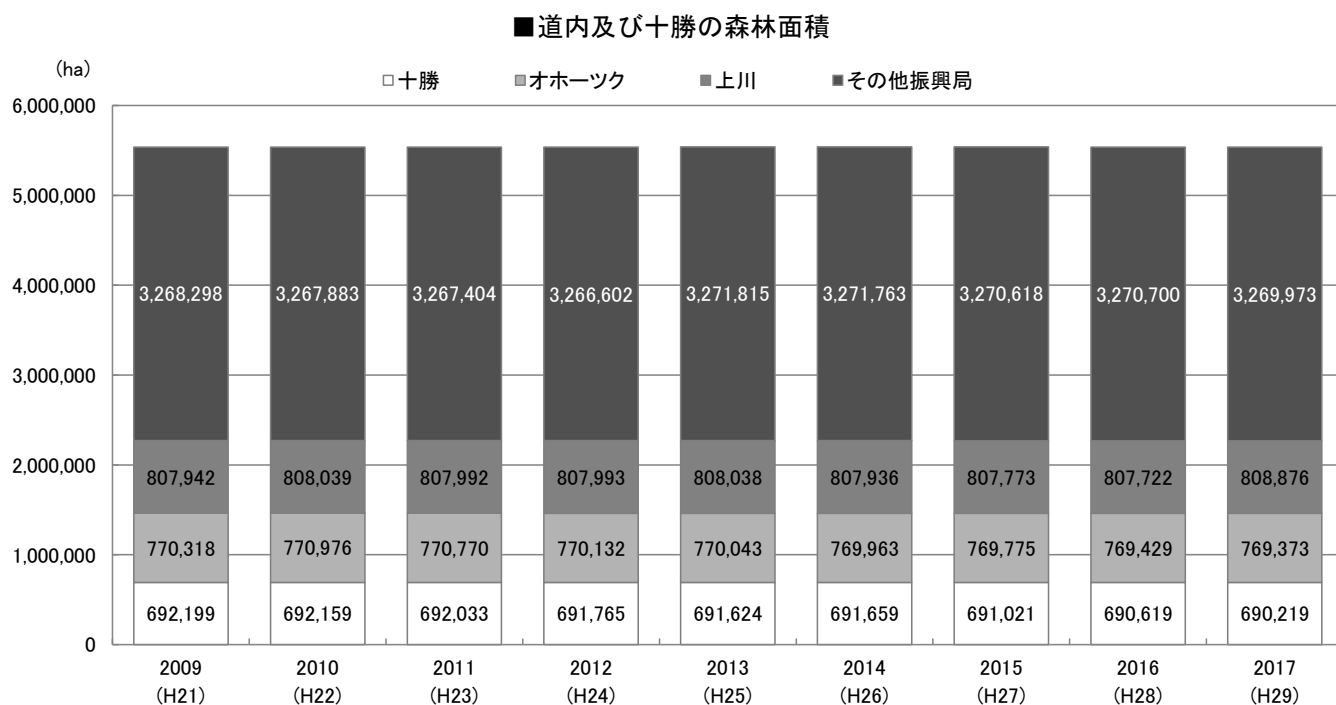
(単位：頭、百万円)

			2011年 (平成23年)	2012年 (平成24年)	2013年 (平成25年)	2014年 (平成26年)	2015年 (平成27年)	2016年 (平成28年)	2017年 (平成29年)
捕獲数	狩猟	十勝	9,250	11,787	5,703	6,117	6,031	4,950	5,268
		全道	68,247	69,271	45,795	43,896	38,984	38,635	39,874
		対全道比	13.6%	17.0%	12.5%	13.9%	15.5%	12.8%	13.2%
	許可捕獲	十勝	7,967	7,731	9,310	10,027	10,671	9,746	10,031
		全道	69,385	75,143	86,444	93,125	85,642	81,778	88,230
		対全道比	11.5%	10.3%	10.8%	10.8%	12.5%	11.9%	11.4%
	合計	十勝	17,217	19,518	15,013	16,144	16,702	14,696	15,299
		全道	137,632	144,414	132,239	137,021	124,626	120,413	128,104
		対全道比	12.5%	13.5%	11.4%	11.8%	13.4%	12.2%	11.9%
農林業被害額	十勝	864	937	704	647	578	481	534	
	全道	6,409	6,304	5,563	4,613	4,254	3,917	3,928	
	対全道比	13.5%	14.9%	12.7%	14.0%	13.6%	12.3%	13.6%	

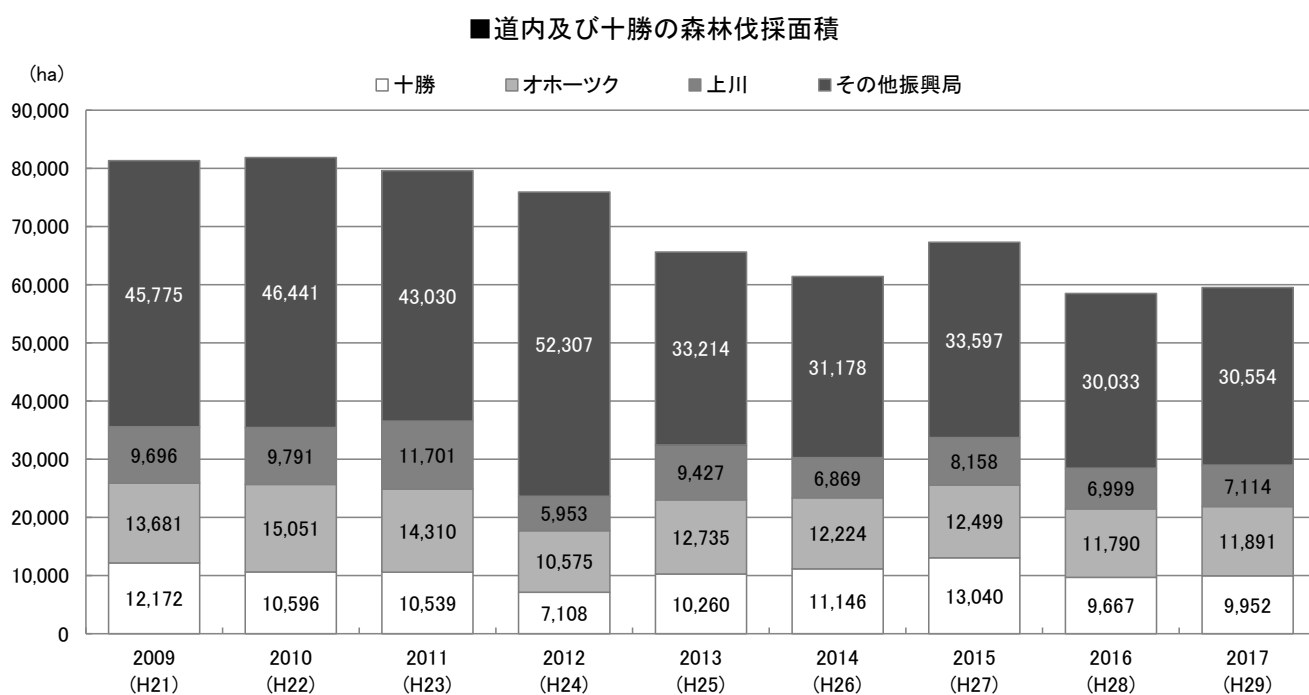
出典：十勝総合振興局環境生活課調べ

② 林業

十勝の森林面積は690,219haで、その内訳は国有林415,556ha、民有林（道有林、市町村有林、私有林等）274,664haとなっています。この面積は十勝の総面積の約64%を占め、上川圏、オホーツク圏に次ぐ広さになっています。平成29年の伐採面積は9,952haであり、伐採材積は1,038千 m^3 となっています。



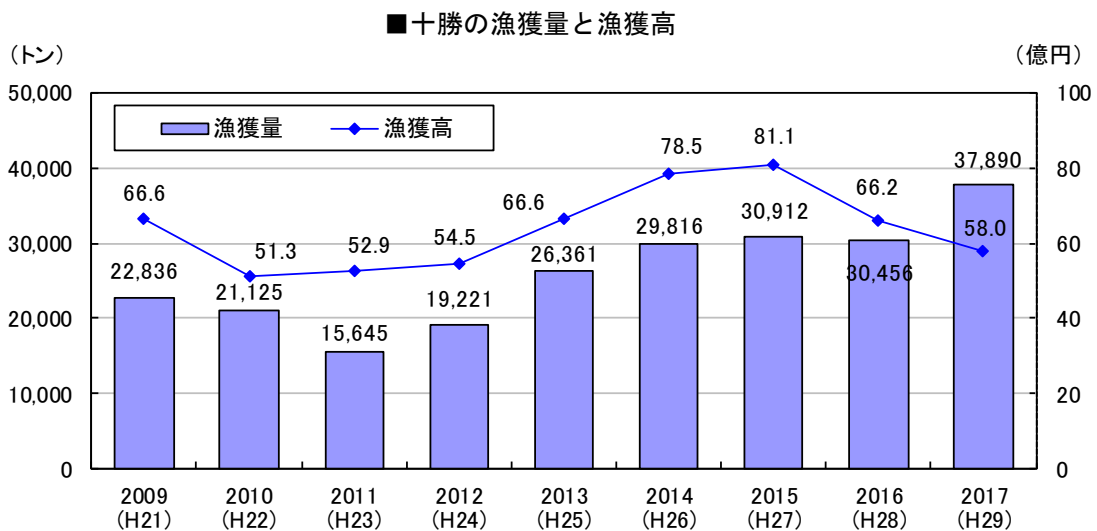
出典：北海道林業統計



出典：北海道林業統計

③ 水産業

十勝には、重要港湾である十勝港をはじめ、沿岸部に5つの漁港（音調津、大樹、旭浜、大津、厚内）があり、平成29年の総漁獲量は37,890トンで、漁獲高は約58億円となっています。このうち魚種別漁獲高では、さけが約12億円、まいわしが約10億円となっています。



出典：北海道水産現勢

④ 工業

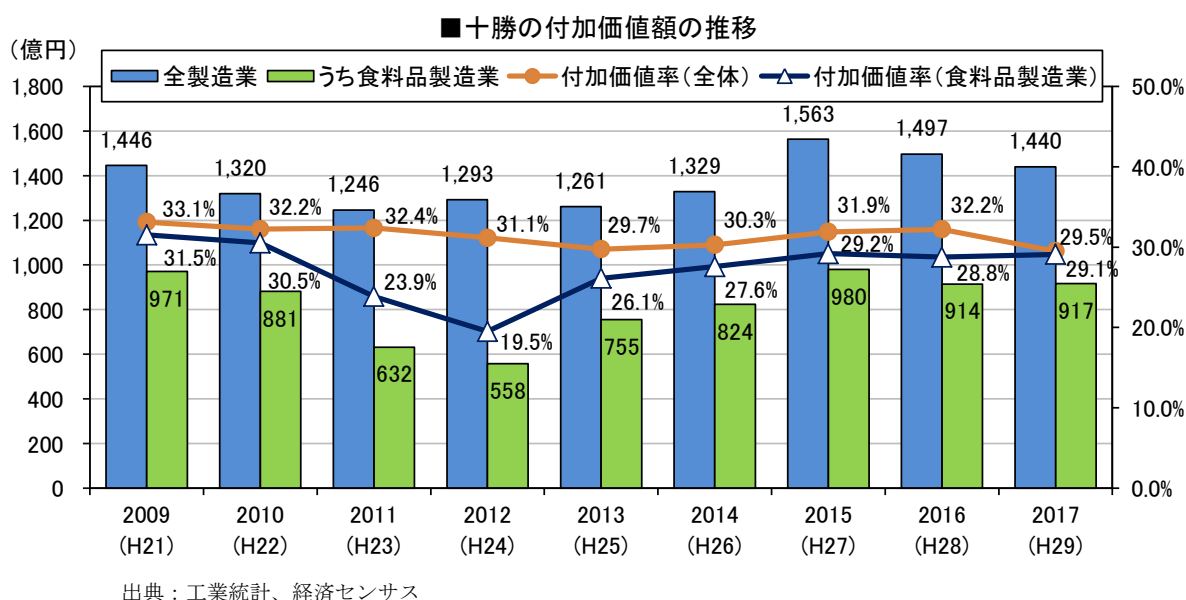
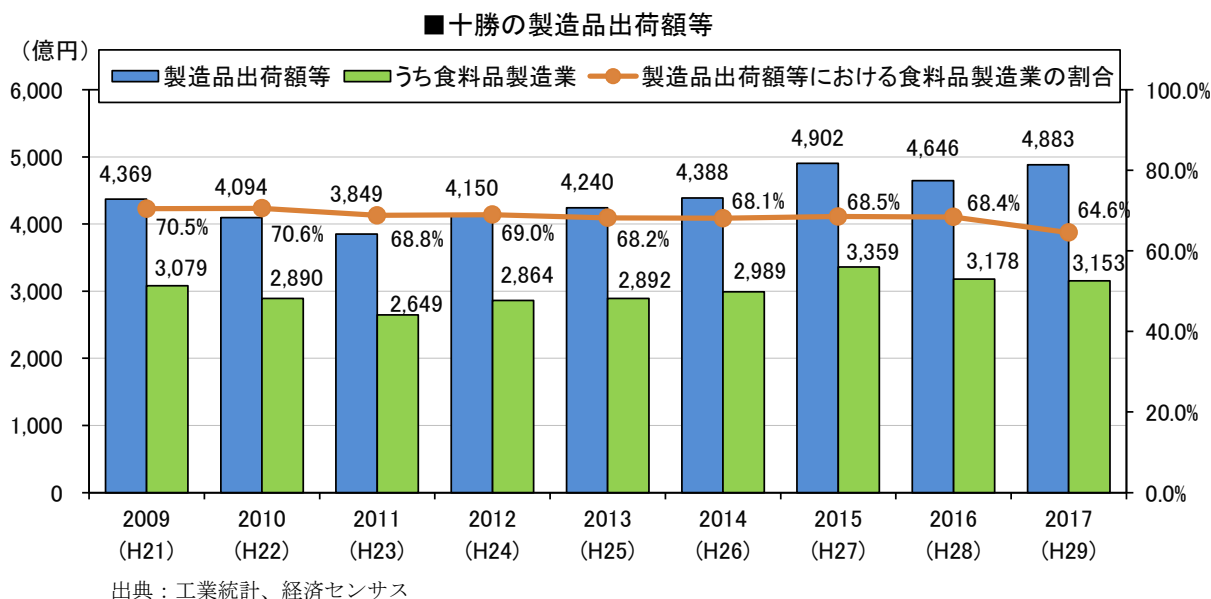
十勝の製造品出荷額等は4,883億円で、全道14の総合振興局・振興局のうち3番目に位置しています。食品品製造業は3,153億円で製造品出荷額等の64.6%を占めており、北海道の35.5%と比較して高い割合となっています。

十勝の付加価値率（製造品出荷額等に占める付加価値額の比率）は製造業全体で29.5%と全道平均26.5%を上回っており、食品品製造業の付加価値率においても29.1%と全道平均28.0%を上回っていますが、全国平均34.5%と比べ低くなっています。

これまでの取り組みにおいては、農商工・産学官連携事業の推進や地域産品のPR事業により、十勝産原料を活用した商品開発や十勝ブランドの確立に向けた取り組みを進めてきました。また、フードバレーとかちの推進として、地域の農産物を活用し、付加価値の高い商品をつくるため、大手食品製造メーカーとフードバレーとかち推進協議会が包括連携協定を結び、十勝産農産物を原料とする機能性素材の抽出や、地域産業と連携した新たな商品開発を進めています。

今後とも、引き続き、十勝の豊富な農畜産物等の原材料を地元で加工し、さらなるブランド化を図るなど、付加価値を向上する取り組みを促進する必要があります。

企業誘致については、第一次産業に関連した食品品製造業や、それらに付随する卸売業・運輸業などを中心に工場等の新設・増設が進みましたが、今後も、新たな雇用創出や地域産業の活性化を図るため、地域特性等を活かした企業立地を促進する必要があります。



■地域別（振興局管内別）企業立地件数の推移

	2008 (H20)	2009 (H21)	2010 (H22)	2011 (H23)	2012 (H24)	2013 (H25)	2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)
道央	24	18	6	16	32	47	41	13	12	13
石狩	11	8	1	7	9	19	19	5	5	3
後志	6		1	1	2	3	2	1	5	3
胆振	3	1	1	4	13	18	16	3	1	1
日高					1	2				
空知	4	9	3	4	7	5	4	4	1	3
道東	3	10	7	5	39	51	35	6	3	8
十勝	1	4	3	3	20	18	12			
釧路		5	2	1	6	14	8	3	1	3
根室		1			1		1			1
オホーツク	2		2	1	12	19	14	3	2	4
道北	4	6	5	5	4	9	6	1	1	1
上川	4	6	5	5	4	9	6		1	
留萌										
宗谷										1
道南	4	1	2	1	0	2	5	1	3	2
渡島	4	1	2	1		1	4	1	3	2
檜山						1	1			
合計	35	35	20	27	75	109	87	21	19	24

出典：「北海道の工場立地動向調査」（北海道経済産業局）

⑤ 商業

近年の厳しい経済状況や消費の低迷等により、十勝の卸・小売業の事業者数及び従業者数は、ともに減少傾向で推移しており、平成28年の事業所数は3,340か所、従業者数は25,477人となっています。

また、卸・小売業の年間商品販売額は平成28年で9,658億円であり、十勝の商品販売額が北海道に占める割合は、これまでと比較して低下しています。

■卸・小売業の事業所数（法人＋個人）

（単位：か所）

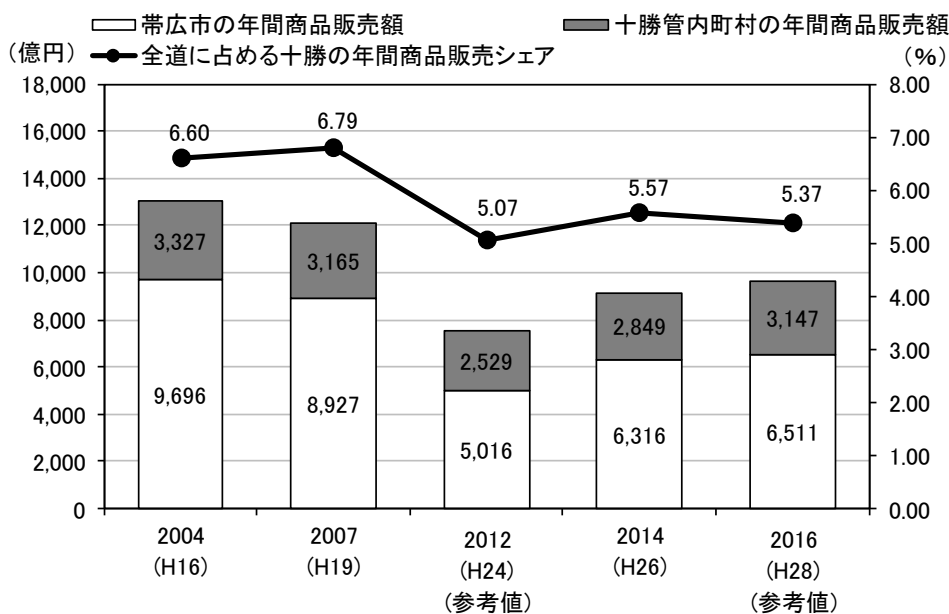
	全国	北海道	十勝
2002(H14)	1,679,606	66,506	4,677
2004(H16)	1,613,318	64,471	4,497
2007(H19)	1,472,658	58,236	4,041
2012(H24) (参考値)	1,049,870	42,813	2,962
2014(H26)	1,039,079	42,769	3,054
2016(H28) (参考値)	1,087,137	46,282	3,340

■卸・小売業の従業者数（法人＋個人）

（単位：人）

	全国	北海道	十勝
2002(H14)	11,974,766	516,518	33,673
2004(H16)	11,565,953	502,536	31,064
2007(H19)	11,105,669	463,793	29,608
2012(H24) (参考値)	8,308,863	343,808	21,782
2014(H26)	8,569,694	358,174	23,826
2016(H28) (参考値)	9,436,446	390,952	25,477

■卸・小売業における年間商品販売額及び全道に占める十勝の年間商品販売額の推移



出典：商業統計（～平成19年）、経済センサス（平成24年）、商業統計（平成26年）、経済センサス（平成28年）
注）経済センサスは商業統計と集計法方が異なり、単純比較ができないことから、参考値とした。

⑥ 観光

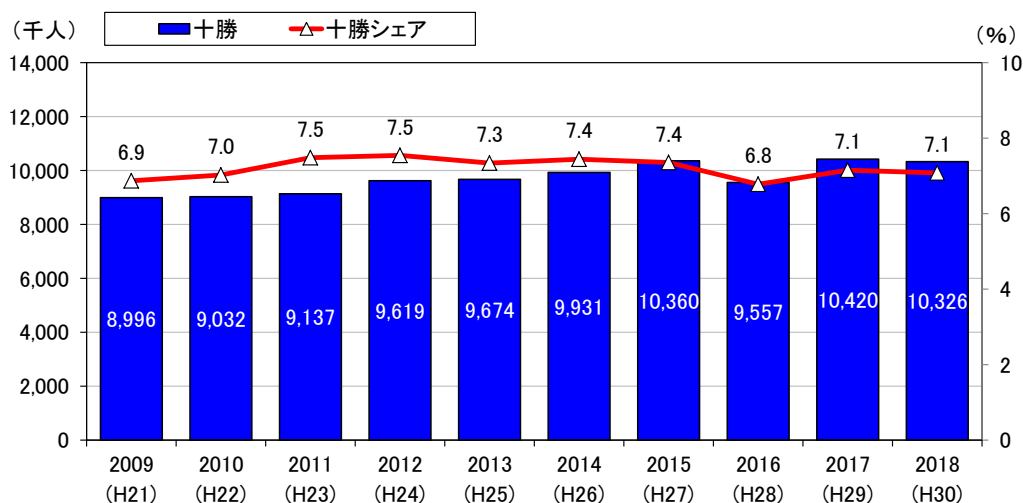
十勝の観光入込客数は、これまで各市町村が連携して、オール十勝による観光プロモーションや各種イベントなどを実施してきたことにより、増加傾向にあります。全道に占める十勝の割合はほぼ横ばいの7%台となっています。

平成30年度の十勝の観光入込客数は、10,326千人で道内6圏域中4番目となっており、観光入込客数に占める道外客の割合は25.9%、宿泊客の割合は16.7%となるなど、道外からの観光客や滞在型の観光客が少ない状況となっています。

これまでの取り組みにおいては、観光関連団体と連携し、観光セミナーの開催や各地域イベントでのPRなどのほか、「国際農業機械展 in 帯広」などの大規模イベントへの出展など、食を活かした観光振興に圏域を挙げて取り組んできたところです。

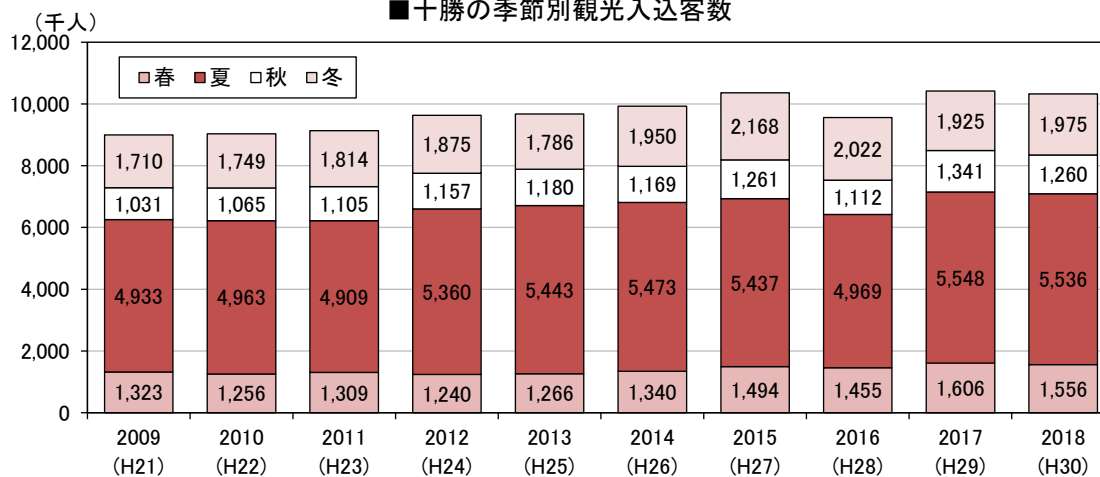
今後とも、オール十勝による観光プロモーションや各種イベントなどを効率的・効果的に実施するほか、観光情報を集約し、一体的に情報発信を行うことにより、観光客が周遊しやすい環境づくりを進め、地域が一体となって、インバウンドや個人旅行者など多様化する観光客のニーズに対応した魅力ある観光振興を図る必要があります。

■十勝の観光入込客数及び全道における十勝観光客のシェア



出典：北海道観光入込客数調査

■十勝の季節別観光入込客数



出典：北海道観光入込客数調査

⑦ 道路

広大な面積を有する十勝は自動車交通への依存度が高く、道路網は圏域内外の物的・人的交流に重要な役割を果たしています。

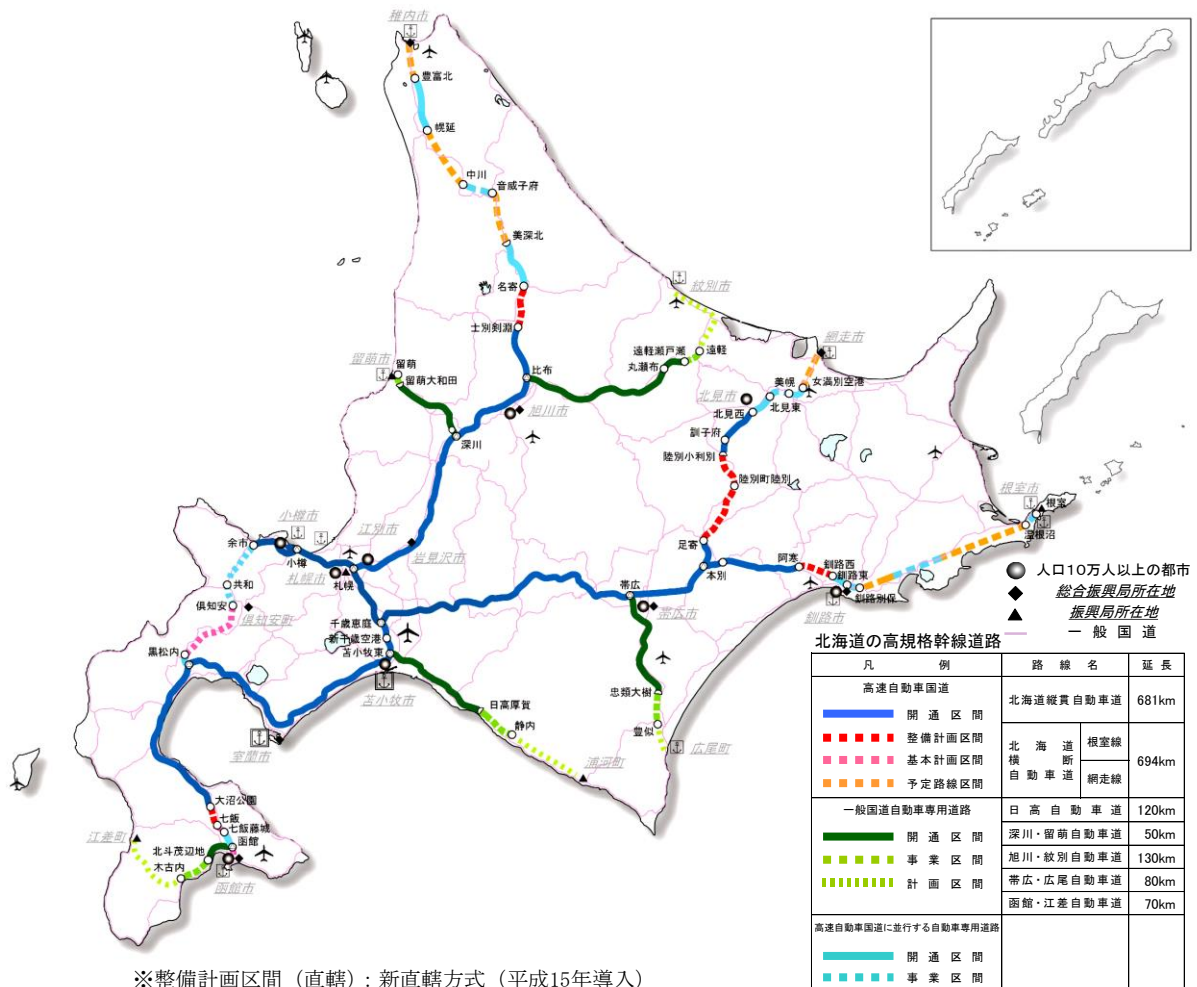
高速自動車国道である北海道横断自動車道は、平成23年10月に道央圏と全線が結ばれ、道央から十勝までの新たな高速道路ネットワークが完成したほか、平成28年3月には阿寒まで開通となり、今後は釧路管内へのアクセス向上も期待されています。

また、令和元年9月には、現状暫定2車線である千歳恵庭JCT～十勝清水IC間が4車線化の優先整備区間として選定されたことから、アクセス性の向上や災害に強い道路ネットワークの構築等の効果が期待されます。

一般国道自動車専用道路である帯広・広尾自動車道は、帯広～忠類大樹間が開通し、とから帯広空港や広尾方面とのアクセスが向上しています。

今後は、道央圏に加え、釧路・オホーツク圏とのネットワーク強化に向けた道路網の一層の整備や、十勝港とのアクセス強化が望まれています。

■北海道高規格幹線道路網図



※整備計画区間（直轄）：新直轄方式（平成15年導入）

- ・新会社による整備・管理が難しいと見込まれる高速自動車国道の路線・区間の整備を国が直轄で行う区間。
- ・事業費は、国、地方公共団体が負担し、通行料は無料。

⑧ 空港

圏域唯一の空港である「とちち帯広空港」は、昭和56年に道内4番目のジェット化空港として開港しました。平成29年には、空港機能を強化するため、旅客ターミナルビルを増築し、供用を開始しています。

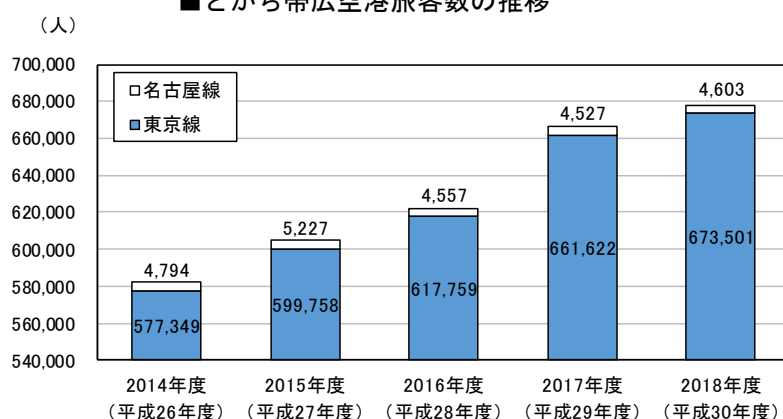
国内線は、東京線が1日7往復運航し、十勝・帯広の空の玄関口として、地域の経済活動を支えており、また、平成26年から8月の1か月間の季節運航で再開した名古屋線は、中京圏から多くの観光客を運び入れるなど、地域の活性化に貢献しています。

東京線の旅客数は毎年増加し、平成30年度には過去最高を記録しました。また、名古屋線の旅客数も堅調に推移しています。

一方、平成12年から台湾を中心に国際チャーター便が就航していますが、近年は、その便数や旅客数が減少しています。

今後は、北海道内7空港の一括運営委託などを通し、東京線の中型機の通年運航、名古屋線の運航期間延長、関西圏への路線再開、国際線の便数増加など、空港のさらなる利便性向上が求められています。

■とちち帯広空港旅客数の推移



■路線図

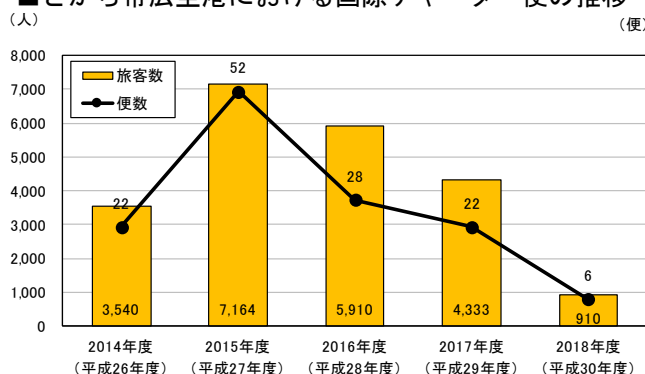


出典：帯広市空港事務所調べ

注) 東京線1日7往復

名古屋(中部国際)線(8月のみ、週4往復)

■とちち帯広空港における国際チャーター便の推移



とちち帯広空港

出典：帯広市空港事務所調べ

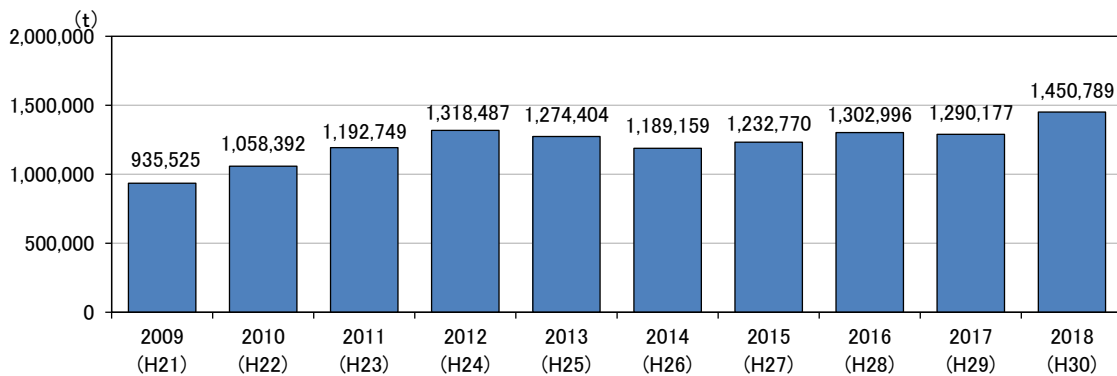
⑨ 港湾

国より重要港湾の指定を受けている十勝港は、道内の港の中で最も首都圏に近いという地理的好条件にあります。

取扱貨物量は、9年連続で100万トン以上の貨物量で推移しており、移出は小麦・馬鈴しょなどの農作物や林産品、輸入・移入は化学肥料・飼料・整糖工場用石炭などの農業生産資材が大半を占め、各年とも貨物量に対する移出・輸入・移入の割合は概ね均等となっています。

水深13mの岸壁の整備や道内最大級の配合飼料コンビナートの設置などの利便性の向上により、十勝港は、圏域の農畜産物や農業資材などの物流拠点として、今後さらなる利用の拡大が期待されています。

■ 十勝港貨物取扱量の推移



出典：広尾町「町勢要覧資料編」

⑩ 航空宇宙産業

十勝は、地理的条件や気象条件など、航空宇宙関連の実験・研究拠点として優れた立地条件を有しています。こうした地域の優位性を活かし、十勝圏に航空宇宙産業基地を建設することを目的として、昭和61年に管内全市町村と関係団体が連携して「十勝圏航空宇宙産業基地構想研究会」を設立しました。

平成28年2月には、活動の充実や体制等の強化を図るため、研究会を「とちかち航空宇宙産業基地誘致期成会」へと組織改編し、航空宇宙に関する調査研究をはじめ、地域住民などへの啓発活動、国や関係機関への要請活動などの取り組みを官民一体となって進めています。

こうした中、宇宙2法（宇宙活動法、衛星リモセン法）の成立により、我が国では民間企業の宇宙産業への参入が図られており、十勝においても、小型ロケット開発のベンチャー企業が、民間単独開発のロケットでは国内初となる宇宙空間到達に成功したほか、ロケット射場の事業運営会社移行を前提とした企画調査会社が設立されるなど、航空宇宙分野の取り組みが加速しています。

今後は、航空宇宙産業基地構想の実現に向け、管内市町村をはじめ、経済団体、金融機関、報道機関などで構成するとちかち航空宇宙産業基地誘致期成会などを中心に、ロケット射場等の整備に対する支援などを行い、十勝の長期的な発展につなげていくことが求められています。

(5) 環境

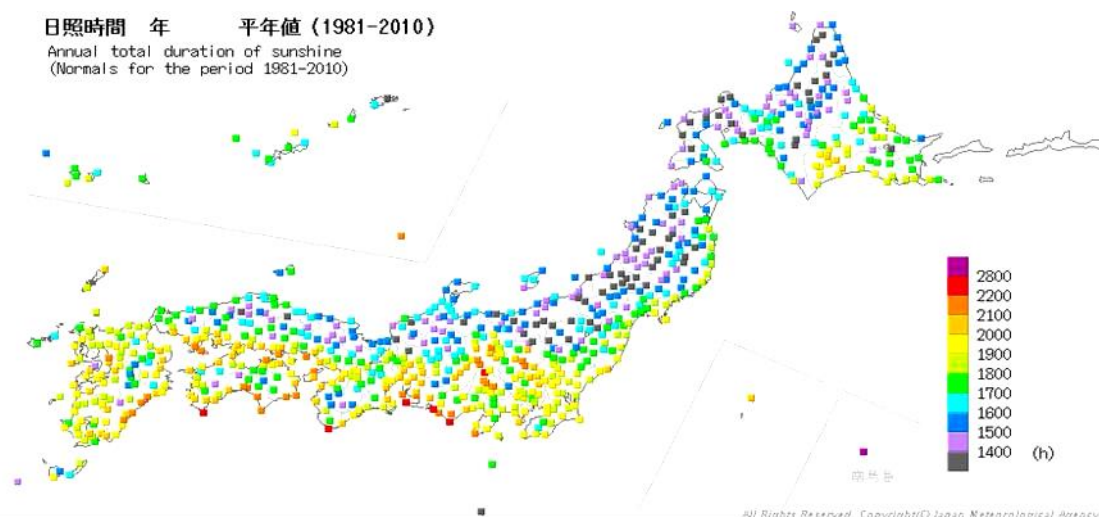
地球温暖化防止は、世界共通の課題として、国際的な連携のもとに対策が進められています。我が国においても、温室効果ガス排出量の削減目標達成に向けて様々な温暖化対策が行われています。

大規模な畑作や酪農地帯を有し、多くの森林資源に恵まれている十勝は、降雪量が比較的少なく、寒冷な気候であり、バイオマスが豊富に賦存するとともに、国内有数の日照時間の長い地域です。これらの地域特性や資源を最大限に活かし、バイオマスや太陽光などの再生可能エネルギー利用や、省エネルギー化などを進め、低炭素社会の構築に向け地域が主体となり取り組むことが求められています。

これまで、各市町村において環境意識の啓発に関する事業を進めてきたほか、連携によるイベントの開催を行ってきました。また、公共施設や一般住宅等への太陽光発電システムの導入、木質バイオマスボイラーの導入や道路照明灯等への省エネ機器の導入などにより、温室効果ガスの削減を進めています。

一方で、家庭部門の二酸化炭素排出量の削減が課題となっており、地球温暖化防止に向けた啓発などに継続的に取り組む必要があります。また、再生可能エネルギーや省エネルギー機器の導入はイニシャルコスト等の課題があることから、圏域内の先進事例等の情報を共有しながら、各市町村の地域特性に合わせた効果的な導入を促進していく必要があります。

■日照時間年平均値（1981-2010）



出典：気象庁気象統計情報

(6) 防災

日本は、世界でも有数の地震多発国であり、平成23年3月に発生した東日本大震災をはじめ、これまで数多くの震災に見舞われています。また、近年は、地球温暖化の影響により、風水害の激甚化など気象災害のリスクが高まっています。

十勝においても、過去3度にわたって発生した十勝沖地震や、平成28年の連続台風によって大きな被害を受けたほか、平成30年には北海道で初めて震度7を観測した胆振東部地震により北海道全域で停電が発生し、住民の生活に大きな影響を及ぼしました。こうした災害に迅速かつ的確に対応するため、災害対策の基本となる地域防災計画の見直しや関係機関との連携強化をはじめ、災害発生当初における生活の維持、情報伝達手段の確保、初期段階において重要となる自主防災体制の構築など、被害を最小限に抑え、住民の生命や財産を守るために必要な体制の整備が求められています。

これまで、圏域内の災害備蓄品の充実・確保や、非常時における職員の相互派遣体制の充実、避難所の耐震化の推進などに取り組み、圏域内の災害体制の充実を図ってきました。

今後は、防災意識の普及啓発に資する取り組みを継続して進めるとともに、近年頻発する自然災害により高まっている防災に対する意識を圏域全体で共有・維持していくことが重要であることから、市町村間の更なる連携強化が求められています。

また、災害時における民間企業やボランティア団体等との広域的な連携も視野に入れた協定の締結や、活動の推進に引き続き取り組むことが必要となっています。

■十勝に大きな被害をもたらした主な地震の発生状況

地震の名称	発生日月日	規模	最大震度(十勝管内)	被害状況(北海道内)
十勝沖の地震	昭和27年3月4日	8.2	6: 池田、浦幌、 豊頃、幕別 5: 帯広	太平洋沿岸一帯に大被害 大津波 ・ 死者28、不明者5 ・ 負傷者287 ・ 家屋全壊815 ・ 半壊1,324
1968年十勝沖地震	昭和43年5月16日	7.9	5: 広尾	南西部地方を中心に被害、 津波 ・ 死者2 ・ 負傷者133 ・ 住家全壊110 ・ 半壊405
平成15年十勝沖地震	平成15年9月26日	8.0	6弱: 鹿追、幕別、 豊頃、忠類	太平洋沿岸一帯に被害 ・ 不明者2 ・ 負傷者847 ・ 住家全壊116 ・ 半壊368
平成23年東北地方太平洋沖地震	平成23年3月11日	9.0	4: 浦幌、大樹、 帯広、音更、 更別、鹿追、 芽室、池田	太平洋沿岸を中心に被害、 津波 ・ 死者1 ・ 負傷者3 ・ 住家半壊4
平成30年北海道胆振東部地震	平成30年9月6日	6.7	4: 鹿追、新得、 帯広、音更、 清水、芽室、 幕別、池田、 浦幌、大樹	石狩、胆振地方を中心に被害 ・ 死者44 ・ 負傷者785 ・ 住家全壊479 ・ 半壊1,736 (R元.9.5現在)

出典：北海道地域防災計画(北海道)、平成30年北海道胆振東部地震による被害状況等(第121報)(北海道)、災害時自然現象報告書(気象庁)



平成 15 年十勝沖地震（豊頃町）



平成 23 年東北地方太平洋沖地震
（広尾町）



平成 30 年北海道胆振東部地震
（帯広市）

■十勝に大きな被害をもたらした主な水害の発生状況

発生年月日	種別	地域	被害状況(北海道内)
昭和 56 年 8 月 3 日 ～6 日	台風 12 号	全道 (189 市町村)	<ul style="list-style-type: none"> 前線と台風 12 号 死者 8 人、重傷 5 人、軽傷 9 人 家屋被害 27,257 棟
昭和 56 年 8 月 21 日 ～23 日	台風 15 号	全道 (198 市町村)	<ul style="list-style-type: none"> 台風 15 号と前線 死者 2 人、重傷 12 人、軽傷 42 人 家屋被害 18,134 棟
平成 28 年 8 月 20 日 ～24 日	台風 11 号、 9 号	全道	<ul style="list-style-type: none"> 死者 1 名、重傷者 2 名、軽傷者 7 名 住家半壊 2 棟 床上浸水 70 棟、床下浸水 453 棟
平成 28 年 8 月 30 日 ～9 月 4 日	台風 10 号	全道	<ul style="list-style-type: none"> 死者 2 名、行方不明者 2 名、軽傷者 1 名 住居全壊 24 棟、住家半壊 62 棟 床上浸水 173 棟、床下浸水 310 棟

出典：北海道地域防災計画（北海道）



平成 28 年台風 10 号（清水町）



平成 28 年台風 10 号（新得町）

4 結びつきやネットワーク分野

(1) 地域公共交通

鉄道や路線バスなどの公共交通は、高齢者や学生など交通弱者の生活の足として欠かせないものではありますが、利用者数については、近年、横ばいの状況にあります。

鉄道は、JR北海道が十勝圏と道央圏・釧路圏を結び、平成30年度におけるJR帯広駅の乗車人員は約58万人となっています。

路線バスは、JR帯広駅を中心に放射状に路線網が形成されており、平成30年度における圏域内のバス利用者数は約459万人となっています。

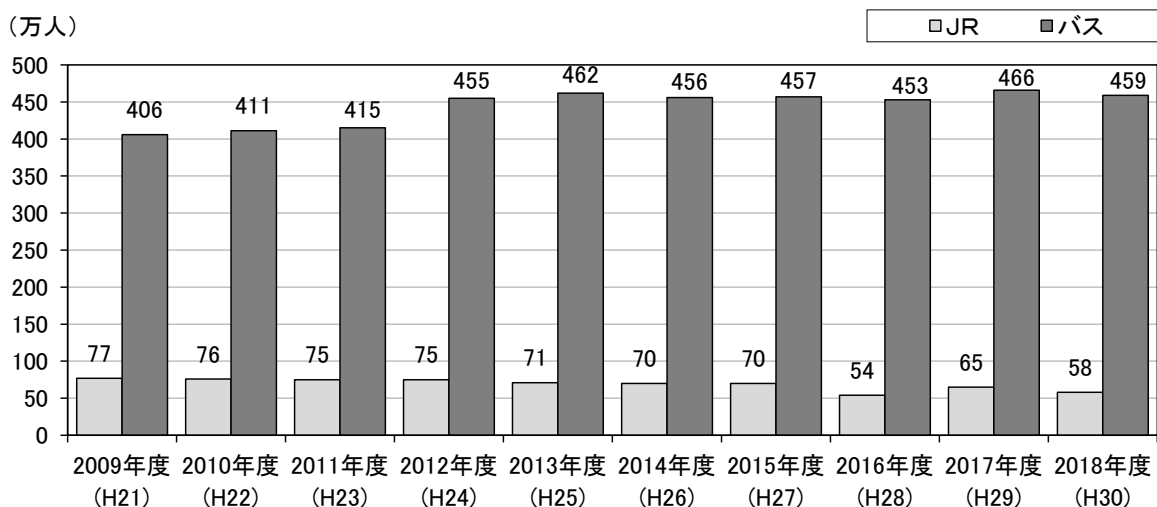
これまでの取り組みにおいては、バス事業者等と連携し、バス交通の維持・確保に関する計画の策定や、バスの利用実態を把握するための乗降調査などに基づく路線・ダイヤの見直しを行ったほか、一部町村においてコミュニティバスの運行を開始するなど、生活交通路線の維持・確保に取り組んできました。しかし、近年、バス事業従事者の不足や運行収支の悪化などに伴う公共交通の維持確保が懸念されています。

公共交通は、通勤・通学や通院、買い物など、住民の移動を支えるインフラであり、今後とも路線を維持していくことが重要です。このため、まちづくりの様々な分野と連携を図りながら、公共交通機関の利用促進に向けて取り組む必要があります。

■鉄道・バス（幹線）の路線図



■鉄道・バス乗客数の推移



出典：JR北海道釧路支社調べ（JR）※JR帯広駅乗車人員（総数は1日平均乗車人員の365日分）
北海道運輸局帯広運輸支局調べ（バス）

(2) 地産地消

各市町村においては、道の駅や農産物直売所、朝市・夕市などを通じて、地場産品の販売を行っており、これまでも管内直売所マップの配布やホームページへの掲載など、地場産品に興味のある消費者に情報提供を行ってきました。

また、ロゴマーク等を活用して地場産品をわかりやすく表示する取り組みが各団体により進んでいます。帯広商工会議所がオール十勝の取り組みとして、「My とかち推進会議」を設置し、「バイとかち運動」に取り組んでいるほか、平成26年度より、JA ネットワーク十勝ブランド戦略推進協議会が「Made in 十勝」のロゴマークを作成し、十勝管内 JA 共通のロゴマークで商品にわかりやすく十勝産を表示する取り組みなどを展開しています。

さらに、フードバレーとかち推進協議会においても、平成25年度から管内スーパーの協力をいただき、フードバレーとかちロゴマークを活用した十勝産食材へのPOP表示を実施しています。平成26年度には、商品や飲食店メニューへの活用など、加工品においてもわかりやすい十勝産活用の表示を進めました。

今後は、こうした取り組みをはじめ、地産地消を推進することにより、消費者と生産者の交流や消費の拡大につなげることが求められています。



フードバレーとかちロゴマークを活用した
スーパーでの十勝産食材PR

Made in 十勝

JA ネットワーク十勝ブランド戦略推進協議会

「Made in 十勝」ロゴマーク

(3) 移住・交流

活力ある地域づくりを推進していくためには、地域の豊かな資源や優位性など十勝の魅力積極的に発信し、交流人口の拡大や移住促進につなげていくことが必要です。

十勝では、十勝圏複合事務組合や各市町村において、関係機関との連携を図りながら、移住、観光など地域情報の提供をはじめ、相談体制の充実や、首都圏などで開催されるイベントでのPRなどを行ってきており、パンフレットの配付数や移住体験事業の利用者は増加しています。

圏域全体の人口が減少を続ける中、国内外から十勝への人の流れを創出するためには、これまで以上に移住希望者などに「十勝」へと目を向けてもらうよう、圏域の情報を発信する機会を充実することが必要です。

また、未婚化・晩婚化が進行する中、結婚し家庭を持ちたいと望む方々の出会いの場づくりが求められています。

十勝においては、北海道との連携により結婚支援ネットワークを構築し、結婚支援に関する情報提供やセミナー等の参加などの取り組みにより、結婚支援事業に必要なノウハウが蓄積され、民間企業との協定締結による自治体独自の結婚支援事業など、新たな取り組みも進められています。

今後は、各自治体がこれまで培ってきた経験を活かし、地域の実情に合わせた効果的な取り組みが必要となっています。



十勝圏複合事務組合作成の移住ガイド



北海道暮らしフェアの様子

5 圏域マネジメント分野

(1) 人材育成

地域主権型社会の進展や少子高齢化の進行をはじめとする社会・経済情勢の急速な変化に伴い、行政が担う範囲は拡大し、質的にも複雑・多様化しています。

こうした時代背景の中で、多様な地域資源を活用した圏域のさらなる発展を図るためには、自治体職員の企画・政策立案能力の向上や職員同士の交流関係を深めることが必要です。

これまで、職員研修の合同実施を進めてきたことにより、スケールメリットを活かした費用負担の軽減や研修機会の拡大が図られたほか、他自治体職員とともに研修を受講することで、職員同士が良い刺激を受け合いながら能力の向上を図ることができました。

今後は、効果的なPR等により、より多くの職員の参加を促すとともに、圏域内人事交流により、人的ネットワークの構築が図られてきており、今後とも、自治体を越えた職員間の交流を深めていくことが求められています。

■十勝圏における合同研修の取り組み

研修区分	2016年度(平成28年度)				2017年度(平成29年度)				2018年度(平成30年度)			
	研修本数	参加人数			研修本数	参加人数			研修本数	参加人数		
		町村	帯広市	合計		町村	帯広市	合計		町村	帯広市	合計
基本研修	8	406	218	624	6	195	116	311	6	210	73	283
特別研修	14	265	195	460	14	279	264	543	14	328	223	551
セミナーなど	2	24	356	380	1	9	282	291	3	41	94	135
合計	24	695	769	1464	21	483	662	1145	23	579	390	969

※平成29年度より基本研修の本数が減少しているのは、新規採用職員後期研修と初期職員（2年次）研修の実施体制見直のため
出典：帯広市調べ



【基本研修】 監督職員研修



【基本研修】 ファシリテーション研修

第3章 定住自立圏の形成により目指す圏域の将来像

我が国を取り巻く社会経済環境は、人口減少社会の到来、少子高齢化の進行、経済のグローバル化、温暖化をはじめとする地球環境問題への意識など大きく変化しています。さらに、核家族化の進展やライフスタイルの変化など、住民の価値観が多様化する中、これまで地域を支えてきたコミュニティ機能の低下が懸念されています。また、地域の自主性や自立性を高めるための改革や、人口減少を克服し、地方創生を図るための取り組みが国において進められており、これからの自治体は、地域の様々な課題解決に向けて、自らの意思と責任で、住民と行政の協働により、地域の特色を活かした活力あるまちづくりを進めていくことが求められています。

こうした中、複雑多様化する課題に対応しながら、十勝が持続的に発展していくため、帯広市と十勝 18 町村は、それぞれ 1 対 1 で協定を締結し、十勝定住自立圏を形成しました。平成 27 年度までの第 1 期においては、食や農業を核とした「フードバレーとかち」などに取り組み、農業生産の拡大や域外からの事業参入などを図ってきた結果、圏域の活力が向上し、人口も比較的堅調に推移してきました。また、管内の連携気運がさらに高まり、所管面積で全国最大となる消防広域化の実現や、全市町村による高度で専門的な医療の充実支援などにもつながりました。

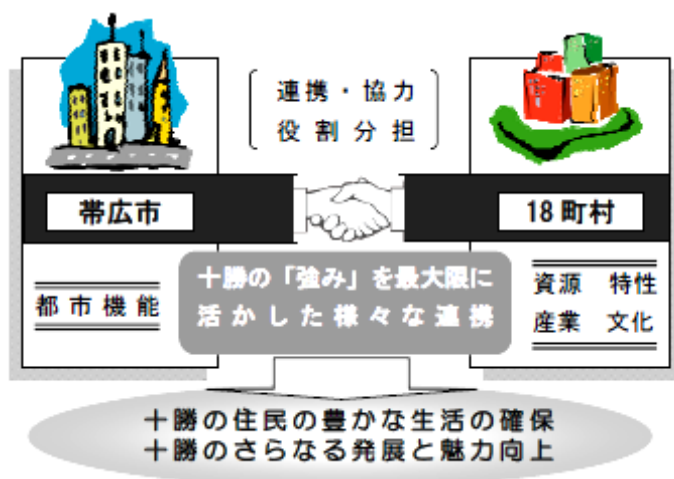
平成 28 年度からの第 2 期においては、地域医療体制の充実や災害時の相互支援体制の整備などを通して、安心・安全な生活環境の充実を図ってきました。また、産学官金の連携により、創業・起業支援体制を整備し、継続的に経営者を生み出す「十勝・イノベーション・エコシステム」の構築に取り組んできたほか、十勝バイオマス産業都市構想に基づくバイオガスプラントの面的な拡大やアウトドアをはじめとする体験・滞在型観光などの取り組みを進め、地域の強みを活かした産業振興や交流人口の拡大などにつながってきたところです。さらに、定住自立圏の枠組みは、地域課題について幅広く協議を行う場として、管内市町村を繋ぐプラットフォームとしての役割も果たしてきています。

今後とも、この協定のもと、中心市である帯広市は、圏域全体の暮らしを視野に入れて必要な都市機能の整備を進め、各町村は、それぞれが有する資源や特性、産業、文化などの保持・向上を図るなど、19 市町村が役割を分担しながら相互に連携し、しごとの創出や交流人口の拡大、安心して暮らせる生活基盤の強化などに、圏域を挙げて取り組んでいく必要があります。

十勝は、北を大雪山系、西を日高山脈、東を白糠丘陵と三方を山に囲まれ、南は太平洋に面し、内陸部には十勝川水系などの清流や広大で肥沃な十勝平野が広がり、四季折々の美しい風景と美味しい水や空気に恵まれています。この多様で豊かな自然環境を基盤として農林水産業が発展し、特に農業は、関連産業などの集積により、日本最大の食料基地としてゆるぎない地位を確立しています。

また、この地域には、開拓以来、先人から受け継がれてきた不屈のフロンティア精神と社会的経済的に深い結びつきのもとに一体的に発展してきた歴史があります。

この十勝の「強み」を最大限に活かし、19 市町村が農畜産物の高付加価値化や自然エネルギーの活用、観光の広域化、人口減少社会への対応などを進めることで、十勝のさらなる発展と魅力の向上を図るとともに、保健・医療、福祉、教育、地域公共交通など様々な分野で連携することにより、子どもからお年寄りまで、安全で安心して豊かに暮らせる社会を築きあげ、誰もが住みたい、住み続けたいと思える十勝を目指します。



【人口の将来展望：令和22年（2040年）】

令和5年10月1日現在

- ◆総人口 292,525人（100.0%）
- ◆年齢3区分別人口及び構成比
 - 年少人口（0～14歳） 35,689人（12.2%）
 - 生産年齢人口（15～64歳） 145,998人（49.9%）
 - 老年人口（65歳以上） 110,836人（37.9%）

- 注) 1 数値は、各市町村の人口ビジョンによる。
- 2 各市町村における端数処理の関係で、年齢3区分人口の合計と総人口は一致しない。

第4章 協定に基づき推進する具体的取組

1 取組項目一覧

分野	分類	取組項目
1 生活機能の強化に係る政策分野		
	1. 医療	(1) 救急医療体制等の確保
		(2) 地域医療体制の充実
	2. 福祉	(1) 地域活動支援センターの広域利用の促進
		(2) 保育所の広域入所の充実
		(3) 高齢者の生活支援体制の構築
	3. 教育	(1) 図書館の広域利用の促進
		(2) 生涯学習の推進
		(3) スポーツ大会等の誘致
	4. 産業振興	(1) 農商工・産学官連携及び地域ブランドづくりの推進
		(2) フードバレーとかち及びバイオマスの利活用の推進
		(3) 企業誘致の推進
		(4) 中小企業勤労者の福祉向上
		(5) 広域観光の推進
		(6) 農業振興と担い手の育成
		(7) 鳥獣害防止対策の推進
	5. 環境	(1) 地球温暖化防止に向けた低炭素社会の構築
	6. 防災	(1) 地域防災体制の構築
	2 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野	
	1. 地域公共交通	(1) 地域公共交通の維持確保と利用促進
	2. 地産地消の推進	(1) 地産地消の推進
	3. 移住・交流の促進	(1) 移住・交流の促進
3 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野		
	1. 人材育成	(1) 職員研修及び圏域内人事交流

2 生活機能の強化に係る政策分野

(1) 医療

① 救急医療体制等の確保

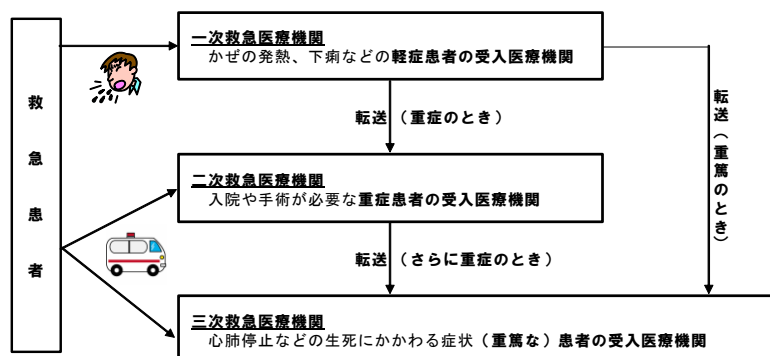
【形成協定の内容】

圏域の救急医療体制等を確保するため、圏域唯一の三次救急医療機関である救命救急センター等の維持・充実を図るとともに、患者の症状に応じた適切な医療機関の利用の啓発に努めます。

【具体的な取組】

関係市町村	全市町村					
取組概要	<p>●救命救急センター等の維持・充実 重症救急患者や複数の診療科領域にわたる重篤な救急患者に対する救急医療を提供する救命救急センター等の維持・充実に必要な協力や支援を行います。</p> <p>●救急医療に関する普及・啓発 患者の症状に応じた適切な医療機関の利用や応急措置の方法などについて、住民への啓発を行います。</p>					
取組効果	<p>○圏域唯一の三次救急医療機関である救命救急センター等の安定的な運営により、重症患者などに対する医療体制が確保されます。</p> <p>○適切な救急医療機関の利用により、圏域内の二次・三次救急医療機関の負担軽減が図られます。</p>					
役割分担	帯広市	<ul style="list-style-type: none"> 救命救急センター等に対して、必要な協力及び支援を行います。 適切な救急医療機関の利用について、住民への啓発を行います。 				
	関係町村	<ul style="list-style-type: none"> 救命救急センター等に対して、必要な協力及び支援を行います。 適切な救急医療機関の利用について、住民への啓発を行います。 				
事業費見込 (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計
	287,440	299,649	300,380	300,460	287,450	1,475,379

○救急医療体制の流れ
救急医療体制は、患者さんの症状などにより次のような流れになっています。



② 地域医療体制の充実

【形成協定の内容】

圏域の地域医療体制の充実を図るため、圏域内における医療従事者の確保に努めるとともに、圏域が抱える地域医療の課題解決に向けた検討を進めます。

【具体的な取組】

関係市町村		全市町村					
取組概要		<p>●帯広高等看護学院の広域運営 圏域内における看護師を確保するため、帯広高等看護学院の広域連携による運営を継続するとともに、必要な協力を行います。</p> <p>●地域医療の課題解決に向けた検討 医師や看護師不足など圏域が抱える地域医療の課題解決に向けた検討を進めるため、検討会議を開催するとともに、関係機関・病院と連携し、協議を行いながら、医師・看護師確保対策等を進めます。また、2次救急医療体制について情報共有を行うとともに、制度の在り方について更なる検討を進めます。</p>					
取組効果		<p>○自治体の広域連携による看護師の養成により、圏域内に必要な看護師の確保につながります。</p> <p>○圏域が抱える様々な地域医療課題に対して、地域一丸となって取り組むことにより、課題の解決が促進されます。</p>					
役割分担	帯広市	<ul style="list-style-type: none"> ・帯広高等看護学院に対する運営費の負担や必要な協力を行います。 ・検討会議を主催し、地域医療の課題解決に向け、関係町村と連携して検討を進めます。 					
	関係町村	<ul style="list-style-type: none"> ・帯広高等看護学院に対する運営費の負担や必要な協力を行います。 ・地域医療の課題解決に向け、帯広市と連携して検討を進めます。 					
事業費見込 (単位：千円)		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計
		102,328	101,178	99,302	100,683	100,681	504,172



帯広高等看護学院の戴帽式の様子



帯広高等看護学院の実習の様子

(2) 福祉

① 地域活動支援センターの広域利用の促進

【形成協定の内容】

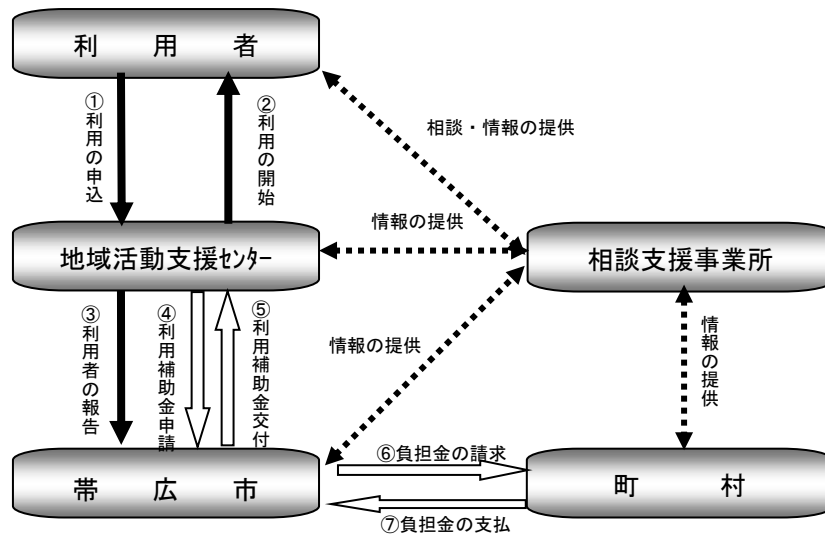
障害者の自立と社会参加の促進を図るため、地域活動支援センターの広域利用を進めます。

【具体的な取組】

関係市町村	全市町村					
取組概要	●地域活動支援センターの広域利用 各市町村に設置されている様々な特色を持つ地域活動支援センターの情報を提供し、施設の広域的な利用を促進します。					
取組効果	○施設の広域利用により、障害者等に多様な活動の場（創作的活動、生産活動等）を提供することが可能になるとともに、生活圏の拡大や地域社会とのさらなる交流が促進されます。					
役割分担	帯広市	・地域活動支援センターの広域利用に関する情報提供を行うとともに、広域利用に関する助言や調整等を行います。				
	関係町村	・地域活動支援センターの広域利用に関する情報提供を行います。				
事業費見込 (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計
	12,354	12,080	13,764	13,722	12,238	64,158

地域活動支援センター利用の流れ

○町村の障害者が帯広市の地域活動支援センターを利用する場合



※ 帯広市の障害者が町村の地域活動支援センターを利用する場合は、「帯広市」と「町村」が逆になります。

② 保育所の広域入所の充実

【形成協定の内容】

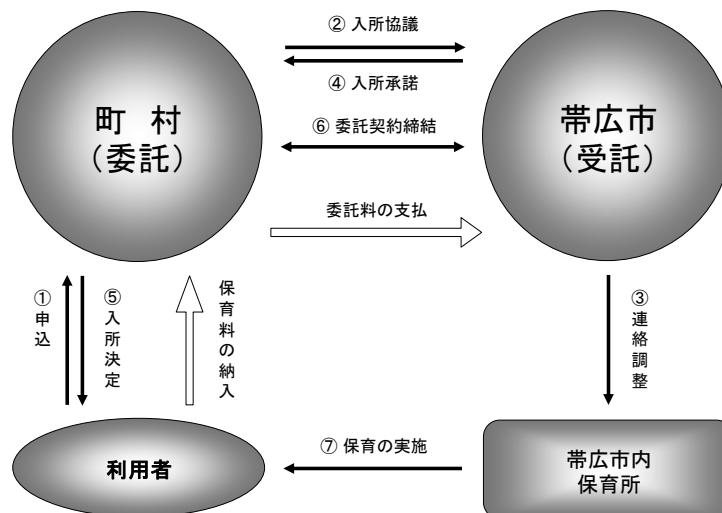
日常生活圏の拡大や住民ニーズの多様化に対応した保育所の広域入所など圏域の子育て支援の取り組みを進めます。

【具体的な取組】

関係市町村	全市町村					
取組概要	●保育所の広域入所の充実 市町村相互の広域入所に関する連携に努めるとともに、子育て支援センターなどによる子育て支援の取り組みを進めます。					
取組効果	○日常生活圏の拡大や多様化する住民ニーズに対応することにより、子育てに対する不安の解消や育児と仕事の両立が図られます。					
役割分担	帯広市	・関係町村との協議により、要保育児童の相互受入を行います。				
	関係町村	・帯広市と協議により、要保育児童の相互受入を行います。				
事業費見込 (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計
	11,854	10,249	11,696	12,414	12,205	58,418

広域入所の手続の流れ

○町村の児童が帯広市の保育所に入所する場合



※他町村に帯広市の児童の入所を依頼する場合は、委託と受託が逆になります。

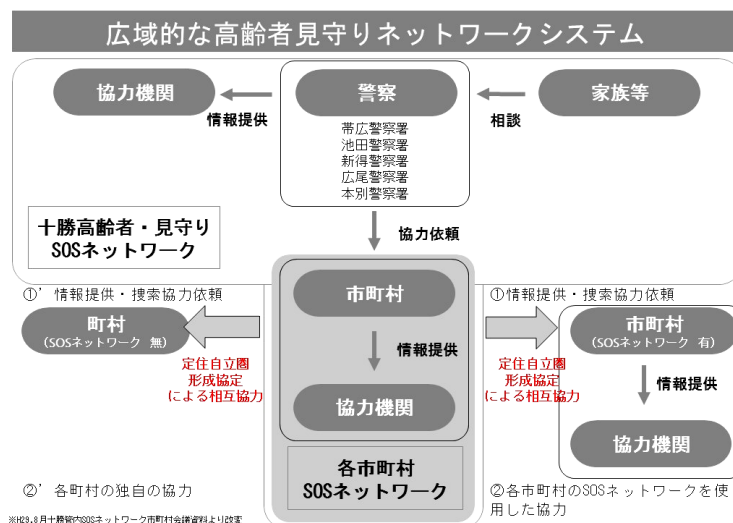
③ 高齢者の生活支援体制の構築

【形成協定の内容】

高齢者の徘徊などについて、広域での情報共有や対応体制の構築を図るとともに、圏域が抱える介護士不足等の課題解決に向けた取り組みを進めます。

【具体的な取組】

関係市町村	全市町村					
取組概要	<p>● 高齢者の見守り事業の充実 既存のネットワークシステムや十勝広域をネットワークする見守りシステムを活用し、行方不明時における高齢者への支援等の充実に向け、必要に応じた運用改善や課題解決の取り組みを進めます。</p> <p>● 圏域が抱える介護士不足等の課題に向けた検討 圏域内の介護士不足等の課題解決に向け、検討を行うなど、介護士確保対策などの取り組みを進めます。</p>					
取組効果	<p>○ 圏域内での高齢者の見守り体制の充実、強化につながります。</p> <p>○ 圏域内の介護士不足等の課題の解決が促進されます。</p>					
役割分担	帯広市	<p>・ 独自のネットワークの活用を通じた捜索や圏域町村との連携により、対象者や家族への支援を行います。</p> <p>・ 圏域が抱える介護士不足等の課題解決に向け、関係町村と協議し、連携して取り組みを進めます。</p>				
	関係町村	<p>・ 独自のネットワークの活用を通じた捜索や圏域市町村との連携により、対象者や家族への支援を行います。</p> <p>・ 圏域が抱える介護士不足等の課題解決に向け、関係市町村と協議し、連携して取り組みを進めます。</p>				
事業費見込 (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計
	32,615	30,291	37,612	37,832	35,809	174,159



広域SOSネットワークシステムのイメージ

(3) 教育

① 図書館の広域利用の促進

【形成協定の内容】

図書館の広域利用を促進するため、図書館相互の連携を強化します。

【具体的な取組】

関係市町村		全市町村					
取組概要		<ul style="list-style-type: none"> ●図書館の相互連携の強化 圏域の郷土資料や行事情報などの図書館情報を集約して住民に提供します。 ●合同研修会等の開催 合同研修会を開催するなど、図書館職員の交流や能力向上の取り組みを促進します。 					
取組効果		<ul style="list-style-type: none"> ○住民が情報を取得する機会や選択肢が増えることにより、利用者の利便性が向上します。 ○圏域の図書館全体のサービス向上が図られます。 					
役割分担	帯広市	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館の連携強化に関する総合的な調整を行います。 ・圏域の図書館情報を住民に提供します。 					
	関係町村	<ul style="list-style-type: none"> ・帯広市と連携して、図書館の連携強化に取り組みます。 ・圏域の図書館情報を住民に提供します。 					
事業費見込 (単位：千円)		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計
		572	572	568	533	533	2,778



管内図書館連携による展示の実施



図書館職員を対象とした合同研修会

② 生涯学習の推進

【形成協定の内容】

圏域住民の生涯学習を推進するため、生涯学習施設の利用を促進します。

【具体的な取組】

関係市町村	全市町村					
取組概要	<ul style="list-style-type: none"> ●総合的な施設情報の提供 生涯学習施設の利用案内や催事、講演会等の総合的な情報を共有し、ホームページなどを通じて住民に提供します。 ●圏域住民を対象とした事業の実施 圏域住民を対象としたスポーツや文化活動などの教室、講座等を開催します。 					
取組効果	<ul style="list-style-type: none"> ○住民が生涯学習施設の情報を取得する機会や催事等へ参加する機会が拡大されます。 ○圏域の生涯学習施設の利用が促進されます。 					
役割分担	帯広市	<ul style="list-style-type: none"> ・圏域の生涯学習施設の情報を住民に提供します。 ・圏域住民を対象にした教室、講座等の開催や情報提供について、関係町村と連携して取り組みます。 				
	関係町村	<ul style="list-style-type: none"> ・圏域の生涯学習施設の情報を関係町村の住民に提供します。 ・圏域住民を対象にした教室、講座等の開催や情報提供について、帯広市と連携して取り組みます。 				
事業費見込 (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計
	101,847	120,385	136,851	131,238	126,854	617,175



特徴的な施設の広域利用
(陸別町の銀河の森天文台)



圏域住民を対象にした講座の開催

③ スポーツ大会等の誘致

【形成協定の内容】

スポーツ大会等を誘致するため、管内におけるスポーツ施設の利用調整や宿泊環境についての連携体制を強化するほか、大規模な大会等に対応できる施設・設備環境を充実します。

【具体的な取組】

関係市町村		全市町村					
取組概要		<p>●スポーツ大会等の誘致</p> <p>競技施設・宿泊施設等の調整など、大会等の誘致に関する管内連携体制を強化します。また、大規模な大会等を受け入れるための施設・設備環境を充実します。</p>					
取組効果		○全国・全道規模のスポーツ大会等の受入環境が充実し、スポーツを通じた交流人口の増加が期待されます。					
役割分担	帯広市	<ul style="list-style-type: none"> 関係町村及び競技団体等と連携し、大会等の開催情報の収集・共有や誘致活動を行います。 大会等の開催に必要な競技施設・宿泊施設等に関する管内調整を行います。 大規模な大会等に対応できる施設・設備環境を充実します。 					
	関係町村	<ul style="list-style-type: none"> 帯広市及び競技団体等と連携し、大会等の開催情報の提供や誘致活動に協力します。 帯広市が行う競技施設・宿泊施設等に関する管内調整に協力します。 大規模な大会等に対応できる施設・設備環境を充実します。 					
事業費見込 (単位：千円)		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計
		506,538	523,873	528,334	548,076	530,276	2,637,097



「明治北海道十勝オーバル」



ワールドカップスピードスケート競技会

(4) 産業振興

① 農商工・産学官連携及び地域ブランドづくりの推進

【形成協定の内容】

公益財団法人とかち財団や関係機関と連携して、農商工・産学官連携事業を推進するとともに、十勝圏域における地域ブランド（十勝ブランド）確立のため、PR事業などの取り組みを進めます。

【具体的な取組】

関係市町村		全市町村					
取組概要		<p>●農商工・産学官連携の推進</p> <p>公益財団法人とかち財団や関係機関と連携して、十勝に優位性がある農畜産物などの地域資源を活用した農商工・産学官連携事業（新商品・新技術開発、人材育成事業、異業種交流事業など）を推進します。</p> <p>●十勝ブランドの確立</p> <p>十勝圏域における地域ブランド（十勝ブランド）の確立に向けて、PR事業などの取り組みを行います。</p>					
取組効果		<p>○オール十勝が関与するとかち財団との連携をより強化した「地域ブランドづくり」を行うことにより、農畜産物などの付加価値の向上が図られます。</p> <p>○市町村毎に特色のある一次産品等を「十勝」の統一名で連携することにより、訴求力がより高まることが期待されます。</p>					
役割分担	帯広市	<ul style="list-style-type: none"> ・とかち財団など関係機関との連絡調整を図るとともに、農商工・産学官連携事業を推進します。 ・地域ブランドの確立に向けた取り組みを関係町村と連携して行います。 					
	関係町村	<ul style="list-style-type: none"> ・とかち財団など関係機関と連携し、農商工・産学官連携事業を推進します。 ・地域ブランドの確立に向けた取り組みを帯広市と連携して行います。 					
事業費見込 (単位：千円)		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計
		263,042	268,084	261,519	253,041	243,883	1,289,569



「とかち財団が支援し実現した成果品（一例）」



「安心」「安全」「美味しい」十勝産食品を認定する「十勝ブランド登録品」

② フードバレーとかち及びバイオマスの利活用の推進

【形成協定の内容】

「フードバレーとかち」の推進により、十勝の特性を活かした産業振興をオール十勝で連携して進めるとともに、バイオマスの利活用の推進に取り組みます。

【具体的な取組】

関係市町村		全市町村					
取組概要		<p>●フードバレーとかちによる地域産業の振興 十勝の地域特性を活かして、「農林水産業」や「食」を柱とした地域産業政策である「フードバレーとかち」をオール十勝で推進します。</p> <p>●バイオマスの利活用の推進 家畜ふん尿由来の再生可能エネルギーに関する調査研究等を行うとともに、バイオマスの利活用を進めます。</p>					
取組効果		<p>○「フードバレーとかち」の推進により、十勝の特性を活かした産業振興をオール十勝で連携して進める環境が整い、地域産業の活性化に貢献します。</p> <p>○バイオマスの利活用の推進により、地域資源を活用した多様な再生可能エネルギーの導入が促進され、地域循環型社会の形成に貢献します。</p>					
役割分担	帯広市	<ul style="list-style-type: none"> ・協議会を設置・運営するとともに、「フードバレーとかち」に関する取り組みを関係町村と連携して推進します。 ・十勝バイオマス産業都市構想に基づき、バイオマスの利活用を関係町村と連携して推進します。 					
	関係町村	<ul style="list-style-type: none"> ・協議会に参画するとともに、「フードバレーとかち」に関する取り組みを帯広市と連携して推進します。 ・十勝バイオマス産業都市構想に基づき、バイオマスの利活用を帯広市と連携して推進します。 					
事業費見込 (単位：千円)		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計
		629,586	358,742	406,065	343,506	343,506	2,081,405



「フードバレーとかち」ロゴマーク



「フードバレーとかち」の展開方策

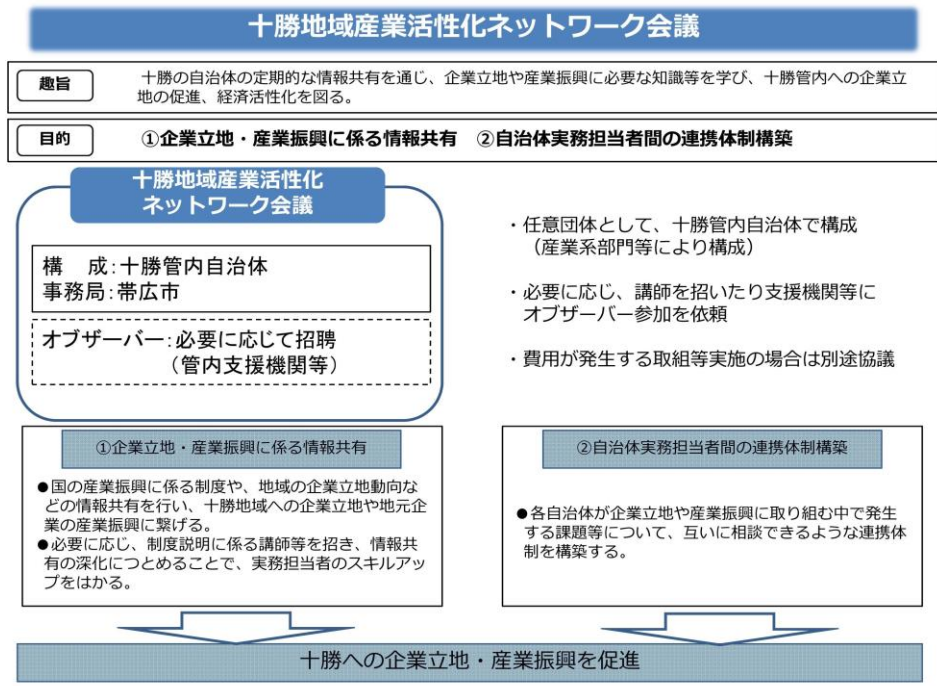
③ 企業誘致の推進

【形成協定の内容】

首都圏などの企業への発信力を高めるため、圏域が一体となった企業立地PRを行います。

【具体的な取組】

関係市町村	全市町村					
取組概要	●圏域が一体となった誘致活動の実施 「十勝地域産業活性化ネットワーク会議」を活用し、自治体間の連携体制の強化を図り、圏域に企業が立地しやすい環境を整えます。					
取組効果	○農業や食に優位性のある「十勝」の圏域性をアピールすることにより、特に食関連企業などの誘致につながります。					
役割分担	帯広市	・企業立地・産業振興に関する情報の集約や連絡調整等を行います。				
	関係町村	・情報の集約等に協力します。				
事業費見込 (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計
	0	0	0	0	0	0



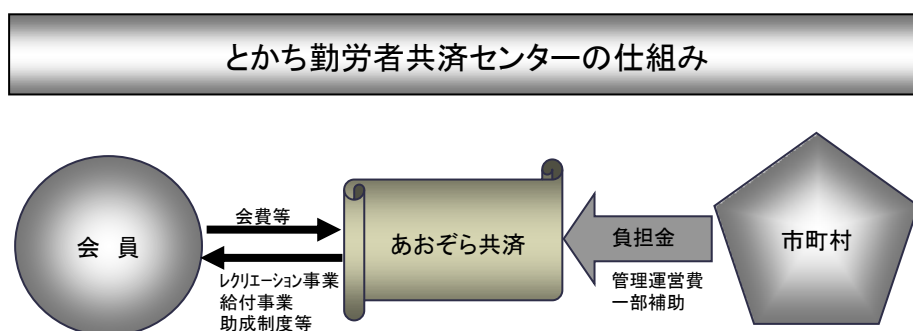
④ 中小企業勤労者の福祉向上

【形成協定の内容】

とち勤労者共済センターが実施する福利厚生事業の実施に対する必要な支援を行うとともに、中小企業の加入促進に向けた取り組みを進めます。

【具体的な取組】

関係市町村	全市町村					
取組概要	<p>●とち勤労者共済センターへの支援と加入促進</p> <p>中小企業者の福利厚生事業を行う「とち勤労者共済センター」に対して、当該市町村の企業加入実態等に応じた必要な負担を行うとともに、中小企業の加入促進に向けた取り組みを進めます。</p>					
取組効果	○地域の雇用の受け皿となっている中小企業における労働環境の改善により、雇用の定着が図られ、地域の経済振興が図られます。					
役割分担	帯広市	<ul style="list-style-type: none"> ・関係市町村で構成する連絡協議会を主催するとともに、必要な費用負担を行います。 ・企業に対して加入を促進します。 				
	関係町村	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡協議会に参加するとともに、必要な費用負担を行います。 ・企業に対して加入を促進します。 				
事業費見込 (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計
	47,642	43,755	43,996	41,978	39,971	217,342



⑤ 広域観光の推進

【形成協定の内容】

十勝観光連盟をはじめとする観光関連団体と連携してイベントなどを行うとともに、観光案内所やコンベンション施設、体験観光など広域観光に関する情報の共有や取り組みの充実を図ります。

【具体的な取組】

関係市町村		全市町村					
取組概要		<p>●イベント等の実施 十勝観光連盟など観光関連団体と連携して、イベントや観光PRなどを行います。</p> <p>●観光情報の発信 観光案内所やコンベンション施設、体験観光など広域観光に関する情報を集約して、十勝の観光情報を一体的に発信します。</p> <p>●観光客が周遊しやすい環境の構築 観光案内所の充実を図るなど観光客が周遊しやすい環境づくりを進めます。</p>					
取組効果		○広域観光の推進により、効率的な事業の実施や情報発信が可能となります。また、情報の共有により新たな観光資源の開発や周遊ルートの造成を推進することができます。					
役割分担	帯広市	<ul style="list-style-type: none"> ・帯広観光コンベンション協会と十勝観光連盟の連携を強化します。 ・連携事業の企画や各種イベント情報などの集約や調整を行います。 ・観光客が周遊しやすい環境づくりを進めるとともに、周遊ルートの開発や圏域の観光情報を周知します。 					
	関係町村	<ul style="list-style-type: none"> ・十勝観光連盟の事業に参画します。 ・連携事業の提案や各種イベント情報の集約に協力します。 ・観光客が周遊しやすい環境づくりを進めるとともに、観光資源の開発や圏域の観光情報を周知します。 					
事業費見込 (単位：千円)		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計
		526,252	434,309	474,046	417,327	410,490	2,262,424



「十勝の魅力発信プロモーション観光商談会」の開催（東京都）



「国際農業機械展 in 帯広」への出展

⑥ 農業振興と担い手の育成

【形成協定の内容】

営農技術の向上や防疫対策など農業振興に関する広域的な取り組みを進めるとともに、地域の担い手を育成するため、合同研修会などを開催します。

【具体的な取組】

関係市町村		全市町村					
取組概要		<p>●農業振興に関する広域的な取り組みの実施 営農技術の向上、防疫対策など農畜産業の課題に関する情報を集約し、農業者への普及や啓発を行います。</p> <p>●地域の担い手の確保・育成 十勝での就労希望者に向けて、合同企業説明会などの場において農業法人等の積極的な参加を促すほか、関係機関等と連携をはかりながら、農業就労希望者の情報提供・共有等を行うなど地域の実情に応じた支援等を行います。 また、地域の担い手を育成するため、圏域内の農業者による合同研修会を開催します。</p>					
取組効果		○広域的な取り組みにより、農業者の技術向上などの機会の拡大や相互交流が促進され、農業の振興や担い手の育成が図られます。					
役割分担	帯広市	<ul style="list-style-type: none"> 農業振興に関する情報を集約し、関係機関との連絡調整を図るとともに、農業者に対する普及、啓発を行います。 合同研修会の開催に関する総合調整を行います。 					
	関係町村	<ul style="list-style-type: none"> 農業振興に関する情報を帯広市に提供するとともに、農業者に対する普及、啓発を行います。 合同研修会の開催に関して、帯広市と連携して取り組みます。 					
事業費見込 (単位：千円)		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計
		516,268	501,896	397,149	235,450	225,588	1,876,351



小麦の収穫



牧場の風景

⑦ 鳥獣害防止対策の推進

【形成協定の内容】

被害情報や出没情報など、圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を行い、効率的・効果的な駆除を推進します。

【具体的な取組】

関係市町村	全市町村					
取組概要	● 鳥獣の駆除 鳥獣被害や出没情報などをメールやファックスを活用し市町村や関係機関が共有できる仕組みを構築するとともに、共有情報を活用した駆除を行います。また、有害鳥獣の越境捕獲を可能とする承諾等の締結を進めます。					
取組効果	○鳥獣被害や出没情報の共有化により、効率的・効果的な駆除が可能となります。					
役割分担	帯広市	・鳥獣害防止対策などに関する情報交換や検討を行い、関係町村と調整を図るとともに、対象鳥獣の駆除を行います。				
	関係町村	・鳥獣害防止対策などに関する情報交換や検討を行い、対象鳥獣の駆除を行います。				
事業費見込 (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計
	161,979	171,956	183,519	185,353	187,366	890,173



ヒグマによる農作物被害



エゾシカ

(5) 環境

① 地球温暖化防止に向けた低炭素社会の構築

【形成協定の内容】

地球温暖化の原因である温室効果ガスの排出削減や吸収に寄与する地域の特色を活かした様々な取り組みを行い、圏域全体で地球温暖化対策を推進し、低炭素社会の構築を目指します。

【具体的な取組】

関係市町村		全市町村					
取組概要		<p>●環境意識の啓発 住民の環境意識の向上や環境行動の実践につなげるため、講演会やパネル展の実施をはじめとした啓発事業を連携して行います。</p> <p>●再生可能エネルギー利用促進・省エネルギー機器の導入促進 圏域内で再生可能エネルギー利用促進・省エネルギー機器導入に係る先進事例の視察会を実施するなど、情報等を共有し、各市町村の地域特性に合わせた効果的な導入を促進します。また、圏域内での取り組みを圏域外へ発信します。</p>					
取組効果		<p>○圏域住民の環境問題に対する意識の向上と共有を図ることにより、ライフスタイルの転換など環境行動を促し、二酸化炭素排出量の減少につなげます。</p> <p>○地域特性に合わせた再生可能エネルギーの導入等を進めることにより、圏域における温室効果ガスの削減が図られます。</p>					
役割分担	帯広市	<ul style="list-style-type: none"> ・帯広市として啓発事業を実施するほか、関係町村との事業間連携を行います。 ・帯広市の地域特性に合わせた再生可能エネルギー等の導入を行います。 ・環境モデル都市としての取組について情報提供するとともに、関係町村の取組状況等を取りまとめ、圏域内で共有し、さらには圏域外へ発信します。 					
	関係町村	<ul style="list-style-type: none"> ・関係町村ごとに啓発事業を実施するほか、帯広市との事業間連携を行います。 ・関係町村における取組情報を帯広市へ提供します。また、関係町村の地域特性に合わせた再生可能エネルギー等の導入を行います。 					
事業費見込 (単位：千円)		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計
		740,231	577,753	495,177	539,924	919,796	3,272,881



公共施設への太陽光パネルの設置



とがち・市民「環境交流会」

(6) 防災

① 地域防災体制の構築

【形成協定の内容】

圏域の防災力の向上を図るため、大規模災害発生時における相互応援体制を構築します。

【具体的な取組】

関係市町村		全市町村					
取組概要		<p>●市町村の相互応援体制の整備 圏域内において、市町村単独では対応することのできない大規模災害が発生した場合に、相互応援協定に基づき、災害備蓄品や避難施設の提供、職員の派遣など相互応援を行います。</p> <p>●防災体制の充実 災害に備え、各市町村における防災体制の充実を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・連絡系統図の整備 ・災害備蓄品の整備・確保 ・災害・緊急時の広報・通信体制の充実 ・自主防災組織の育成や指導的役割を担う人材の育成 ・防災訓練等を通じた防災意識の普及啓発 ・避難場所として指定されている施設の耐震化の推進 ・災害時の連携・支援活動の円滑な実施に向けた研究・検討 ・民間企業・団体等との広域的な防災協定の締結 					
取組効果		○市町村単独では対応できない大規模災害に対して、相互の応援により、被害を最小限に食い止めることができるなど圏域全体の防災力の向上が図られます。					
役割分担	帯広市	<ul style="list-style-type: none"> ・大規模災害時における相互応援体制を整備します。 ・防災体制の充実に努めます。 					
	関係町村	<ul style="list-style-type: none"> ・大規模災害時における相互応援体制を整備します。 ・防災体制の充実に努めます。 					
事業費見込 (単位：千円)		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計
		2,118,748	781,747	219,980	364,577	674,844	4,159,896

《参考》 現在の締結協定

災害時等における北海道及び市町村相互の応援等に関する協定（平成27年3月31日締結）

～趣旨～

北海道と各市町村の長から協定の締結について委任を受けた北海道市長会長及び北海道町村会長は、災害時等における北海道及び市町村相互の応援、広域一次滞在等に関し、協定したものであり、道内において災害等が発生し、被災市町村のみでは十分な応急措置を実施できない場合において、災害対策基本法(昭和36年法律第223号)第67条第1項及び第68条の規定に基づく道及び市町村相互の応援等を円滑に遂行するために必要な事項を定めている。

3 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

(1) 地域公共交通

① 地域公共交通の維持確保と利用促進

【形成協定の内容】

圏域住民の移動手段の確保や利便性の向上を図るため、生活交通路線の維持確保、利用促進の取り組みを進めます。

【具体的な取組】

関係市町村		全市町村					
取組概要		<p>●生活交通路線の維持確保と利用促進</p> <p>バス交通の維持・確保を図るための協議・協力体制を継続し、乗降調査やアンケート調査などにより利用実態の把握や分析を行うとともに、モビリティ・マネジメント（※）の推進、観光資源の活用などの利用促進策や地域公共交通に関する課題を検討し、必要な事業を実施します。</p>					
取組効果		<p>○生活交通路線の維持により、高齢者や学生など自動車を運転することのできない住民の通院や通学など生活に必要な交通手段が確保されます。</p> <p>○交通ネットワークの維持により、帯広市の病院、学校、商業施設など都市機能を広域的に利用することができます。</p>					
役割分担	帯広市	<ul style="list-style-type: none"> 関係町村の住民の利用が多く見込まれる帯広市内の病院、高校などへの路線や市内バス路線網の利便性の向上を図ります。 バス路線の維持・確保を図るため、各町村と連携し、バスの利用実態の把握・分析やバス運行等について協議を行います。 バス路線毎に実施する利用促進策を各町村と連携し推進するとともに、住民への利用促進の啓発活動などを行います。 					
	関係町村	<ul style="list-style-type: none"> バス路線の維持・確保を図るため、各市町村と連携し、バスの利用実態の把握・分析やバス運行等について協議を行います。 バス路線毎に実施する利用促進策を各市町村と連携し推進するとともに、住民への利用促進の啓発活動などを行います。 					
事業費見込 (単位：千円)		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計
		636,144	731,435	683,742	653,190	646,463	3,350,974

(※) 地域や都市を、「過度に自動車に頼る状態」から「公共交通や徒歩などを含めた多様な交通手段を適度に（＝かしこく）利用する状態」へと少しずつ変えていく一連の取り組み（国土交通省）



環境に優しいBDFバス



利用促進の取組事例（帯広市 交通環境学習）

(2) 地産地消の推進

① 地産地消の推進

【形成協定の内容】

消費者が圏域の地産地消情報を入手できる環境を整備するとともに、関係機関と連携した取り組みを展開し、地産地消を推進します。

【具体的な取組】

関係市町村		全市町村					
取組概要		●地産地消の推進 圏域の地産地消に関するイベントや生産者の情報を消費者に提供するとともに、イベントなどを連携して行います。					
取組効果		○消費者に地産地消に関する取り組みやイベント情報を発信することにより、消費者と生産者の交流促進や食の安全・安心、消費拡大につながり、地産地消の推進が図られます。					
役割分担	帯広市	<ul style="list-style-type: none"> 地産地消情報の集約や関係機関などとの総合調整を行うとともに、住民への情報提供を行います。 地産地消に関するイベントなどを関係町村と連携して取り組みます。 					
	関係町村	<ul style="list-style-type: none"> 地産地消情報を帯広市に提供するとともに、圏域の地産地消情報を住民に提供します。 地産地消に関するイベントなどを帯広市と連携して取り組みます。 					
事業費見込 (単位：千円)		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計
		194,786	92,612	94,905	85,924	90,479	558,706



おはよう朝市

(3) 移住・交流の促進

① 移住・交流の促進

【形成協定の内容】

圏域の移住関連情報を一体的に発信し、移住・交流を促進します。

【具体的な取組】

関係市町村	全市町村					
取組概要	<p>●移住関連情報の一体的な発信</p> <p>帯広市や首都圏等の施設に圏域移住情報冊子等を設置するほか、首都圏等で開催される移住フェアや観光・物産に関するイベント等の機会を活用してPRを行うなど、移住希望者等が圏域の情報を入手する機会の拡大を図りながら、圏域の移住関連情報や観光などの取り組み等について一体的に発信します。</p>					
取組効果	<p>○圏域の魅力や移住関連情報を一体的に発信することにより、十勝を効果的にPRできるほか、移住希望者などが圏域の移住情報等を幅広く入手できるようになり、移住・交流の促進が期待できます。</p>					
役割分担	帯広市	<p>・帯広市東京事務所など帯広市の都市機能の活用や各種事業などを通して、圏域の移住関連情報等を一体的に発信します。</p>				
	関係町村	<p>・帯広市の都市機能の活用や各種事業などを通して、関係町村の移住関連情報等を発信します。</p>				
事業費見込 (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計
	287,261	275,118	280,913	335,875	334,234	1,513,401



帯広市東京事務所の
パンフレットコーナー



JR帯広駅構内のとち観光情報センター

4 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

(1) 人材育成

① 職員研修及び圏域内人事交流

【形成協定の内容】

圏域内市町村職員の資質向上や人的ネットワークの構築を図るため、職員研修を合同で実施するとともに、圏域内人事交流を行います。

【具体的な取組】

関係市町村	全市町村					
取組概要	<ul style="list-style-type: none"> ●職員研修の合同実施 圏域内の職員研修を帯広市と関係町村が合同で実施します。 ●圏域内人事交流 帯広市と関係町村間で人事交流を行います。 					
取組効果	○圏域内の職員との合同研修や人事交流を通じて、職員の能力向上はもとより、人的ネットワークの構築や地域の連帯・連携が図られます。					
役割分担	帯広市	<ul style="list-style-type: none"> ・職員研修の企画立案を担うほか、関係町村に対して研修への参加機会を提供します。 ・圏域内人事交流の実施に関して、関係町村との調整を行います。 				
	関係町村	<ul style="list-style-type: none"> ・職員研修に職員を参加させるとともに、費用の一部を負担します。 ・圏域内人事交流に関して、帯広市との調整を行います。 				
事業費見込 (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計
	18,179	17,162	17,780	17,611	17,425	88,157



【特別研修】ロジカルシンキング研修



【特別研修】接遇研修

5 基本目標兼成果指標

本ビジョンの進捗管理のため、次のとおり基本目標兼成果指標を定めます。

(1) 生活機能の強化に係る政策分野

取組項目	基本目標兼成果指標	H30 現状値	R6 目標値
1 医療			
(1) 救急医療体制等の確保	救命救急センターにおける一次(軽症)患者の利用割合	66.0%	61.7%
(2) 地域医療体制の充実	管内に就職した看護師数	60人	300人 (R2-R6 累計)
2 福祉			
(1) 地域活動支援センターの広域利用の促進	地域活動支援センター広域利用希望者の受入割合	100%	100%
(2) 保育所の広域入所の充実	保育所広域入所希望者の受入割合	100%	100%
(3) 高齢者の生活支援体制の構築	介護士支援事業等参加者数	13人 (H28-H30 累計)	100人 (R2-R6 累計)
3 教育			
(1) 図書館の広域利用の促進	合同研修の年間平均参加館数	14館 (H28-H30 平均)	17館
(2) 生涯学習の推進	圏域住民を対象とした講座・事業の参加者数	187千人 (H28-H30 平均)	187千人
(3) スポーツ大会等の誘致	管内で開催される国際・全国・北海道大会数	71大会 (H28-H30 平均)	71大会
4 産業振興			
(1) 農商工・産学官連携及び地域ブランドづくりの推進	十勝ブランド登録事業者数	32件	48件
(2) フードバレーとかちの推進	フードバレーとかち応援企業数	415件	498件
(3) 企業誘致の推進	十勝管内の企業立地件数	61件 (H28-H30 累計)	50件 (R2-R6 累計)
(4) 中小企業勤労者の福祉向上	とかち勤労者共済センター加入会員数	7,613人	9,000人
(5) 広域観光の推進	十勝管内の観光入込み客数	1,033万人	1,046万人
(6) 農業振興と担い手の育成	担い手向け研修会への参加者数	27人	50人
(7) 鳥獣害防止対策の推進	鳥獣害による農業被害額	649百万円	570百万円

取組項目	基本目標兼成果指標	H30 現状値	R6 目標値
5 環境			
(1) 地球温暖化防止に向けた低炭素社会の構築	広域連携啓発事業参加者数	1,236 人	1,500 人
6 防災			
(1) 地域防災体制の構築	自主防災組織数	392 組織	602 組織

(2) 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

取組項目	基本目標兼成果指標	H30 現状値	R6 目標値
1 地域公共交通			
(1) 地域公共交通の維持確保と利用促進	十勝管内バス利用者数	459 万人	464 万人
2 地産地消の推進			
(1) 地産地消の推進	地産地消関連ホームページへのアクセス件数	6.9 万件	8.6 万件
3 移住・交流の促進			
(1) 移住・交流の促進	移住者数	155 人 (H26-H30 平均)	169 人

(3) 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

取組項目	基本目標兼成果指標	H30 現状値	R6 目標値
1 人材育成			
(1) 職員研修及び圏域内人事交流	職員研修（特別研修）参加者数	551 人	576 人

附 属 資 料

- 1 共生ビジョン策定にあたっての意見
～共生ビジョン懇談会、パブリックコメント～
- 2 十勝定住自立圏共生ビジョン懇談会設置要綱
- 3 十勝定住自立圏共生ビジョン懇談会委員名簿
- 4 共生ビジョン事業費一覧

1 共生ビジョン策定にあたっての意見 ～共生ビジョン懇談会、パブリックコメント～

共生ビジョンの策定にあたり、十勝定住自立圏共生ビジョン懇談会やパブリックコメントを通じて、多くの貴重なご意見をいただきました。

パブリックコメントのご意見につきましては、関係市町村で協議の上、「修正」「既記載」「参考」「その他」の4区分に考え方を整理しました。このうち、「参考」とした意見につきましては、今後の検討課題として関係市町村で検討を行い、定住自立圏の取組などに反映していきたいと考えております。

【共生ビジョン懇談会委員の主な意見】

共生ビジョン懇談会	第1回会議	令和元年7月25日(木)
	第2回会議	令和元年10月24日(木)
	第3回会議	令和2年1月28日(火)
意見の件数	19件	

【パブリックコメント意見】

案 件 名	第3期十勝定住自立圏共生ビジョン(原案)		
募 集 期 間	令和元年12月2日(月)～令和2年1月6日(月)		
意見の件数 (意見提出者数)	5件(3人)		
意見の取り扱い	修正	案を修正するもの	0件
	既記載	既に案に盛り込んでいるもの	3件
	参考	今後の参考とするもの	1件
	その他	意見として伺ったもの	1件
意見の受け取り	持参		0人
	郵送		1人
	ファクス		1人
	電子メール		1人

■令和2年度以降：共生ビジョン（年度改訂版）策定

共生ビジョンは、毎年度所要の見直しをすることとされており、その年度改訂版の策定にあたって、十勝定住自立圏共生ビジョン懇談会において、今後に向けての多くの貴重なご意見をいただきました。

ご意見につきましては、検討課題として関係市町村で検討を行うほか、各市町村における今後の事務の参考とさせていただきます。

●令和2年度版 策定時**【共生ビジョン懇談会委員の主な意見】**

共生ビジョン懇談会	第1回会議	令和2年10月12日（月）
意見の件数	17件	

●令和3年度版 策定時**【共生ビジョン懇談会委員の主な意見】**

共生ビジョン懇談会	第1回会議	令和3年8月30日（月）
意見の件数	7件	

●令和4年度版 策定時**【共生ビジョン懇談会委員の主な意見】**

共生ビジョン懇談会	第1回会議	令和4年8月10日（水）
意見の件数	6件	

【共生ビジョン懇談会委員の主な意見】

共生ビジョン懇談会	第1回会議	令和5年9月13日（水）
意見の件数	8件	

No.	関連協定項目等	意見の概要	意見に対する考え方
1	<ul style="list-style-type: none"> ■1-1- (1) 救急医療体制等の確保 ■1-1- (2) 地域医療体制の充実 	<p>R3年度の懇談会では十勝全域を対象とする2次救急医療体制の新たな枠組み構築に向けた協議の必要性が述べられており、継続した審議が必要と考える。</p> <p>さらに、十勝の3次医療においては防ぎうる外傷死を少なくする視点で広範な十勝圏域へのドクターヘリへの導入は近い将来必須と考えられ、今後の課題である。</p> <p>近い将来に必ずおこるとされる千島海溝の巨大地震の際に、釧路空港は使用不可となる可能性が高く、防災の観点からもドクターヘリの導入は帯広空港をハブ空港とする大規模搬送に係る事案である。</p>	<p>2次救急医療体制の維持確保のため、十勝全体での費用負担について管内市町村及び関係医療機関等と協議を行うなど、令和6年度からの実現に向けて事務手続き等の整理を行っています。</p> <p>また、現在、十勝圏域は道東ドクターヘリ及び道北ドクターヘリの運行圏域に属しており、十勝独自のドクターヘリの運行には、スタッフの確保や財政的な問題などの課題があると考えています。ドクターヘリの円滑で効果的な運航については、帯広市や十勝町村会、帯広市医師会、医療機関等が委員として参画する道東ドクターヘリ調整委員会において、協議を行っています。</p>

No.	関連協定項目等	意見の概要	意見に対する考え方
2	<p>■1-2- (3) 高齢者の生活支援体制の構築</p>	<p>介護人材不足に対して「介護士定着支援研修会」や「介護リーダーマネジメント研修」に取り組まれているが、依然、介護人材不足の現状である。養成校からの人材には限りがあるため、他業種からの介護士を目指す人への支援が出来ればと思う。</p> <p>潜在介護士が多くいると思う。その方へ向けて、介護現場への復帰のためのセミナーや、「ベースアップ等支援加算」にて、給与も改善されていることを改めて伝える機会があると、再度介護職として働こうと思ってくれるのではないかと考える。</p>	<p>労働力人口の減少に伴い、多くの業種で人手不足となっており、介護人材の確保も年々困難な状況となっております。潜在介護士の復職支援はこれまでも実施してきた経過がありますが、対象者の掘り起こしが難しく、現在の研修内容となりました。</p> <p>支援策につきましては、いただいたご意見も参考とし、引き続き、関係機関等と連携し、介護職員の資質向上、職場への定着や離職防止、介護現場における業務改善など、安定的な人材確保に向け取り組んでまいります。</p>
3	<p>■1-3 教育分野</p>	<p>地球温暖化による記録的な暑さは今後も継続すると思う。学業に集中するためにも、学校へのエアコン設置を望む。</p>	<p>エアコンの設置などによる学習環境の改善については、学校規模や現状の設置率、暑さの状況等を踏まえ、各自治体において検討されており、連携可能な取り組みが想定できないことから、十勝定住自立圏の取り組みとしての協議対象からは除くことといたします。</p>
4	<p>■1-4- (6) 農業振興と担い手の育成</p>	<p>食料・農業・農村基本法見直しの議論が進められる中、食料自給率38%の現状から、飼肥料などの農業資材が高騰する中で、自給率の向上より、維持する事も困難な状況にある。国民の同意をより求めて生産コスト上昇に対して適正な価格形成を構築しなければ、持続的農業の継承が出来ず、担い手の減少が続く。</p> <p>十勝は食料基地ではあるが、消費地への物流は、2024 問題が多い。「共生ビジョン」には、人の移動のための、道路や鉄道の整備について記載はあるが、物流対策について、将来の展望が必要である。</p>	<p>十勝では、民間事業者において食の備蓄・物流拠点整備に向けて取り組みが進められています。こうした事業は、2024 年問題をはじめとした物流問題の改善にも寄与していくものと考えています。</p> <p>今後も、十勝の物流の機能維持を図っていくため、民間事業者の取り組みを後押ししてまいりたいと考えています。</p>

No.	関連協定項目等	意見の概要	意見に対する考え方
5	<p>■1-4- (6) 農業振興と担い手の育成</p>	<p>農業の繁忙期に必要な短期・臨時の雇用者の確保も難しくなっている。短期雇用を希望する管内の学生等に対する情報提供について、農業関係機関と高等教育機関の間をつなぐような支援を検討してはどうか。</p> <p>また、リカレント教育が注目される中で、教育を提供する側と潜在的な参加希望者の間をつなぐような情報提供についても、支援を検討してはどうか。</p>	<p>十勝管内においては短期の農作業希望者と生産者をマッチングするアプリが普及しており、学生と生産者においても直接つながる仕組みが出来つつあると考えています。</p> <p>また、生産者を対象にしたリカレント教育は、帯広市や帯広畜産大学、とかち財団等による「フードバレーとかち人材育成事業」のほか、今年度からは新たな社会人人材育成事業として、帯広畜産大学が「農畜産プロフェッショナル経営人材育成プログラム」を開講しており、受講生の募集や事業の紹介が広く行われているものと考えています。</p> <p>以上のことから、十勝定住自立圏の取り組みとしての協議対象からは除くことといたします。</p>
6	<p>■1-4- (2) フードバレーとかち及びバイオマスの利活用の促進</p>	<p>家畜の飼育頭数が増えると糞尿問題が出てくる。環境問題の観点から、各市町村で処理施設の増設や新設を推進し、発電等の循環型事業への活用を検討することは費用の面で難しいのか。</p>	<p>十勝 19 市町村では「十勝バイオマス産業都市構想」に基づき、家畜糞尿を利用したバイオガスプラントの設置拡大などの取り組みによる環境にやさしいまちづくりを推進してきております。</p> <p>今後も固定価格買取制度などの国の補助制度も活用した中で、バイオマスの利活用を推進し、地域に住む人たちが安心して暮らせる地域循環型社会の形成を目指してまいります。</p>

No.	関連協定項目等	意見の概要	意見に対する考え方
7	<p>■2-1- (1) 地域公共交通の維持確保と利用促進</p>	<p>今後の人口減少の影響を鑑みて、街づくり単独では機能しなくなり、交通も単独では機能しなくなる。そのため、①国土交通省での新たな政策「街づくり政策と交通政策の融合」、②その中で核となる「コンパクト+ネットワーク」の推進、③市民から見た利便性を図るため、他社との競合路線ではダイヤ調整等の運輸連合の推進、また自社内での複数系統の合流路線ではダイヤ調整の推進を共生ビジョンに盛り込む。</p>	<p>「北海道十勝地域公共交通計画推進協議会」において、十勝地域における公共交通の利便性向上及び持続性確保を目的とした「十勝地域公共交通計画」の推進等について協議してきております。</p> <p>今後も、利便性を確保しながら競合路線の効率化を図るなど、地域ニーズを踏まえた路線の最適化などの検討が進められるよう、ご意見について協議会にて情報共有してまいります。</p>
8	<p>■2-1- (1) 地域公共交通の維持確保と利用促進</p>	<p>ノーカーデーの推進のほかにも、マイカーから路線バスへの乗り換えを促進し、必ずしも実態を捉えているとは言えない「公共交通が不便」との誤解を解消するためにも、全国で複数の市で実施され、全国的に有望視が進み始めている「路線バス無料デー」を検証して取り組むことを共生ビジョンに盛り込む。</p>	<p>「十勝地域公共交通計画」の施策として「公共交通の利用促進活動の実施」を掲げており、「北海道十勝地域公共交通計画推進協議会」において、公共交通機関を利用する意識醸成や効果的な公共交通利用促進活動に関する検討が進められるよう、協議会にて情報共有してまいります。</p>

2 十勝定住自立圏共生ビジョン懇談会設置要綱

(制定年月日 平成23年6月27日)

(設置)

第1条 十勝における定住自立圏形成協定(以下「協定」という。)により形成された圏域全体を対象として、圏域の将来像や協定に基づき推進する具体的な取組などを記載する定住自立圏共生ビジョン(以下「ビジョン」という。)の策定に関して、関係者の意見を幅広く反映させるため、十勝定住自立圏共生ビジョン懇談会(以下「懇談会」という。)を設置する。

(所掌事項)

第2条 懇談会は、次に掲げる事項について協議する。

- (1) ビジョンの策定または変更に関する事項
- (2) 前号に掲げるもののほか、懇談会の目的を達成するために必要な事項

(組織)

第3条 懇談会は、15人以内の委員をもって組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから、市長が依頼する。

- (1) 学識経験者
- (2) 協定の取組に関連する分野の関係者
- (3) 前2号に掲げる者のほか、市長が適当と認めるもの

(委員の任期)

第4条 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(座長等)

第5条 懇談会に、座長及び副座長を各1名置く。

- 2 座長は、委員の互選により定め、副座長は座長が指名する委員をもって充てる。
- 3 座長は、会務を総理し、懇談会を代表する。
- 4 副座長は、座長を補佐し、座長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 懇談会の会議は、座長が招集し、その議長となる。

- 2 懇談会の会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。
- 3 座長は、必要があると認めるときは、委員以外の者を懇談会の会議に出席させ、説明又は意見を求めることができる。

(事務局)

第7条 懇談会の事務局は、帯広市政策推進部企画室企画課に置く。

(その他)

第8条 この要綱に定めるもののほか、懇談会の運営に関し必要な事項は、座長が別に定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この要綱は、平成23年7月7日から施行する。

(経過措置)

- 2 この要綱の施行後、最初に依頼される委員の任期は、第4条第1項の規定にかかわらず、当該委嘱の日から平成25年5月31日までとする。

附 則

この要綱は、令和2年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、令和3年6月1日から施行する。

3 十勝定住自立圏共生ビジョン懇談会委員名簿

(令和5年10月31日現在)

■ 懇談会委員

関連分野	氏名	所属等	市町村
学識経験者	三宅 俊輔	帯広畜産大学 准教授 (環境農学研究部門 農業経済学分野)	帯広市
医療	大野 耕一	帯広市医師会 副会長	帯広市
〃	大庭 滋理	十勝医師会 会長	大樹町
福祉	外山 史教	社会医療法人博愛会 介護老人保健施設あかしや 事務部事務課長	幕別町
教育	仲沢 才子	中札内村社会教育委員会 委員長 中札内村消費者協会 会長	中札内村
産業振興	山本 裕慈	帯广大正農業協同組合 専務理事	帯広市
〃	大西 勉	木野農業協同組合 常務理事	音更町
〃	秋野 勝由	十勝清水町農業協同組合 常務理事	清水町
〃	丸山 勝由	足寄町商工会 会長	足寄町
環境	寺嶋 義信	帯広消費者協会 専務理事	帯広市
防災	菅原 成行	国土交通省 北海道開発局 帯広開発建設部 防災課長	帯広市
地域公共交通	長沢 敏彦	十勝バス株式会社 取締役執行役員	帯広市

■ オブザーバー

音更町、士幌町、上士幌町、鹿追町、新得町、清水町、芽室町、中札内村、更別村、大樹町、広尾町、幕別町、池田町、豊頃町、本別町、足寄町、陸別町、浦幌町、十勝町村会、十勝圏複合事務組合、十勝総合振興局、各作業部会

■ 事務局

帯広市政策推進部企画室企画課

4. 共生ビジョン事業費一覧

1. 生活機能の強化に係る政策分野

1. 医療 (1) 救急医療体制等の確保 【取組概要：◎救命救急センター等の維持・充実 ◎救急医療に関する普及・啓発】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位：千円)						備 考
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合 計	
帯広市	帯広厚生病院救命救急センター運営費等補助	帯広厚生病院救命救急センターに対する運営費等の助成	200,900	210,000	210,000	210,000	210,000	1,040,900	
音更町	帯広厚生病院救命救急センター運営費等補助	帯広厚生病院救命救急センターに対する運営費等の助成	18,040	18,870	19,190	19,190	6,300	81,590	
士幌町	帯広厚生病院救命救急センター運営費等補助	帯広厚生病院救命救急センターに対する運営費等の助成	3,920	4,170	4,170	4,170	4,170	20,600	
上士幌町	帯広厚生病院救命救急センター運営費等補助	帯広厚生病院救命救急センターに対する運営費等の助成	3,320	3,480	3,480	3,390	3,390	17,060	
鹿追町	帯広厚生病院救命救急センター運営費等補助	帯広厚生病院救命救急センターに対する運営費等の助成	3,110	3,320	3,320	3,320	3,320	16,390	
新得町	帯広厚生病院救命救急センター運営費等補助	帯広厚生病院救命救急センターに対する運営費等の助成	3,500	3,370	3,420	3,500	3,500	17,290	
清水町	帯広厚生病院救命救急センター運営費等補助	帯広厚生病院救命救急センターに対する運営費等の助成	4,190	4,430	4,520	4,520	4,520	22,180	
芽室町	帯広厚生病院救命救急センター運営費等補助	帯広厚生病院救命救急センターに対する運営費等の助成	7,010	7,840	7,870	7,870	7,870	38,460	
中札内村	帯広厚生病院救命救急センター運営費等補助	帯広厚生病院救命救急センターに対する運営費等の助成	2,970	3,190	3,190	3,120	3,120	15,590	
更別村	帯広厚生病院救命救急センター運営費等補助	帯広厚生病院救命救急センターに対する運営費等の助成	2,730	2,780	2,730	2,730	2,730	13,700	
大樹町	帯広厚生病院救命救急センター運営費等補助	帯広厚生病院救命救急センターに対する運営費等の助成	3,080	3,240	3,240	3,240	3,240	16,040	
広尾町	帯広厚生病院救命救急センター運営費等補助	帯広厚生病院救命救急センターに対する運営費等の助成	3,680	3,680	3,610	3,680	3,680	18,330	
幕別町	帯広厚生病院救命救急センター運営費等補助	帯広厚生病院救命救急センターに対する運営費等の助成	11,940	11,940	12,310	12,400	12,400	60,990	
池田町	帯広厚生病院救命救急センター運営費等補助	帯広厚生病院救命救急センターに対する運営費等の助成	4,040	4,120	4,060	4,060	4,060	20,340	
豊頃町	帯広厚生病院救命救急センター運営費等補助	帯広厚生病院救命救急センターに対する運営費等の助成	2,710	2,849	2,710	2,710	2,710	13,689	
本別町	帯広厚生病院救命救急センター運営費等補助	帯広厚生病院救命救急センターに対する運営費等の助成	3,920	3,980	3,980	3,980	3,980	19,840	
足寄町	帯広厚生病院救命救急センター運営費等補助	帯広厚生病院救命救急センターに対する運営費等の助成	3,690	3,570	3,660	3,660	3,690	18,270	
陸別町	帯広厚生病院救命救急センター運営費等補助	帯広厚生病院救命救急センターに対する運営費等の助成	1,770	1,880	1,920	1,920	1,770	9,260	
浦幌町	帯広厚生病院救命救急センター運営費等補助	帯広厚生病院救命救急センターに対する運営費等の助成	2,920	2,940	3,000	3,000	3,000	14,860	
合 計			287,440	299,649	300,380	300,460	287,450	1,475,379	

1. 医療 (2) 地域医療体制の充実 【取組概要：◎帯広高等看護学院の広域運営 ◎地域医療の課題解決に向けた検討】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位：千円)						合 計	備 考
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度			
帯広市	帯広高等看護学院分担金	帯広高等看護学院の運営に係る分担金	71,679	71,679	70,602	70,526	70,526	355,012		
音更町	帯広高等看護学院分担金	帯広高等看護学院の運営に係る分担金	6,340	6,340	6,298	6,351	6,298	31,627		
士幌町	帯広高等看護学院分担金	帯広高等看護学院の運営に係る分担金	1,235	1,235	1,205	1,205	1,205	6,085		
上士幌町	帯広高等看護学院分担金	帯広高等看護学院の運営に係る分担金	1,055	1,055	941	1,069	1,069	5,189		
鹿追町	帯広高等看護学院分担金	帯広高等看護学院の運営に係る分担金	1,158	1,158	1,158	1,158	1,158	5,790		
新得町	帯広高等看護学院分担金	帯広高等看護学院の運営に係る分担金	1,256	1,256	1,200	1,211	1,211	6,134		
清水町	帯広高等看護学院分担金	帯広高等看護学院の運営に係る分担金	1,693	1,530	1,458	1,657	1,657	7,995		
茅渚町	帯広高等看護学院分担金	帯広高等看護学院の運営に係る分担金	2,866	2,500	2,531	2,876	2,876	13,739		
中札内村	帯広高等看護学院分担金	帯広高等看護学院の運営に係る分担金	950	858	940	948	948	4,644		
更別村	帯広高等看護学院分担金	帯広高等看護学院の運営に係る分担金	847	847	738	838	838	4,108		
大樹町	帯広高等看護学院分担金	帯広高等看護学院の運営に係る分担金	1,183	1,070	1,147	1,147	1,147	5,694		
広尾町	帯広高等看護学院分担金	帯広高等看護学院の運営に係る分担金	1,354	1,223	1,134	1,289	1,277	6,277		
幕別町	帯広高等看護学院分担金	帯広高等看護学院の運営に係る分担金	3,958	3,958	3,892	3,927	3,927	19,662		
池田町	帯広高等看護学院分担金	帯広高等看護学院の運営に係る分担金	1,334	1,206	1,123	1,276	1,276	6,215		
豊頃町	帯広高等看護学院分担金	帯広高等看護学院の運営に係る分担金	846	864	822	830	830	4,192		
本別町	帯広高等看護学院分担金	帯広高等看護学院の運営に係る分担金	1,397	1,262	1,162	1,320	1,320	6,461		
足寄町	帯広高等看護学院分担金	帯広高等看護学院の運営に係る分担金	1,349	1,219	1,155	1,312	1,349	6,384		
陸別町	帯広高等看護学院分担金	帯広高等看護学院の運営に係る分担金	753	753	721	727	753	3,707		
浦幌町	帯広高等看護学院分担金	帯広高等看護学院の運営に係る分担金	1,075	1,075	1,075	1,016	1,016	5,257		
合 計			102,328	101,178	99,302	100,683	100,681	504,172		

2. 福祉 (1) 地域活動支援センターの広域利用の促進 【取組概要：◎地域活動支援センターの広域利用】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位：千円)						備考
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計	
帯広市	地域活動支援センター事業	障害者の日中活動場所の確保、情報の共有、社会参加を促進	900	800	800	926	926	4,352	
音更町	地域活動支援センター事業	障害者の日中活動場所の確保、情報の共有、社会参加を促進	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	15,000	
士幌町	地域活動支援センター事業	障害者の日中活動場所の確保、情報の共有、社会参加を促進	360	120	983	1,280	120	2,863	
上士幌町	地域活動支援センター事業	障害者の日中活動場所の確保、情報の共有、社会参加を促進	384	1,296	1,032	480	480	3,672	
鹿追町	地域活動支援センター事業	障害者の日中活動場所の確保、情報の共有、社会参加を促進	406	406	406	406	406	2,030	
新得町	地域活動支援センター事業	障害者の日中活動場所の確保、情報の共有、社会参加を促進	1,226	900	1,200	1,200	1,200	5,726	
清水町	地域活動支援センター事業	障害者の日中活動場所の確保、情報の共有、社会参加を促進	800	450	400	300	300	2,250	
茅渚町	地域活動支援センター事業	障害者の日中活動場所の確保、情報の共有、社会参加を促進	466	546	683	536	536	2,767	
中札内村	地域活動支援センター事業	障害者の日中活動場所の確保、情報の共有、社会参加を促進	43	34	701	701	701	2,180	
更別村	地域活動支援センター事業	障害者の日中活動場所の確保、情報の共有、社会参加を促進	100	100	100	100	100	500	
大樹町	地域活動支援センター事業	障害者の日中活動場所の確保、情報の共有、社会参加を促進	0	0	0	0	0	0	対象者が生じた際に事業費を計上
広尾町	地域活動支援センター事業	障害者の日中活動場所の確保、情報の共有、社会参加を促進	0	0	0	0	0	0	対象者が生じた際に事業費を計上
幕別町	地域活動支援センター事業	障害者の日中活動場所の確保、情報の共有、社会参加を促進	750	500	400	461	350	2,461	
池田町	地域活動支援センター事業	障害者の日中活動場所の確保、情報の共有、社会参加を促進	1,500	1,500	1,559	1,538	1,538	7,635	
豊稔町	地域活動支援センター事業	障害者の日中活動場所の確保、情報の共有、社会参加を促進	306	306	378	378	378	1,746	
本別町	地域活動支援センター事業	障害者の日中活動場所の確保、情報の共有、社会参加を促進	1,029	681	681	681	681	3,753	
足寄町	地域活動支援センター事業	障害者の日中活動場所の確保、情報の共有、社会参加を促進	0	0	0	1	141	142	対象者が生じた際に事業費を計上
陸別町	地域活動支援センター事業	障害者の日中活動場所の確保、情報の共有、社会参加を促進	0	0	0	0	0	0	対象者が生じた際に事業費を計上
浦幌町	地域活動支援センター事業	障害者の日中活動場所の確保、情報の共有、社会参加を促進	1,084	1,441	1,441	1,734	1,381	7,081	
合計			12,354	12,080	13,764	13,722	12,238	64,158	

2. 福祉 (2) 保育所の広域入所の充実 【取組概要：◎保育所の広域入所の充実】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位：千円)						備考
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計	
帯広市	保育所広域入所連携事業	市町村相互の広域入所に係る連携を実施	1,975	2,127	2,115	2,115	2,115	10,447	
音更町	保育所広域入所連携事業	市町村相互の広域入所に係る連携を実施	0	0	0	0	0	0	対象者が生じた際に事業費を計上
士幌町	保育所広域入所連携事業	市町村相互の広域入所に係る連携を実施	0	0	0	0	0	0	対象者が生じた際に事業費を計上
上士幌町	保育所広域入所連携事業	市町村相互の広域入所に係る連携を実施	1,309	1,869	1,409	720	720	6,027	対象者が生じた際に事業費を計上
鹿追町	保育所広域入所連携事業	市町村相互の広域入所に係る連携を実施	0	0	0	0	0	0	対象者が生じた際に事業費を計上
新得町	保育所広域入所連携事業	市町村相互の広域入所に係る連携を実施	0	154	0	0	0	154	対象者が生じた際に事業費を計上
清水町	保育所広域入所連携事業	市町村相互の広域入所に係る連携を実施	0	0	0	0	0	0	対象者が生じた際に事業費を計上
茅渚町	保育所広域入所連携事業	市町村相互の広域入所に係る連携を実施	807	407	0	0	0	1,214	対象者が生じた際に事業費を計上
中札内村	保育所広域入所連携事業	市町村相互の広域入所に係る連携を実施	0	51	0	0	0	51	対象者が生じた際に事業費を計上
更別村	保育所広域入所連携事業	市町村相互の広域入所に係る連携を実施	0	0	0	0	0	0	対象者が生じた際に事業費を計上
大樹町	保育所広域入所連携事業	市町村相互の広域入所に係る連携を実施	0	0	0	0	0	0	対象者が生じた際に事業費を計上
広尾町	保育所広域入所連携事業	市町村相互の広域入所に係る連携を実施	0	0	0	0	0	0	対象者が生じた際に事業費を計上
幕別町	保育所広域入所連携事業	市町村相互の広域入所に係る連携を実施	1,310	800	2,213	2,430	2,430	9,183	対象者が生じた際に事業費を計上
池田町	保育所広域入所連携事業	市町村相互の広域入所に係る連携を実施	1	1	1	1	1	5	対象者が生じた際に事業費を計上
豊頃町	保育所広域入所連携事業	市町村相互の広域入所に係る連携を実施	0	0	900	1,500	1,500	3,900	対象者が生じた際に事業費を計上
本別町	保育所広域入所連携事業	市町村相互の広域入所に係る連携を実施	311	311	0	0	0	622	対象者が生じた際に事業費を計上
足寄町	保育所広域入所連携事業	市町村相互の広域入所に係る連携を実施	4,695	3,399	3,330	2,519	3,690	17,633	
陸別町	保育所広域入所連携事業	市町村相互の広域入所に係る連携を実施	0	1,130	1,728	1,749	1,749	6,356	対象者が生じた際に事業費を計上
浦幌町	保育所広域入所連携事業	市町村相互の広域入所に係る連携を実施	1,446	0	0	1,380	0	2,826	対象者が生じた際に事業費を計上
合計			11,854	10,249	11,696	12,414	12,205	58,418	

2. 福祉 (3) 高齢者の生活支援体制の構築 【取組概要：◎高齢者の見守り事業の充実 ◎圏域が抱える介護士不足等の課題に向けた検討】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位：千円)						合 計	備 考
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度			
帯広市	高齢者の生活支援体制構築事業	高齢者の見守り事業の連携、介護士等の育成の促進	340	340	357	357	357	1,751		
音更町	高齢者の生活支援体制構築事業	高齢者の見守り事業の連携、介護士等の育成の促進	6,200	7,408	6,908	6,908	6,908	34,332		
士幌町	高齢者の生活支援体制構築事業	高齢者の見守り事業の連携、介護士等の育成の促進	0	300	300	300	300	1,200		
上士幌町	高齢者の生活支援体制構築事業	高齢者の見守り事業の連携、介護士等の育成の促進	3,089	2,743	2,743	2,991	2,991	14,557	介護人材のみ	
鹿追町	高齢者の生活支援体制構築事業	高齢者の見守り事業の連携、介護士等の育成の促進	0	0	1,330	1,048	0	2,378	SOSネットワークは事業予算なし。	
新得町	高齢者の生活支援体制構築事業	高齢者の見守り事業の連携、介護士等の育成の促進	2,400	317	317	341	341	3,716		
清水町	高齢者の生活支援体制構築事業	高齢者の見守り事業の連携、介護士等の育成の促進	700	700	400	700	700	3,200		
芽室町	高齢者の生活支援体制構築事業	高齢者の見守り事業の連携、介護士等の育成の促進	1,062	1,645	1,876	1,861	1,861	8,305	SOSネットワークは事業予算なし。	
中札内村	高齢者の生活支援体制構築事業	高齢者の見守り事業の連携、介護士等の育成の促進	0	0	0	0	0	0	SOSは既存のものがあり計上なし。介護人材は、事業予算なし。	
更別村	高齢者の生活支援体制構築事業	高齢者の見守り事業の連携、介護士等の育成の促進	800	720	590	480	480	3,070		
大樹町	高齢者の生活支援体制構築事業	高齢者の見守り事業の連携、介護士等の育成の促進	1,755	1,755	1,755	1,755	1,755	8,775		
広尾町	高齢者の生活支援体制構築事業	高齢者の見守り事業の連携、介護士等の育成の促進	615	615	615	1,215	1,215	4,275		
幕別町	高齢者の生活支援体制構築事業	高齢者の見守り事業の連携、介護士等の育成の促進	0	0	0	0	0	0	SOSランニングコスト分につき削除。介護人材は、事業予算なし。	
池田町	高齢者の生活支援体制構築事業	高齢者の見守り事業の連携、介護士等の育成の促進	1,650	810	3,770	4,890	4,890	16,010		
豊頃町	高齢者の生活支援体制構築事業	高齢者の見守り事業の連携、介護士等の育成の促進	0	0	0	0	0	0	SOSは既存のものがあり計上なし。介護人材は、事業予算なし。	
本別町	高齢者の生活支援体制構築事業	高齢者の見守り事業の連携、介護士等の育成の促進	10,404	9,673	9,523	9,621	9,621	48,842	介護人材確保事業の事業費計上。 SOSは事業なし。	
足寄町	高齢者の生活支援体制構築事業	高齢者の見守り事業の連携、介護士等の育成の促進	2,310	600	3,463	1,500	3,100	10,973		
陸別町	高齢者の生活支援体制構築事業	高齢者の見守り事業の連携、介護士等の育成の促進	1,260	2,635	2,635	2,635	1,260	10,425		
浦幌町	高齢者の生活支援体制構築事業	高齢者の見守り事業の連携、介護士等の育成の促進	30	30	1,030	1,230	30	2,350		
合 計			32,615	30,291	37,612	37,832	35,809	174,159		

3. 教育 (1) 図書館の広域利用の促進 【取組概要：◎図書館の相互連携の強化 ◎合同研修会等の開催】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位：千円)						備考
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計	
帯広市	十勝管内公共図書館協議会事業	図書館相互の連携強化と職員の資質向上を図る ・合同研修会の開催 など	422	422	418	383	383	2,028	
音更町	十勝管内公共図書館協議会事業	図書館相互の連携強化と職員の資質向上を図る ・合同研修会の開催 など	9	9	9	9	9	45	
士幌町	十勝管内公共図書館協議会事業	図書館相互の連携強化と職員の資質向上を図る ・合同研修会の開催 など	9	9	9	9	9	45	
上士幌町	十勝管内公共図書館協議会事業	図書館相互の連携強化と職員の資質向上を図る ・合同研修会の開催 など	9	9	9	9	9	45	
鹿追町	十勝管内公共図書館協議会事業	図書館相互の連携強化と職員の資質向上を図る ・合同研修会の開催 など	9	9	9	9	9	45	
新得町	十勝管内公共図書館協議会事業	図書館相互の連携強化と職員の資質向上を図る ・合同研修会の開催 など	9	9	9	9	9	45	
清水町	十勝管内公共図書館協議会事業	図書館相互の連携強化と職員の資質向上を図る ・合同研修会の開催 など	9	9	9	9	9	45	
芽室町	十勝管内公共図書館協議会事業	図書館相互の連携強化と職員の資質向上を図る ・合同研修会の開催 など	9	9	9	9	9	45	
中札内村	十勝管内公共図書館協議会事業	図書館相互の連携強化と職員の資質向上を図る ・合同研修会の開催 など	5	5	5	5	5	25	
更別村	十勝管内公共図書館協議会事業	図書館相互の連携強化と職員の資質向上を図る ・合同研修会の開催 など	5	5	5	5	5	25	
大樹町	十勝管内公共図書館協議会事業	図書館相互の連携強化と職員の資質向上を図る ・合同研修会の開催 など	9	9	9	9	9	45	
広尾町	十勝管内公共図書館協議会事業	図書館相互の連携強化と職員の資質向上を図る ・合同研修会の開催 など	9	9	9	9	9	45	
幕別町	十勝管内公共図書館協議会事業	図書館相互の連携強化と職員の資質向上を図る ・合同研修会の開催 など	9	9	9	9	9	45	
池田町	十勝管内公共図書館協議会事業	図書館相互の連携強化と職員の資質向上を図る ・合同研修会の開催 など	9	9	9	9	9	45	
豊頃町	十勝管内公共図書館協議会事業	図書館相互の連携強化と職員の資質向上を図る ・合同研修会の開催 など	9	9	9	9	9	45	
本別町	十勝管内公共図書館協議会事業	図書館相互の連携強化と職員の資質向上を図る ・合同研修会の開催 など	9	9	9	9	9	45	
足寄町	十勝管内公共図書館協議会事業	図書館相互の連携強化と職員の資質向上を図る ・合同研修会の開催 など	9	9	9	9	9	45	
陸別町	十勝管内公共図書館協議会事業	図書館相互の連携強化と職員の資質向上を図る ・合同研修会の開催 など	5	5	5	5	5	25	
浦幌町	十勝管内公共図書館協議会事業	図書館相互の連携強化と職員の資質向上を図る ・合同研修会の開催 など	9	9	9	9	9	45	
合計			572	572	568	533	533	2,778	

3. 教育 (2) 生涯学習の推進 【取組概要：◎総合的な施設情報の提供 ◎圏域住民を対象とした事業の実施】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位：千円)					備考	
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度		
帯広市	ブラザ・エンジョイスクール	趣味、教養講座を開講し、誰もが気軽に学べる機会を提供するとともに市民の生きがいづくりを促進	0	0	0	0	0	0	指定管理業務
帯広市	市民大学講座	圏域住民を対象に、「帯広・十勝」の優位性や課題点を理解し、さらに地域社会で活躍するための理論や技法の習得につながる講座を開催	602	593	1,221	566	604	3,586	
帯広市	放送大学帯広学習室設置事業	放送大学と提携し、とちかちプラザ内に放送大学帯広学習室を設置して学位取得のための環境を提供	0	0	0	0	0	0	指定管理業務
帯広市	文化活動発表会開催事業	地域住民の文化活動や日頃の研鑽の成果を発表する場を提供し、地域の文化を支える人材を育成	646	500	1,500	500	500	3,646	
帯広市	市民文化活動促進事業	地域住民の創作活動などの担い手の育成	0	0	1,000	0	1,000	2,000	
帯広市	文化芸術鑑賞事業	優れた文化芸術に親しむことにより、心豊かで潤いのある生活を楽しみ、文化芸術活動を始めきつかけとなる事業を提供	1,700	1,700	1,700	1,700	1,700	8,500	
帯広市	子ども向け鑑賞機会提供事業	子どもや青少年が様々な文化に接し、感動する機会を得ることで、豊かな人間性や多様な個性を育むとともに、将来の文化の担い手を育成	900	4,590	4,614	4,762	4,762	19,628	
帯広市	虹コン (レインボーホールオーリジナルコンサート)	十勝管内の演奏者に発表の場を提供し、人材の活用、発掘、育成など地域に根ざした音楽活動を支援	0	0	0	0	0	0	指定管理業務
帯広市	とちかちプラザ情報センター事業	住民の自主活動の場、フードパントリー関連などの行政情報を提供	0	0	0	0	0	0	市の施設を活用
帯広市	ほっとドリームプロジェクト	スケートの振興を目的に、応援体制の確立、底辺の拡大及び競技者を育成	2,643	2,593	2,743	2,782	2,782	13,543	
帯広市	フードパントリーとちかちマラソン大会	健康・体力づくり等のスポーツ機会の提供、健康増進に対する意識の高揚、多様な交流の促進	11,000	11,000	11,000	11,000	11,000	55,000	
音更町	生涯学習フェスティバル	生涯学習の実践者・団体・関係機関が一室に集い、交流を深め、生涯学習の意義とまちづくりについて考察	300	300	300	300	300	1,500	
音更町	生涯学習まちづくりセミナー	生涯学習による協働のづくり、まち (地域) づくりを推進する	193	193	193	261	193	1,033	
音更町	OOJCオーブンカレッジ	町と帯広大谷短大による共同生涯学習講座で、自己の充実と生活の向上を図り、地域の活性化とまちづくりを推進する	1,122	1,122	1,422	1,122	1,122	5,910	
音更町	音更高校開放講座	町と音更高校による共同生涯学習講座で、自己の充実と生活の向上を図り、地域の活性化とまちづくりを推進する	120	120	120	60	120	540	
音更町	スポーツ教室等の開催	体力の向上や健康増進を図るため、各種教室やセミナー等を開催	418	406	466	406	406	2,102	
音更町	芸術文化鑑賞会開催事業	小中学生が、優れた芸術文化に親しみ、豊かな人間性や多様な個性を育むための芸術鑑賞会を開催	3,756	4,257	4,417	3,922	4,500	20,852	
士幌町	生涯学習講座開催事業	生涯学習講座を年4回開催	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	6,000	
上士幌町	生涯学習フェスティバル	町内各団体がそれぞれ実施している生涯学習に関する様々なイベントを、各団体が連携をもつて体系的に整備・提供	800	5,860	5,860	2,800	2,800	18,120	
上士幌町	芸術鑑賞会事業	芸術愛好者の拡大と地域文化の発展向上を目的に、芸術鑑賞の機会を広く町民に提供	0	2,090	2,168	2,038	2,038	8,334	
上士幌町	スポーツ教室及び講習会開催事業	町民の体位の向上と、健康の増進を目指して町民ひとりひとりが何かのスポーツに親しめることを目的に、各種教室の開催や講習会を実施	143	138	1,940	2,017	2,017	6,255	
上士幌町	スポーツ大会開催事業	町内各スポーツ団体が日常的な練習の成果を発揮する場やスポーツ振興を図るため、町民スポーツ祭や各種大会を開催	777	612	939	863	863	4,054	
鹿追町	鹿追町民ホール事業	圏域住民に対し、良質な芸術鑑賞の機会を提供	0	4,000	4,000	5,800	4,000	17,800	
鹿追町	馬の絵作品展	馬をテーマとした絵画を全国に募集し、その作品展等を開催	513	813	743	510	695	3,274	

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位: 千円)						備考
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計	
鹿追町	馬耕忌・生誕祭事業	神田日勝をテーマに講演会等の開催	0	51	570	270	270	1,161	
鹿追町	熊聖祭事業	神田日勝記念美術館の開館日を祝い、演奏会等を開催	0	29	200	200	200	629	
鹿追町	展覧会事業	神田日勝記念美術館等において開催する展覧会	2,217	1,500	2,500	2,500	1,500	10,217	
鹿追町	特別企画展事業	神田日勝の画等をテーマとした展覧会の開催	7,950	1,513	1,364	1,364	755	12,946	
鹿追町	スポーツ振興促進事業	スポーツ施設の相互利用を促進するとともに、スポーツ大会・スポーツ教室を開催	2,008	2,008	1,656	1,656	1,656	8,984	
新得町	新得町芸術鑑賞事業実行委員会補助	豊かな感性の育みに寄与するため、演奏会やコンサートなど芸術を鑑賞する機会を提供	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	16,500	
新得町	新内ホールコンサート実行委員会補助	身近に音楽文化を感じてもらうため、廃校となった校舎が持っている特性を生かした小規模の演奏会を開催	810	810	810	810	810	4,050	
新得町	新得町文化・スポーツ振興基金運営委員会補助	文化・スポーツの向上を目指し、コンサート、講演会、大会などを開催するほか、創造性豊かな住民活動を図るため、人材及び団体を育成	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000	
清水町	芸術鑑賞会開催事業	世代に合わせて、豊かな人間性や多様な個性を育むための優れた舞台芸術鑑賞会を開催	800	4,187	7,169	4,609	4,609	21,374	
芽室町	公共施設の共同利用促進事業	フレンドリーコンサートや講座、学習会など、中央公民館の相互利用を促進	127	178	313	313	313	1,244	
芽室町	スポーツ振興促進事業	スポーツ大会やスポーツ教室を開催し、スポーツ施設の相互利用を促進	2,059	2,220	2,680	2,680	2,680	12,319	
芽室町	文化講演共同事業	文化講演会開催の情報を提供	102	6,676	1,749	1,726	3,099	13,352	
芽室町	発祥の地杯全国ゲートボール大会開催事業	ゲートボール発祥の地として全国大会を開催し、スポーツを通じた交流人口の増加を促進	2,531	1,971	1,719	1,719	1,719	9,659	
中札内村	生涯学習講座	地域住民のニーズに適した講座を企画、開催	0	5	50	50	50	155	
中札内村	文化振興奨励事業	住民・団体が自主的に開催する講演会、展覧会、公演、演奏会等の開催を支援	700	692	4,500	3,000	3,000	11,892	
中札内村	文化・芸術事業	なかさつ音まちプロジェクトと称して子どもから高齢者まで、音楽に親しむ環境づくりを行う。演奏会、芸大生による小・中学校での授業など	3,320	2,778	6,500	6,500	6,500	25,598	
更別村	スポーツ振興促進事業	圏域のスポーツ施設の情報共有し、住民の生涯学習を推進するとともに、生涯学習施設の利用を促進	598	160	329	563	563	2,213	
更別村	文化講演共同事業	圏域の文化活動等の情報共有や文化講演等を共同開催し、住民の生涯学習を推進するとともに、生涯学習施設の利用を促進	190	117	78	1,364	1,364	3,113	
大樹町	生涯学習啓発事業	町広報紙を生涯学習啓発ページとして活用し、圏域の情報を地域住民へ提供	0	0	0	0	0	0	
大樹町	芸術文化鑑賞助成事業	大樹町芸術鑑賞協会への補助を通して圏域住民へ鑑賞機会を提供	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	15,000	
広尾町	広尾町芸術鑑賞町民劇場公演事業	優れた芸術文化の鑑賞機会を提供し、芸術文化団体の育成・発展を図るため、公演会を開催	500	500	500	1,500	500	3,500	
幕別町	国際パークゴルフ大会交付金事業	パークゴルフを通じ、楽しさを体験しながら世代交流、地域交流、国際交流を深めるために、外国人を含め、日本全国に広く参加案内を行い、パークゴルフの大会を開催	500	500	500	500	500	2,500	
幕別町	文化講演会	今後の人生を歩んで行く上でのヒントや、知識等を得るために、豊富な文化人、芸能人、経済人、政治家等の講演会を開催	2,000	2,000	1,129	1,000	1,000	7,129	
幕別町	芸術文化鑑賞事業	町民はもとより、十勝管内地域住民へ置の高い各種コンサートや講演会、絵画展など多様なジャンルの公演を安価な価格で提供	16,800	25,259	27,490	27,490	27,490	124,529	
幕別町	生涯学習講座	文化芸術のすばらしさを、楽しさを体験し、興味や関心に応じて学ぶことができる講座を開催	1,600	1,600	1,600	1,600	1,600	8,000	

市町村名	事業名	事業内容	事業費原込額 (単位: 千円)					備考	
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度		合計
幕別町	スポーツ教室・スポーツ大会等の開催	体力の向上と、健康の増進、スポーツ振興のため、各種スポーツ教室・大会等を開催	3,341	2,683	3,538	2,330	2,330	14,222	
幕別町	チャレンジデー	日常的なスポーツの習慣化に向けたきっかけづくりや健康づくり、地域の活性化を目的として、毎年5月の最終水曜日に住民参加型のスポーツイベント「チャレンジデー」を開催	200	200	0	0	0	400	
池田町	芸術文化公演事務事業	町民もしくは圏域住民へ芸術鑑賞機会を提供	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	20,000	
豊頃町	芸術文化講演(公演)開催事業	圏域住民の豊かな感性の育みに寄与するとともに、芸術文化団体の育成・発展を図るために、文化講演会やコンサートなどの芸術を鑑賞する機会を提供	5,408	3,794	4,216	5,472	3,000	21,890	
本別町	ほんべつ健康ウィーク	町民の健康に対する意識向上のため、気軽に運動に取り組むための活動強化週間を設定。期間中の体育施設を無料開放するとともに、各種大会・団体団体との共催による体験教室や健康講演会を実施し、運動の日常化と健康づくりのきっかけを提供。	0	36	156	144	144	480	
本別町	スポーツイベント	スポーツで健康な心とからだをつくり、地域の活性化や賑わいを図るべく、町内対象イベント及び町外からも参加者を募るスポーツイベントを継続開催する。	60	156	750	1,800	1,500	4,266	
本別町	本の町夢づくり講演会	本の町夢づくりプランに基づき、町民及び圏域住民に読書への親しみ、理解、普及に向け、著名な作家等による講演会の実施	0	350	0	370	0	720	
本別町	芸術文化公演事務事業	本別町芸術文化事業振興会への補助を通して、町民及び圏域住民へ芸術鑑賞機会を提供	0	0	260	0	0	260	
足寄町	ロビーコンサート	優れた音楽鑑賞の機会を提供するとともに日常生活の中で生の音楽に触れ、音楽の素晴らしさを知ってもらうことを目的とする。	200	250	200	200	200	1,050	
足寄町	女性のつどい	町内外の女性が一堂に会し、女性を取り巻く様々な問題を考えるとともに、豊かなまちづくりを進めることを目的とする。	0	250	899	942	942	3,033	
陸別町	文化芸術鑑賞事業	陸別町の芸術文化の向上・発展を目的として、町民に鑑れた芸術文化の鑑賞の機会を提供	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000	
浦幌町	公共施設の共同利用促進事業	町の生涯学習施設利用案内や各種事業情報を町民へ提供	1,158	1,158	1,041	1,158	1,158	5,673	
浦幌町	博物館展示	浦幌町を中心とする東十勝～北十勝にかけての自然・歴史・文化に関する資料を町立博物館にて収集し展示を開催。	5,049	220	200	182	220	5,871	
浦幌町	博物館事業	浦幌町を中心とする東十勝～北十勝にかけての自然・歴史・文化に関する生涯学習事業を町立博物館にて開催。	282	105	288	277	220	1,172	
浦幌町	博物館レファレンス	浦幌町を中心とする東十勝～北十勝にかけての自然・歴史・歴史・文化に関する調査や相談(レファレンス)の町立博物館での受付。	204	42	51	40	60	397	
合計			101,847	120,395	136,851	131,238	126,854	617,175	

3. 教育 (3) スポーツ大会等の誘致 【取組概要：◎スポーツ大会等の誘致】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位：千円)						備考
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計	
帯広市	総合的な施設情報の提供	市内体育施設情報の提供	0	0	0	0	0	0	市内ホームページ活用のため
帯広市	スポーツ合宿大会誘致事業	関係団体と連携した活動などにより、スポーツ大会・合宿等の誘致を実施	1,000	1,000	1,300	1,300	1,300	5,900	
帯広市	全国・全道大会開催事業	帯広市を会場として開催される道東大会以上の大会に対する補助金の交付	5,200	8,800	7,009	22,042	5,042	48,093	
帯広市	新総合体育館整備運営事業	老朽化した総合体育館を改築し、スポーツ活動を促進	488,738	511,673	519,125	523,934	523,934	2,577,404	
音更町	総合的な施設情報の提供	町内体育施設情報の提供	0	0	0	0	0	0	町ホームページ活用のため
士幌町	総合的な施設情報の提供	町内体育施設情報の提供	0	0	0	0	0	0	町ホームページ活用のため
上士幌町	総合的な施設情報の提供	町内体育施設情報の提供	0	0	0	0	0	0	町ホームページ活用のため
鹿追町	総合的な施設情報の提供	町内体育施設情報の提供	0	0	0	0	0	0	町ホームページ活用のため
新得町	総合的な施設情報の提供	町内体育施設情報の提供	0	0	0	0	0	0	町ホームページ活用のため
清水町	総合的な施設情報の提供	町内体育施設情報の提供	0	0	0	0	0	0	町ホームページ活用のため
芽室町	総合的な施設情報の提供	町内体育施設情報の提供	0	0	0	0	0	0	町ホームページ活用のため
中札内村	日本クラブユース選手権実行委員会負担金	日本クラブユースサッカー選手権 (U-15) 大会の十勝開催に対する支援	0	300	300	300	0	900	
中札内村	総合的な施設情報の提供	村内体育施設情報の提供	0	0	0	0	0	0	町ホームページ活用のため
更別村	総合的な施設情報の提供	村内体育施設情報の提供	0	0	0	0	0	0	町ホームページ活用のため
大樹町	総合的な施設情報の提供	町内体育施設情報の提供	0	0	0	0	0	0	町ホームページ活用のため
広尾町	総合的な施設情報の提供	町内体育施設情報の提供	0	0	0	0	0	0	町ホームページ活用のため
幕別町	総合的な施設情報の提供	町内体育施設情報の提供	0	0	0	0	0	0	町ホームページ活用のため
幕別町	スポーツ合宿誘致実行委員会補助	慶応義塾体育会野球部合宿を誘致し、地域との交流事業 (野球教室、学習指導、オープン戦等) を実施する。	1,600	2,100	600	500	0	4,800	
池田町	総合的な施設情報の提供	町内体育施設情報の提供	0	0	0	0	0	0	町ホームページ活用のため
豊頃町	総合的な施設情報の提供	町内体育施設情報の提供	0	0	0	0	0	0	町ホームページ活用のため
本別町	総合的な施設情報の提供	町内体育施設情報の提供	0	0	0	0	0	0	町ホームページ活用のため
足寄町	総合的な施設情報の提供	町内体育施設情報の提供	0	0	0	0	0	0	町ホームページ活用のため
陸別町	総合的な施設情報の提供	町内体育施設情報の提供	0	0	0	0	0	0	町ホームページ活用のため
浦幌町	総合的な施設情報の提供	町内体育施設情報の提供	0	0	0	0	0	0	町ホームページ活用のため

市町村名	事業名	事業内容	事業費原込額 (単位：千円)						備考
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計	
合計			506,538	523,873	528,334	548,076	530,276	2,637,097	

4. 産業振興 (1) 農工商・産学官連携及び地域ブランドづくりの推進 【取組概要：◎農工商・産学官連携の推進 ◎十勝ブランドの確立】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位：千円)						備考
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計	
帯広市	公益財団法人とかち財団運営負担金	十勝地域におけるものづくりの技術開発や技術指導、起業・創業支援、産学官連携や異業種交流など、総合的な支援拠点となる(公財)とかち財団に対する支援	130,272	130,272	130,272	130,206	130,206	651,228	
帯広市	十勝産業振興センター整備補助事業費	十勝産業振興センターの建設に際して、(公財)とかち財団が借り入れた資金の償還費補助金	45,765	45,716	45,667	45,718	44,810	227,676	
帯広市	産学官連携促進費	地域にある研究資源を活用し新事業・新産業を創出し、その成果を新たな研究資源の創出につなげる産学官連携システムを構築することにより、持続的な地域の活性化、地域産業の振興を図る事業のうち産学官連携システム推進事業負担金分	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	7,500	
音更町	公益財団法人とかち財団運営負担金	十勝地域におけるものづくりの技術開発や技術指導、起業・創業支援、産学官連携や異業種交流など、総合的な支援拠点となる(公財)とかち財団に対する支援	2,739	2,739	2,739	2,739	2,739	13,695	
土曜町	公益財団法人とかち財団運営負担金	十勝地域におけるものづくりの技術開発や技術指導、起業・創業支援、産学官連携や異業種交流など、総合的な支援拠点となる(公財)とかち財団に対する支援	372	372	372	372	372	1,860	
上士幌町	農林工商等連携促進事業	農林工商等連携による新たな商品やサービスづくり及び新分野の進出に取り組む個人・団体等に対する補助制度	7,721	6,000	7,000	5,000	5,000	30,721	
上士幌町	公益財団法人とかち財団運営負担金	十勝地域におけるものづくりの技術開発や技術指導、起業・創業支援、産学官連携や異業種交流など、総合的な支援拠点となる(公財)とかち財団に対する支援	315	315	315	315	315	1,575	
上士幌町	創業促進支援事業	起業、新分野に参入する事業者への支援	16,870	12,000	12,000	12,000	9,000	61,870	
鹿追町	公益財団法人とかち財団運営負担金	十勝地域におけるものづくりの技術開発や技術指導、起業・創業支援、産学官連携や異業種交流など、総合的な支援拠点となる(公財)とかち財団に対する支援	322	322	322	322	322	1,610	
鹿追町	鹿追町観光協会の特産品部会活動	地元の特産品の販売を通じた町村PR事業	1,500	180	500	400	1,500	4,080	
新得町	公益財団法人とかち財団運営負担金	十勝地域におけるものづくりの技術開発や技術指導、起業・創業支援、産学官連携や異業種交流など、総合的な支援拠点となる(公財)とかち財団に対する支援	415	415	415	415	415	2,075	
新得町	地場産品PR事業	物産展委託事業による観光と町村PR	200	200	817	200	200	1,617	
清水町	公益財団法人とかち財団運営負担金	十勝地域におけるものづくりの技術開発や技術指導、起業・創業支援、産学官連携や異業種交流など、総合的な支援拠点となる(公財)とかち財団に対する支援	600	600	600	600	600	3,000	
芽室町	公益財団法人とかち財団運営負担金	十勝地域におけるものづくりの技術開発や技術指導、起業・創業支援、産学官連携や異業種交流など、総合的な支援拠点となる(公財)とかち財団に対する支援	792	792	792	792	792	3,960	
芽室町	十勝産業振興センター参画事業	各種技術力向上や人材育成等の事業を実施することにより、産業振興に寄与し、活力あるまちづくりにつなげる	767	767	767	767	767	3,835	
芽室町	町観光・特産品普及事業	農業者、商工業者等で構成された団体が行う、長期的な地域経済効果が期待できる新商品開発事業、PR事業に対する助成	14,047	17,853	18,505	14,916	14,916	80,237	
中札内村	公益財団法人とかち財団運営負担金	十勝地域におけるものづくりの技術開発や技術指導、起業・創業支援、産学官連携や異業種交流など、総合的な支援拠点となる(公財)とかち財団に対する支援	229	229	229	229	229	1,145	
更別村	公益財団法人とかち財団運営負担金	十勝地域におけるものづくりの技術開発や技術指導、起業・創業支援、産学官連携や異業種交流など、総合的な支援拠点となる(公財)とかち財団に対する支援	178	178	178	178	178	890	
更別村	ふるさと創生基金事業 (特産品開発チャレンジ事業)	特産品の開発研究等事業を積極的に実施する者への支援	1,500	5,167	1,000	7,000	1,000	15,667	
大樹町	公益財団法人とかち財団運営負担金	十勝地域におけるものづくりの技術開発や技術指導、起業・創業支援、産学官連携や異業種交流など、総合的な支援拠点となる(公財)とかち財団に対する支援	375	375	375	375	375	1,875	

市町村名	事業名	事業内容	事業費原込額 (単位: 千円)						備考
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計	
大樹町	地場産品研究センター事業	町内に設置した地場産品研究センターでの農水産物の付加価値向上の取り組みに対する支援	1,868	1,754	1,992	1,924	1,924	9,462	
広尾町	広尾町観光協会委託事業	広尾町で生産される特産品の品質向上と食の安全性向上を目指し、「食」を中心とした活動を通じた地域ブランドの開発を行う会に対する支援	500	500	610	610	610	2,830	
広尾町	公益財団法人とかち財団運営負担金	十勝地域におけるものづくりの技術開発や技術指導、起業、創業支援、産学官連携や異業種交流など、総合的な支援拠点となる(公財)とかち財団に対する支援	509	509	509	509	509	2,545	
幕別町	公益財団法人とかち財団運営負担金	十勝地域におけるものづくりの技術開発や技術指導、起業、創業支援、産学官連携や異業種交流など、総合的な支援拠点となる(公財)とかち財団に対する支援	1,872	1,872	1,872	1,872	1,872	9,360	
池田町	公益財団法人とかち財団運営負担金	十勝地域におけるものづくりの技術開発や技術指導、起業、創業支援、産学官連携や異業種交流など、総合的な支援拠点となる(財)とかち財団に対する支援	482	482	482	482	482	2,410	
豊頃町	公益財団法人とかち財団運営負担金	十勝地域におけるものづくりの技術開発や技術指導、起業、創業支援、産学官連携や異業種交流など、総合的な支援拠点となる(公財)とかち財団に対する支援	239	239	239	239	239	1,195	
豊頃町	産業振興事業補助金	地域ブランドの確立に向け、農・林・水産業事業者や加工業者、新規起業業者、異業種進出者、新製品を開発しようとする者などへ支援を行い、町内産業基盤の強化を図る	10,235	9,198	5,000	5,000	5,000	34,433	
本別町	公益財団法人とかち財団運営負担金	十勝地域におけるものづくりの技術開発や技術指導、起業、創業支援、産学官連携や異業種交流など、総合的な支援拠点となる(公財)とかち財団に対する支援	547	547	547	547	547	2,735	
本別町	ブランド化推進事業	町特産の「中生光黒大豆」を原料とした加工品のブランド化をめざした農業者や企業、行政が連携した新商品の開発や販路拡大	707	2,201	2,044	2,044	2,044	9,040	
本別町	クレイマメ生産原料確保事業	ブランド化を進めている「クレイマメ」の原料である中生光黒大豆の作り奨励	336	441	450	450	450	2,127	
本別町	販路拡大実証事業	3町圏域内において生みだされる農畜産品等の新たな独自流通ルート等の構築のための輸送・販売の実証と、逆仕入れによる販売調査	200	0	0	0	0	200	
本別町	新たな食ブランド構築事業	3町の地域食材を活用したフードメニューの創作や、観光客が求める食のニーズ把握等を調査	200	0	0	0	0	200	
本別町	新たな食資源創出産地化プロジェクト	農畜産物の、新たな販売ルートの構築・新たな農畜産物による高付加価値化等に向けたプロジェクト事業	1,023	0	0	0	0	1,023	
足寄町	公益財団法人とかち財団運営負担金	十勝地域におけるものづくりの技術開発や技術指導、起業、創業支援、産学官連携や異業種交流など、総合的な支援拠点となる(公財)とかち財団に対する支援	505	505	505	505	505	2,525	
足寄町	販路拡大実証事業	3町圏域内において生みだされる農畜産品等の新たな独自流通ルート等の構築のための輸送・販売の実証と、逆仕入れによる販売調査	400	0	0	0	0	400	
足寄町	新たな食ブランド構築事業	3町の地域食材を活用したフードメニューの創作や、観光客が求める食のニーズ把握等を調査	400	0	0	0	0	400	
陸別町	公益財団法人とかち財団運営負担金	十勝地域におけるものづくりの技術開発や技術指導、起業、創業支援、産学官連携や異業種交流など、総合的な支援拠点となる(公財)とかち財団に対する支援	182	182	182	182	182	910	
陸別町	農畜産物製造販売事業	地元食材を使い地元の加工グループによる製品開発及び販売を促進	3,153	3,099	3,878	3,878	3,878	17,886	
陸別町	販路拡大実証事業	3町圏域内において生みだされる農畜産品等の新たな独自流通ルート等の構築のための輸送・販売の実証と、逆仕入れによる販売調査	400	350	350	350	0	1,450	
陸別町	新たな食ブランド構築事業	3町の地域食材を活用したフードメニューの創作や、観光客が求める食のニーズ把握等を調査	400	0	0	0	0	400	
浦幌町	公益財団法人とかち財団運営負担金	十勝地域におけるものづくりの技術開発や技術指導、起業、創業支援、産学官連携や異業種交流など、総合的な支援拠点となる(公財)とかち財団に対する支援	405	405	405	405	405	2,025	
浦幌町	新規創業等促進事業	商工業の振興と経営基盤の強化を図ることを目的として、町内で新規創業する方や創業間もない企業・事業者に対する支援	12,000	19,808	18,089	10,000	10,000	69,897	

市町村名	事業名	事業内容	事業費原込額 (単位：千円)					備考	
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度		合計
合計			263,042	268,084	261,519	253,041	243,883	1,289,569	

4. 産業振興 (2) フードバレーとち及びバイオマスの利活用の推進 【取組概要：◎フードバレーとちによる地域産業の振興 ◎バイオマスの利活用の推進】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位：千円)					合 計	備 考
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度		
帯広市	オール十勝でのプラットフォーム構築	十勝管内の市町村や関係団体が集まりフードバレーとちから推進協議会を設置し、オール十勝で「フードバレーとち」を推進する	19,063	12,339	18,513	16,535	16,535	82,985	
帯広市	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	域内外の人材触発により事業創発を目指す「とちから・イノベーション・プログラム」を中心とした起業家等の人材育成の推進	39,813	41,457	41,457	41,457	41,457	205,641	
音更町	フードバレーとち推進事業	十勝の食や農林水産業を中心とした地域産業施策「フードバレーとちから」の推進	0	0	0	0	0	0	
音更町	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	域内外の人材触発により事業創発を目指す「とちから・イノベーション・プログラム」を中心とした起業家等の人材育成の推進	0	0	0	0	0	0	
士幌町	フードバレーとち推進事業	十勝の食や農林水産業を中心とした地域産業施策「フードバレーとちから」の推進	0	0	0	0	0	0	
士幌町	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	域内外の人材触発により事業創発を目指す「とちから・イノベーション・プログラム」を中心とした起業家等の人材育成の推進	100	0	0	0	0	100	
上士幌町	フードバレーとち推進事業	十勝の食や農林水産業を中心とした地域産業施策「フードバレーとちから」の推進	0	0	0	0	0	0	
上士幌町	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	域内外の人材触発により事業創発を目指す「とちから・イノベーション・プログラム」を中心とした起業家等の人材育成の推進	100	0	0	0	0	100	
鹿追町	フードバレーとち推進事業	十勝の食や農林水産業を中心とした地域産業施策「フードバレーとちから」の推進	0	0	0	0	0	0	
鹿追町	十勝バイオマス産都市構想の推進	家畜排せつ物を活用したメタン発酵によるバイオガス発電事業 バイオガス余熱利用 未利用バイオマスエネルギー利用とふん尿処理	290,995	285,495	346,076	285,495	285,495	1,493,556	
鹿追町	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	域内外の人材触発により事業創発を目指す「とちから・イノベーション・プログラム」を中心とした起業家等の人材育成の推進	0	0	0	0	0	0	
新得町	フードバレーとち推進事業	十勝の食や農林水産業を中心とした地域産業施策「フードバレーとちから」の推進	0	0	0	0	0	0	
新得町	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	域内外の人材触発により事業創発を目指す「とちから・イノベーション・プログラム」を中心とした起業家等の人材育成の推進	0	0	0	0	0	0	
清水町	フードバレーとち推進事業	十勝の食や農林水産業を中心とした地域産業施策「フードバレーとちから」の推進	0	0	0	0	0	0	
清水町	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	域内外の人材触発により事業創発を目指す「とちから・イノベーション・プログラム」を中心とした起業家等の人材育成の推進	100	0	0	0	0	100	
芽室町	フードバレーとち推進事業	十勝の食や農林水産業を中心とした地域産業施策「フードバレーとちから」の推進	0	0	0	0	0	0	
芽室町	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	域内外の人材触発により事業創発を目指す「とちから・イノベーション・プログラム」を中心とした起業家等の人材育成の推進	100	0	0	0	0	100	
中札内村	フードバレーとち推進事業	十勝の食や農林水産業を中心とした地域産業施策「フードバレーとちから」の推進	0	0	0	0	0	0	
中札内村	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	域内外の人材触発により事業創発を目指す「とちから・イノベーション・プログラム」を中心とした起業家等の人材育成の推進	100	0	0	0	0	100	
更別村	フードバレーとち推進事業	十勝の食や農林水産業を中心とした地域産業施策「フードバレーとちから」の推進	0	0	0	0	0	0	
更別村	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	域内外の人材触発により事業創発を目指す「とちから・イノベーション・プログラム」を中心とした起業家等の人材育成の推進	0	0	0	0	0	0	

市町村名	事業名	事業内容	事業費原込額 (単位: 千円)						備考
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計	
大樹町	フードバレーとから推進事業	十勝の食や農林水産業を中心とした地域産業施策「フードバレーとから」の推進	0	0	0	0	0	0	
大樹町	十勝バイオオマラス産都市構想の推進	家畜排せつ物を活用したメタン発酵によるバイオガス発電事業	0	0	0	0	0	0	
大樹町	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	域内外の人材触発により事業創発を目指す「とから・イノベーション・プログラム」を中心とした起業家等の人材育成の推進	100	0	0	0	0	100	
広尾町	フードバレーとから推進事業	十勝の食や農林水産業を中心とした地域産業施策「フードバレーとから」の推進	0	0	0	0	0	0	
広尾町	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	域内外の人材触発により事業創発を目指す「とから・イノベーション・プログラム」を中心とした起業家等の人材育成の推進	100	0	0	0	0	100	
幕別町	フードバレーとから推進事業	十勝の食や農林水産業を中心とした地域産業施策「フードバレーとから」の推進	0	0	0	0	0	0	
幕別町	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	域内外の人材触発により事業創発を目指す「とから・イノベーション・プログラム」を中心とした起業家等の人材育成の推進	0	0	0	0	0	0	
池田町	フードバレーとから推進事業	十勝の食や農林水産業を中心とした地域産業施策「フードバレーとから」の推進	0	0	0	0	0	0	
池田町	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	域内外の人材触発により事業創発を目指す「とから・イノベーション・プログラム」を中心とした起業家等の人材育成の推進	0	0	0	0	0	0	
豊頃町	フードバレーとから推進事業	十勝の食や農林水産業を中心とした地域産業施策「フードバレーとから」の推進	0	0	0	0	0	0	
豊頃町	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	域内外の人材触発により事業創発を目指す「とから・イノベーション・プログラム」を中心とした起業家等の人材育成の推進	0	0	0	0	0	0	
本別町	フードバレーとから推進事業	十勝の食や農林水産業を中心とした地域産業施策「フードバレーとから」の推進	0	0	0	0	0	0	
本別町	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	域内外の人材触発により事業創発を目指す「とから・イノベーション・プログラム」を中心とした起業家等の人材育成の推進	100	0	0	0	0	100	
足寄町	フードバレーとから推進事業	十勝の食や農林水産業を中心とした地域産業施策「フードバレーとから」の推進	19	19	19	19	19	95	
足寄町	十勝バイオオマラス産都市構想の推進	熱利用を中心としたバイオオマラス資源の活用	0	0	0	0	0	0	
足寄町	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	域内外の人材触発により事業創発を目指す「とから・イノベーション・プログラム」を中心とした起業家等の人材育成の推進	100	0	0	0	0	100	
陸別町	フードバレーとから推進事業	十勝の食や農林水産業を中心とした地域産業施策「フードバレーとから」の推進	0	0	0	0	0	0	
陸別町	バイオオマラス関係推進事業	家畜糞尿によるバイオオマラス事業の推進	278,696	19,432	0	0	0	298,128	
陸別町	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	域内外の人材触発により事業創発を目指す「とから・イノベーション・プログラム」を中心とした起業家等の人材育成の推進	100	0	0	0	0	100	
浦幌町	フードバレーとから推進事業	十勝の食や農林水産業を中心とした地域産業施策「フードバレーとから」の推進	0	0	0	0	0	0	
浦幌町	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	域内外の人材触発により事業創発を目指す「とから・イノベーション・プログラム」を中心とした起業家等の人材育成の推進	0	0	0	0	0	0	

市町村名	事業名	事業内容	事業費原込額 (単位：千円)						備考
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計	
			629,586	358,742	406,065	343,506	343,506	2,081,405	
合計									

4. 産業振興 (3) 企業誘致の推進 【取組概要：◎圏域が一体となった誘致活動の実施】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位：千円)					備考
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	
帯広市	十勝地域産業活性化ネットワーク会議	十勝の自治体の定期的な情報共有を通じ、企業立地や産業振興に必要な知識等を学び、十勝管内への企業立地の推進、経済活性化を図る	0	0	0	0	0	0
音更町	十勝地域産業活性化ネットワーク会議	十勝の自治体の定期的な情報共有を通じ、企業立地や産業振興に必要な知識等を学び、十勝管内への企業立地の推進、経済活性化を図る	0	0	0	0	0	0
士幌町	十勝地域産業活性化ネットワーク会議	十勝の自治体の定期的な情報共有を通じ、企業立地や産業振興に必要な知識等を学び、十勝管内への企業立地の推進、経済活性化を図る	0	0	0	0	0	0
上士幌町	十勝地域産業活性化ネットワーク会議	十勝の自治体の定期的な情報共有を通じ、企業立地や産業振興に必要な知識等を学び、十勝管内への企業立地の推進、経済活性化を図る	0	0	0	0	0	0
鹿追町	十勝地域産業活性化ネットワーク会議	十勝の自治体の定期的な情報共有を通じ、企業立地や産業振興に必要な知識等を学び、十勝管内への企業立地の推進、経済活性化を図る	0	0	0	0	0	0
新得町	十勝地域産業活性化ネットワーク会議	十勝の自治体の定期的な情報共有を通じ、企業立地や産業振興に必要な知識等を学び、十勝管内への企業立地の推進、経済活性化を図る	0	0	0	0	0	0
清水町	十勝地域産業活性化ネットワーク会議	十勝の自治体の定期的な情報共有を通じ、企業立地や産業振興に必要な知識等を学び、十勝管内への企業立地の推進、経済活性化を図る	0	0	0	0	0	0
茅渚町	十勝地域産業活性化ネットワーク会議	十勝の自治体の定期的な情報共有を通じ、企業立地や産業振興に必要な知識等を学び、十勝管内への企業立地の推進、経済活性化を図る	0	0	0	0	0	0
中札内村	十勝地域産業活性化ネットワーク会議	十勝の自治体の定期的な情報共有を通じ、企業立地や産業振興に必要な知識等を学び、十勝管内への企業立地の推進、経済活性化を図る	0	0	0	0	0	0
更別村	十勝地域産業活性化ネットワーク会議	十勝の自治体の定期的な情報共有を通じ、企業立地や産業振興に必要な知識等を学び、十勝管内への企業立地の推進、経済活性化を図る	0	0	0	0	0	0
大樹町	十勝地域産業活性化ネットワーク会議	十勝の自治体の定期的な情報共有を通じ、企業立地や産業振興に必要な知識等を学び、十勝管内への企業立地の推進、経済活性化を図る	0	0	0	0	0	0
広尾町	十勝地域産業活性化ネットワーク会議	十勝の自治体の定期的な情報共有を通じ、企業立地や産業振興に必要な知識等を学び、十勝管内への企業立地の推進、経済活性化を図る	0	0	0	0	0	0
幕別町	十勝地域産業活性化ネットワーク会議	十勝の自治体の定期的な情報共有を通じ、企業立地や産業振興に必要な知識等を学び、十勝管内への企業立地の推進、経済活性化を図る	0	0	0	0	0	0
池田町	十勝地域産業活性化ネットワーク会議	十勝の自治体の定期的な情報共有を通じ、企業立地や産業振興に必要な知識等を学び、十勝管内への企業立地の推進、経済活性化を図る	0	0	0	0	0	0
豊頃町	十勝地域産業活性化ネットワーク会議	十勝の自治体の定期的な情報共有を通じ、企業立地や産業振興に必要な知識等を学び、十勝管内への企業立地の推進、経済活性化を図る	0	0	0	0	0	0
本別町	十勝地域産業活性化ネットワーク会議	十勝の自治体の定期的な情報共有を通じ、企業立地や産業振興に必要な知識等を学び、十勝管内への企業立地の推進、経済活性化を図る	0	0	0	0	0	0
足寄町	十勝地域産業活性化ネットワーク会議	十勝の自治体の定期的な情報共有を通じ、企業立地や産業振興に必要な知識等を学び、十勝管内への企業立地の推進、経済活性化を図る	0	0	0	0	0	0
陸別町	十勝地域産業活性化ネットワーク会議	十勝の自治体の定期的な情報共有を通じ、企業立地や産業振興に必要な知識等を学び、十勝管内への企業立地の推進、経済活性化を図る	0	0	0	0	0	0
浦幌町	十勝地域産業活性化ネットワーク会議	十勝の自治体の定期的な情報共有を通じ、企業立地や産業振興に必要な知識等を学び、十勝管内への企業立地の推進、経済活性化を図る	0	0	0	0	0	0
合計			0	0	0	0	0	0

4. 産業振興 (4) 中小企業勤労者の福祉向上 【取組概要：◎とちか勤労者共済センターへの支援と加入促進】

市町村名	事業名	事業内容	事業費原込額 (単位：千円)					合 計	備 考
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度		
帯広市	とちか勤労者共済センター負担金	とちか勤労者共済センターへの支援などによる、労働者の健康保持増進などの福利厚生への促進	2,717	2,717	2,717	2,695	2,695	13,541	
音更町	とちか勤労者共済センター負担金	とちか勤労者共済センターへの支援などによる、労働者の健康保持増進などの福利厚生への促進	586	586	586	583	583	2,924	
音更町	中小企業従業員福祉増進事業	中小企業に就業する従業員の福祉の増進を図るため、退職金共済制度の掛金の一部を助成する	3,000	5,500	5,500	5,500	5,500	25,000	
士幌町	とちか勤労者共済センター負担金	とちか勤労者共済センターへの支援などによる、労働者の健康保持増進などの福利厚生への促進	90	90	90	97	90	457	
士幌町	退職金共済制度加入促進事業	退職金共済制度加入の事業主に対する助成	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000	
上士幌町	とちか勤労者共済センター負担金	とちか勤労者共済センターへの支援などによる、労働者の健康保持増進などの福利厚生への促進	73	73	73	73	73	365	
上士幌町	勤労者生活資金原資預託金	町内勤労者への生活資金貸付金の低利融資	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	50,000	
鹿追町	とちか勤労者共済センター負担金	とちか勤労者共済センターへの支援などによる、労働者の健康保持増進などの福利厚生への促進	72	72	72	78	78	372	
鹿追町	労働者貸付金	町内勤労者への生活資金貸付金の低利融資	2,000	2,000	4,000	4,000	2,000	14,000	
新得町	とちか勤労者共済センター負担金	とちか勤労者共済センターへの支援などによる、労働者の健康保持増進などの福利厚生への促進	96	96	96	95	95	478	
新得町	労働者融資	町内勤労者への生活資金貸付金の低利融資	7,000	5,000	5,000	5,000	5,000	27,000	
清水町	とちか勤労者共済センター負担金	とちか勤労者共済センターへの支援などによる、労働者の健康保持増進などの福利厚生への促進	142	142	142	142	142	710	
清水町	ハローワーク交流センター借上料	町内企業等の勤労者が加盟する連合組織の活動拠点として、ハローワーク交流センターの借上料等支援	100	100	100	100	100	500	
茅渚町	とちか勤労者共済センター負担金	とちか勤労者共済センターへの支援などによる、労働者の健康保持増進などの福利厚生への促進	296	296	296	296	296	1,480	
中札内村	とちか勤労者共済センター負担金	とちか勤労者共済センターへの支援などによる、労働者の健康保持増進などの福利厚生への促進	69	69	69	73	73	353	
中札内村	労働者貸付金事業	町内勤労者への生活資金貸付金の低利融資	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000	
更別村	とちか勤労者共済センター負担金	とちか勤労者共済センターへの支援などによる、労働者の健康保持増進などの福利厚生への促進	50	50	50	48	48	246	
大樹町	とちか勤労者共済センター負担金	とちか勤労者共済センターへの支援などによる、労働者の健康保持増進などの福利厚生への促進	87	87	87	87	87	435	
広尾町	とちか勤労者共済センター負担金	とちか勤労者共済センターへの支援などによる、労働者の健康保持増進などの福利厚生への促進	97	97	97	97	97	485	
広尾町	中小企業従業員福祉増進事業	中小企業に就業する従業員の福祉の増進を図るため、退職金共済制度の掛金の一部を助成する	4,290	4,180	4,180	3,510	3,510	19,670	
幕別町	とちか勤労者共済センター負担金	とちか勤労者共済センターへの支援などによる、労働者の健康保持増進などの福利厚生への促進	347	347	347	348	348	1,737	
幕別町	幕別町勤労者福祉資金貸付	町内勤労者への生活資金貸付金の低利融資	7,000	4,400	3,810	3,386	3,386	21,982	
幕別町	幕別町中小企業退職金共済制度加入促進事業	中小企業に就業する従業員の福祉の増進を図るため、退職金共済制度の掛金の一部を助成する	3,606	1,810	725	0	0	6,141	
池田町	とちか勤労者共済センター負担金	とちか勤労者共済センターへの支援などによる、労働者の健康保持増進などの福利厚生への促進	92	92	92	92	92	460	

市町村名	事業名	事業内容	事業費原込額 (単位: 千円)						備考
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計	
池田町	労働者貸付金	町内勤労者への生活資金貸付金の低利融資	200	200	200	200	200	1,000	
豊頃町	とちか勤労者共済センター負担金	とちか勤労者共済センターへの支援などによる、労働者の健康保持増進などの福利厚生への促進 あおぞら共済加入事業所への補助	307	311	307	269	307	1,501	
本別町	とちか勤労者共済センター負担金	とちか勤労者共済センターへの支援などによる、労働者の健康保持増進などの福利厚生への促進	100	100	100	100	100	500	
本別町	本別町中小企業勤労者福祉加入奨励補助金	あおぞら共済加入事業所への補助	576	576	576	576	576	2,880	
足寄町	とちか勤労者共済センター負担金	とちか勤労者共済センターへの支援などによる、労働者の健康保持増進などの福利厚生への促進	93	93	93	93	93	465	
足寄町	足寄町中小企業勤労者福祉加入奨励補助金	あおぞら共済加入事業所への補助	212	275	212	212	212	1,123	
陸別町	とちか勤労者共済センター負担金	とちか勤労者共済センターへの支援などによる、労働者の健康保持増進などの福利厚生への促進	36	36	36	36	36	180	
陸別町	とちか勤労者共済センター事業加入企業者に対する助成	新規加入者に対し、3ヶ年、掛金に2分の1を助成	92	92	75	34	34	327	
浦幌町	とちか勤労者共済センター負担金	とちか勤労者共済センターへの支援などによる、労働者の健康保持増進などの福利厚生への促進	70	70	70	70	70	350	
浦幌町	浦幌町中小企業勤労者福利厚生共済加入奨励補助金	あおぞら共済加入事業所への補助	146	198	198	88	50	680	
合計			47,642	43,755	43,996	41,978	39,971	217,342	

4. 産業振興 (5) 広域観光の推進 【取組概要：◎イベント等の実施 ◎観光情報の発信 ◎観光情報の発信 ◎観光客が周遊しやすい環境の構築】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位：千円)					合計	備考
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度		
帯広市	十勝観光連盟事業	観光プロモーションや人材育成研修会など、十勝観光連盟の事業への参加	6,004	5,751	4,436	4,433	4,436	25,060	
帯広市	観光案内所運営事業	とちか観光情報センターやとちか帯広空港観光案内所の運営支援	30,960	30,960	28,635	28,635	28,635	147,825	
帯広市	観光推進団体支援事業	各種観光推進団体が実施する各種事業への支援・帯広観光コンベンション協会・とちか観光誘致空港利用推進協議会 など	247,985	142,303	175,557	130,053	126,803	822,701	
音更町	十勝観光連盟事業	観光プロモーションや人材育成研修会など、十勝観光連盟の事業への参加	797	800	800	800	800	3,997	
音更町	観光推進団体支援事業	観光推進団体が実施する各種事業への支援 (※2次交通対策支援補助金)・音更町十勝川温泉観光協会	26,850	24,700	26,200	26,200	26,200	130,150	
音更町	グリーンツーリズム事業	大型宿泊施設利用型(普賢型)農業体験受入農家支援 (仮設トイレ臨時設置)	50	50	50	50	50	250	
音更町	北十勝4町広域観光振興事業	北十勝4町による広域観光PR事業	600	600	600	600	600	3,000	
士幌町	十勝観光連盟事業	観光プロモーションや人材育成研修会など、十勝観光連盟の事業への参加	521	527	511	512	521	2,592	
士幌町	北十勝4町広域観光振興事業	北十勝4町による広域観光PR事業	600	600	600	600	600	3,000	
士幌町	観光案内所運営事業	道の駅ピア21しほろや道の駅しほろ温泉、土幌高原スプカの里での観光案内支援	3,113	3,113	3,113	3,113	3,113	15,565	
士幌町	しほろ収穫祭事業	食関連イベント「しほろ収穫祭」の開催	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	5,000	
上士幌町	十勝観光連盟事業	観光プロモーションや人材育成研修会など、十勝観光連盟の事業への参加	694	694	694	694	694	3,470	
上士幌町	北十勝4町広域観光振興事業	北十勝4町による広域観光PR事業	600	600	600	600	600	3,000	
上士幌町	シーニックハイウェイ十勝平野・山麓ルート事業	周遊観光事業への参画	120	120	120	120	120	600	
鹿追町	十勝観光連盟事業	観光プロモーションや人材育成研修会など、十勝観光連盟の事業への参加	802	521	671	802	802	3,598	
鹿追町	観光案内所運営事業	道の駅「しかおい」での観光案内実施支援	0	0	0	0	0	0	既存の観光関連予算の範囲内で実施
鹿追町	観光推進団体支援事業	観光推進団体が実施する各種事業への支援・鹿追町観光協会・北十勝4町広域観光振興連絡協議会	17,589	34,427	35,531	12,000	12,000	111,547	
鹿追町	北十勝4町広域観光振興事業	北十勝4町による広域観光PR事業	600	600	600	600	600	3,000	
新得町	十勝観光連盟事業	観光プロモーションや人材育成研修会など、十勝観光連盟の事業への参加	470	843	755	737	737	3,542	
新得町	観光案内所運営事業	JR新得駅での観光案内実施支援	1,054	1,080	1,080	1,080	1,080	5,374	
新得町	観光推進団体支援事業	観光推進団体が実施する各種事業への支援・新得町観光協会	42,314	28,833	22,872	23,000	23,000	140,019	
新得町	新そば祭り事業	しんとく新そば祭りに対する補助金	8,500	8,750	9,066	8,850	8,850	44,016	
清水町	十勝観光連盟事業	観光プロモーションや人材育成研修会など、十勝観光連盟の事業への参加	641	617	607	617	617	3,099	
清水町	観光推進団体支援事業	観光推進団体が実施する各種事業への支援・清水町観光協会	4,926	2,900	4,815	7,064	7,064	26,769	

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位: 千円)						備考
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計	
芽室町	観光推進団体支援事業	観光推進団体が実施する各種事業への支援 (十勝観光連盟負担金含む)	11,180	14,012	16,875	17,606	17,606	77,279	
中札内村	観光推進団体支援事業	観光推進団体が実施する各種事業への支援 ・ 中札内村観光協会 (十勝観光連盟負担金含む)	21,723	22,719	21,428	25,510	21,723	113,103	
更別村	十勝観光連盟事業	観光プロモーションや人材育成研修会など、十勝観光連盟の事業への参加	428	418	402	408	408	2,064	
更別村	観光推進団体支援事業	観光推進団体が実施する各種事業への支援 ・ 更別村観光協会	4,650	4,684	4,198	4,229	4,229	21,990	
大樹町	十勝観光連盟事業	観光プロモーションや人材育成研修会など、十勝観光連盟の事業への参加	522	506	487	487	487	2,489	
大樹町	観光推進団体支援事業	観光推進団体が実施する各種事業への支援 ・ 大樹町観光協会	11,400	5,221	11,660	12,900	12,900	54,081	
広尾町	広域観光の推進	旭北海道観光振興機構や十勝観光連盟、南十勝夢街道 (シニークバリエイ) 、えりも、浦河、様似との広域重伝協働との連携 (十勝観光連盟負担金含む)	2,252	5,522	2,359	2,227	2,227	14,587	
広尾町	観光案内施設、情報発信の充実	観光案内所指定管理運営業務委託料	3,726	4,842	4,842	4,842	4,842	23,094	
幕別町	観光推進団体支援事業	観光推進団体が実施する各種事業への支援 ・ 幕別町観光物産協会 ・ 十勝観光連盟 (十勝観光連盟負担金含む)	7,114	14,501	14,269	17,440	17,440	70,764	
池田町	十勝観光連盟事業	観光プロモーションや人材育成研修会など、十勝観光連盟の事業への参加	400	400	398	398	398	1,994	
池田町	観光推進団体支援事業	観光推進団体が実施する各種事業への支援 ・ 池田町観光協会	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	60,000	
豊頃町	十勝観光連盟事業	観光プロモーションや人材育成研修会など、十勝観光連盟の事業への参加	434	438	437	437	437	2,183	
豊頃町	観光推進団体支援事業	観光推進団体が実施する各種事業への支援 ・ 地塚高社 (こうふく観光プロシエクト支援)	100	100	100	100	100	500	
本別町	十勝観光連盟事業	観光プロモーションや人材育成研修会など、十勝観光連盟の事業への参加	594	562	553	594	594	2,897	
本別町	観光団体支援事業	観光推進団体が実施する各種事業への支援 ・ 本別町観光協会	16,520	17,750	21,445	21,445	21,445	98,605	
本別町	観光交流事業	各種イベントに対する助成 (きらめきタウンフェスティバル)	0	8,500	8,500	8,500	8,500	34,000	
本別町	圏域周遊モデルルート開発事業	3町圏域内の有する自然資源などを有効活用するモデルルート等を設定し、観光コンテンツを開発	300	0	0	0	0	300	地方創生推進交付金を除く
足寄町	十勝観光連盟事業	観光プロモーションや人材育成研修会など、十勝観光連盟の事業への参加	221	221	221	221	221	1,105	
足寄町	観光推進団体支援事業	本町の観光振興事業を展開しているNPO法人あしよる観光協会への補助金	9,500	9,500	9,500	9,500	9,500	47,500	
足寄町	圏域周遊モデルルート開発事業	3町圏域内の有する自然資源などを有効活用するモデルルート等を設定し、観光コンテンツを開発	600	0	0	0	0	600	
陸別町	十勝観光連盟事業	観光プロモーションや人材育成研修会など、十勝観光連盟の事業への参加	457	433	433	433	433	2,189	
陸別町	観光推進団体支援事業	観光推進団体が実施する各種事業への支援 ・ 陸別町観光協会	4,891	4,891	4,891	4,725	4,891	24,289	
陸別町	観光交流事業	各種イベントに対する助成 (しばれフェスティバル、オフロードレース大会、サマーインリくべつ)	10,030	11,002	10,057	11,046	11,046	53,181	
陸別町	観光・案内事業	道の駅(オーロラタウン93りくべつ)での観光案内業務	3,800	3,966	4,080	4,121	4,121	20,088	
陸別町	圏域周遊モデルルート開発事業	3町圏域内の有する自然資源などを有効活用するモデルルート等を設定し、観光コンテンツを開発	600	0	0	0	0	600	

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位：千円)						備考
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計	
浦幌町	観光推進団体支援事業	観光推進団体が実施する各種事業への支援 ・ 浦幌町町観光協会	5,500	1,212	5,500	5,500	5,500	23,212	
浦幌町	十勝観光連盟事業	観光プロモーションや人材育成研修会など、十勝観光連盟の事業への参加	520	520	498	498	520	2,556	
合計			526,252	434,309	474,046	417,327	410,490	2,262,424	

4. 産業振興 (6) 農業振興と担い手の育成 【取組概要：◎農業振興に関する広域的な取り組みの実施 ◎地域の担い手の確保・育成】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位：千円)						合計	備考
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度			
帯広市	農業経営体育成・強化事業	担い手の強化、育成支援。	58,325	84,740	29,759	23,511	22,071	218,406	基金積立分除く	
帯広市	家畜衛生対策事業	予防接種への支援。家畜伝染病発生予防の啓発、推進。情報収集や危機管理体制の整備。防疫資材の備蓄。	1,612	1,572	1,572	1,572	1,572	7,900		
帯広市	営農技術向上対策事業	営農技術試験、調査、情報提供。土壌、堆肥分析などへの支援。新技術の導入や研究などへの支援。	15,829	15,823	110,776	16,825	16,825	176,078		
帯広市	クリーン農業推進事業	クリーン農業技術等の普及促進。環境保全型農業直接支援対策事業の実施。	38,441	38,401	38,455	39,975	39,239	194,511	人件費除く	
帯広市	黒毛和牛生産振興事業	黒毛和牛の繁殖、育成技術の普及促進	223	221	502	225	225	1,396		
音更町	担い手育成支援事業	音更町農業年輪塾の実施 ・ 1期2年 ・ 2年目に海外研修補助	19	0	400	4,300	400	5,119		
士幌町	農業振興事業	農業者・農業団体の育成や指導体制の整備強化などによる農業振興	280,025	229,413	77,020	10,413	10,413	607,284		
士幌町	農業振興人材育成事業	人材育成や農業振興にかかわる研究・開発に対する助成や優良事例等の顕彰	622	985	915	981	981	4,484		
上士幌町	農業振興事業	就農者に対する支援や人材育成に対する補助の実施	1,920	960	1,680	1,920	960	7,440		
鹿追町	担い手育成支援事業	新規農業後継者のための農業塾等の開催	1,779	1,573	1,573	1,573	1,573	8,071		
鹿追町	家畜伝染病自衛防疫事業	家畜伝染病の予防、ワクチン接種の補助	3,388	3,388	3,388	3,388	3,388	16,940		
鹿追町	畜産振興事業	乳牛の経済検定事業の実施	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	15,000		
鹿追町	専任酪農ヘルパー事業	酪農ヘルパーへの運営補助	3,042	3,042	3,042	3,042	3,042	15,210		
新得町	農業担い手育成確保支援事業	新規就農者等の確保に向けた活動に対する補助	438	50	351	438	438	1,715		
新得町	レディースファームスクール事業	女性の農業担い手育成を目的とした農業研修の実施	12,709	14,144	13,989	13,000	13,000	66,842		
清水町	畑作総合振興事業	病害虫・残留農薬対策、新規作物栽培支援やブランド化対策など畑作物に対する総合的な支援	10,627	16,333	17,256	13,866	13,866	71,968		
清水町	土壌分析・飼料分析促進事業	土壌分析に基づく効率的な施肥管理による減化学肥料栽培の促進	474	900	2,250	2,250	2,250	8,124		
清水町	清水営農対策協議会負担金	農業関係機関による技術向上対策、合同状況調査、良質堆肥事業、安全安心生産モデルの構築等の実施支援	543	448	448	448	448	2,335		
清水町	地域農業再生協議会負担金	担い手育成研修会、技術講習会、親子ふれあい農園(ファームスクール)の実施支援	2,000	2,750	2,750	2,750	2,750	13,000		
芽室町	家畜衛生管理事業	家畜衛生検査や防疫施設への補助を実施	615	430	0	0	516	1,561		
芽室町	酪農ヘルパー支援事業	傷病時の酪農ヘルパー利用に対する補助	440	595	320	320	320	1,985		
芽室町	農業担い手育成事業	後継者育成事業に対する補助や生産者グループ活動支援の実施	463	480	380	360	360	2,043		
中札内村	担い手育成支援事業	新規就農者、農業後継者に対する各種研修と経営改善・能力向上支援活動を実施する施設及び団体に対する支援	1,500	1,710	1,242	1,380	1,500	7,332		
中札内村	家畜衛生対策事業	家畜の疾病発生予防に関する事業実施団体である家畜自衛防疫組合の支援及び牛サルモネラ菌予防接種費用の一部補助	3,100	3,100	3,100	3,100	3,100	15,500		

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位: 千円)						備考
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計	
更別村	農業経営・生産対策推進会議負担金	団体活動に対する運営負担金	567	543	646	950	950	3,656	
更別村	農業担い手育成センター負担金	団体活動に対する運営負担金	651	581	616	619	619	3,086	
更別村	地域農業再生協議会負担金	団体活動に対する運営補助金	490	490	490	1,585	490	3,545	
更別村	新規就農者等育成支援事業	新規就農に向けた農業研修の実施	2,379	821	1,693	3,716	3,716	12,325	
大樹町	担い手育成支援事業	新規就農者、農家後継者に対する農業技術や経営能力向上等に係る各種研修の実施	500	0	300	300	300	1,400	
大樹町	家畜衛生対策事業	畜舎等防疫車の運行、町家畜自衛防疫組合の運営助成	6,499	5,502	6,077	9,400	9,400	36,878	
大樹町	酪農経営支援向上対策	酪農ヘルパー事業による酪農家の経営向上支援	2,800	2,800	2,800	2,800	2,800	14,000	
広尾町	新規就農者支援事業	就業時の初期投資負担軽減のための奨励金等による支援	3,143	5,321	5,287	5,287	5,287	24,325	
広尾町	農政推進協議会負担金	農業関係機関による技術向上対策、合同作業調査、先進モデルの複製調査など総合的な経営向上支援	170	170	170	170	170	850	
幕別町	ふるさと土づくり支援事業補助金	土地生産性の向上による安定的な農業経営を確立するため、良質な堆肥の生産及び確保の促進並びに緑肥作物の栽培促進に対する支援	13,817	15,005	15,000	15,000	15,000	73,822	
幕別町	農業振興公社運営費補助金	新規就農者、中堅後継者等を対象とした農業技術・経営等の研修を行う「まぐくく農村アカデミー」を実施する農業振興公社の運営費補助	8,669	8,363	9,585	9,625	9,625	45,867	
幕別町	家畜伝染病特定疾病互助事業	特定疾病発生時の損失の一部を給付	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	5,000	
池田町	農業団体各種補助金	農業構造政策推進協議会及び十勝東部地区農業改良推進協議会に対する補助	332	332	332	332	332	1,660	
池田町	新規就農者支援育成事業	新規就農者の初期投資負担軽減のための支援	2,759	3,134	7,957	2,825	1,380	18,055	
豊頃町	家畜衛生対策事業	口蹄疫の防疫徹底と防疫資材の備蓄	1,250	1,250	280	1,550	1,250	5,580	
豊頃町	元気な土づくり対策事業	土壌分析等機器の購入費や土壌分析費に対する助成	700	700	706	700	700	3,506	
豊頃町	担い手育成支援事業	新規就農者、農業後継者に対する各種研修や配偶者対策の実施	0	200	200	200	200	800	
豊頃町	宮農技術向上対策事業	宮農技術の向上を図るため研修支援(広域研修)	80	80	80	80	80	400	
本別町	新規参入者確保運搬強化事業	新規参入者に対する農業技術・経営研修や新婦受入情報の提供・就業マッチング等の実施	24,799	26,999	23,450	23,450	23,450	122,148	
本別町	家畜衛生対策事業	町家畜自衛防疫組合の運営助成	50	50	50	50	50	250	
本別町	農業振興人材育成事業	農業後継者等の技術習得を図るための研修会経費等補助	556	711	2,343	2,343	2,343	8,296	
足寄町	農業再生協議会負担金	団体活動に対する運営補助金	40	40	40	40	40	200	
陸別町	陸別町農林推進協議会事業	農業後継者・新規就農者等を対象とした営農基本技術講習会開催	916	1,136	1,128	1,188	1,188	5,556	
陸別町	陸別町家畜衛生対策事業	家畜伝染病自衛防疫組合及び畜産クラスターに対する運営助成	1,325	1,620	1,620	1,361	1,361	7,287	
浦幌町	新規就農者営農促進対策事業	就業時の設備等の負担軽減を目的とした奨励金等による新規就農者支援	1,642	1,000	1,131	2,242	1,600	7,615	

市町村名	事業名	事業内容	事業費原込額 (単位：千円)						備考
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計	
合計			516,268	501,896	397,149	235,450	225,588	1,876,351	

4. 産業振興 (7) 鳥獣害防止対策の推進 【取組概要：◎鳥獣の駆除】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位：千円)						備考
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計	
帯広市	鳥獣害防止総合対策事業	圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を通じた効率的・効果的な駆除の推進	5,608	5,405	5,686	5,432	5,410	27,541	
音更町	鳥獣害防止総合対策事業	圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を通じた効率的・効果的な駆除の推進	6,524	5,148	6,148	6,112	6,112	30,044	
士幌町	鳥獣害防止総合対策事業	圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を通じた効率的・効果的な駆除の推進	4,123	4,555	13,126	7,710	7,710	37,224	
上士幌町	鳥獣害防止総合対策事業	圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を通じた効率的・効果的な駆除の推進	4,866	5,685	5,685	5,464	5,464	27,164	
鹿追町	鳥獣害防止総合対策事業	圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を通じた効率的・効果的な駆除の推進	2,868	3,326	2,701	2,701	2,701	14,297	
新得町	鳥獣害防止総合対策事業	圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を通じた効率的・効果的な駆除の推進	255	2,185	1,331	1,331	1,331	6,433	
清水町	鳥獣害防止総合対策事業	圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を通じた効率的・効果的な駆除の推進	8,400	9,803	16,592	20,192	20,192	75,179	
茅渚町	鳥獣害防止総合対策事業	圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を通じた効率的・効果的な駆除の推進	18,570	20,764	18,956	18,644	18,644	95,578	町鳥獣被害対策実施隊の設置含む
中札内村	鳥獣害防止総合対策事業	圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を通じた効率的・効果的な駆除の推進	8,197	8,129	8,034	8,819	8,197	41,376	
更別村	鳥獣害防止総合対策事業	圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を通じた効率的・効果的な駆除の推進	2,936	2,906	2,999	2,995	2,995	14,831	
大樹町	鳥獣害防止総合対策事業	圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を通じた効率的・効果的な駆除の推進	14,757	13,605	15,347	15,347	15,347	74,403	
広尾町	鳥獣害防止総合対策事業	圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を通じた効率的・効果的な駆除の推進	8,923	8,746	9,280	9,280	9,280	45,509	
幕別町	鳥獣害防止総合対策事業	圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を通じた効率的・効果的な駆除の推進	11,662	11,952	12,186	12,986	12,986	61,772	
池田町	鳥獣害防止総合対策事業	圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を通じた効率的・効果的な駆除の推進	16,223	19,973	17,146	21,663	21,663	96,668	
豊頃町	鳥獣害防止総合対策事業	圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を通じた効率的・効果的な駆除の推進	12,222	15,448	12,772	10,670	14,972	66,084	
豊頃町	農作物獣害防止対策事業	鳥獣害から農作物を守るため、被害防止機器の購入費の支援	1,500	420	300	3,000	2,400	7,620	
本別町	鳥獣害防止総合対策事業	圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を通じた効率的・効果的な駆除の推進	2,808	155	258	258	258	3,737	
本別町	農作物獣害防止対策事業	鳥獣害から農作物を守るため、被害防止機器の購入費の支援	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000	
足寄町	鳥獣害防止総合対策事業	圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を通じた効率的・効果的な駆除の推進	14,461	12,045	14,538	12,045	12,045	65,134	
陸別町	鳥獣害防止総合対策事業	圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を通じた効率的・効果的な駆除の推進	5,802	6,695	6,695	8,385	8,385	35,962	
浦幌町	鳥獣害防止総合対策事業	圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を通じた効率的・効果的な駆除の推進	9,274	13,011	11,739	10,319	9,274	53,617	
合計			161,979	171,956	183,519	185,353	187,366	890,173	

5. 環境 (1) 地球温暖化防止に向けた低炭素社会の構築 【取組概要: ◎環境意識の啓発 ◎再生可能エネルギー利用促進・省エネルギー機器の導入促進】

市町村名	事業名	事業内容	事業費原込額 (単位: 千円)						合計	備考
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度			
帯広市	市民との連携促進事業	環境関連イベントや環境学習会を開催	175	201	166	166	166	874		
帯広市	住宅用太陽光発電システム導入補助事業	住宅に太陽光発電システム(定置型蓄電池の併設を含む)を設置する費用の一部を助成	12,500	12,500	20,000	20,000	17,500	82,500		
帯広市	木質ペレットストーブ導入補助事業	住宅に木質ペレットストーブを設置する費用の一部を助成	500	500	500	500	500	2,500		
帯広市	高効率給湯器・給湯暖房機器導入補助事業	住宅に高効率給湯器又は給湯暖房機(ガスエンジンコーージェネレータシステム又はエネファーム併設を含む)を設置する費用の一部を助成	8,300	8,300	8,300	8,300	5,600	38,800		
帯広市	道路照明灯省エネ化事業	既存の水銀灯を高圧ナトリウム灯(一部LED灯)に交換	8,500	8,000	7,201	8,305	8,305	40,311		
帯広市	防犯灯省エネ化事業	町内会管理の防犯灯の水銀灯について、LED等の省エネ型に更新する費用を助成	34,874	34,874	34,874	35,274	5,557	145,453		
音更町	環境行動への啓発活動及び環境行動事業	環境学習会やパネル展の実施、啓発パンフレット作成等を実施	425	400	425	425	425	2,100		
音更町	太陽光発電システム導入促進事業	住宅に太陽光発電システムを設置する費用の一部を助成	2,000	3,500	3,500	0	0	9,000		
音更町	町民みんまで推進するゼロカーボン事業補助金	町民が再生エネルギーの利用促進や省エネにつながる機器等(①太陽光発電システム、②充電用蓄電池、③電気自動車、④2H充電設備、⑤エネファーム、⑥エコジョーズ、⑦エコキュート、⑧エコフィール、⑨生ゴミ処理機、⑩コンポスト)を導入する際の費用の一部を助成 なお、①～④の機器については町内事業者も対象	0	0	0	7,000	7,000	14,000		
土幌町	環境マネージメントシステム運営支援事業	環境施設の監視や町の事務事業活動での環境配慮に取り組み、P D C Aサイクルに基づき、運営状況の把握・改善を実施	660	660	605	605	605	3,135		
土幌町	環境教育講演会	講演会の開催	300	250	250	300	300	1,400		
土幌町	町民植樹祭の実施	植樹活動による環境意識の啓発	1,173	1,046	0	0	0	2,219		
上士幌町	住宅用太陽光発電システム導入支援事業	住宅に太陽光発電システムを設置する費用の一部を助成	1,200	1,200	0	0	0	2,400		
上士幌町	太陽光発電等再生エネ設備導入支援事業	太陽光発電等再生エネ設備を導入する費用の一部を助成	0	0	130,000	230,840	230,840	591,680		
上士幌町	上士幌型脱炭素住宅建設助成事業	上士幌型脱炭素住宅を建設する費用の一部を助成	0	0	0	7,500	7,500	15,000		
上士幌町	街路灯、防犯灯LED化事業	既設の街路灯、防犯灯を順次LED照明に交換	4,082	0	0	0	0	4,082		
鹿追町	住宅用太陽光発電設置助成事業	住宅に太陽光発電システムを設置する費用の一部を助成	1,000	1,000	500	0	1,000	3,500		
鹿追町	街路灯LED化事業	既設の街路灯をLED照明に交換	8,502	8,600	8,502	8,502	8,600	42,706		
鹿追町	自営ネットワーク等を活用した再生可能エネルギーの最大導入・活用事業	公共施設群が集中するエリアに太陽光発電を整備し、自営ネットワークによる自立・分散型エネルギーシステムの導入	194,700	2,500	2,585	3,080	2,500	205,365		
鹿追町	脱炭素先行地域事業	環境省脱炭素先行地域事業における再生エネ設備導入、公共施設等ZEB化等事業	0	0	29,788	102,920	521,850	654,558		
新得町	住宅用太陽光発電システム導入支援事業	町内分譲地に建築される住宅に太陽光発電システムを設置する費用の一部を助成	830	830	830	830	830	4,150		
新得町	街路灯の省エネ化	既設の街路灯をLED灯に交換	3,700	3,700	1,968	1,000	1,000	11,368		
新得町	公共施設の省エネ化	公共施設の照明をLED灯に交換	0	0	11,891	28,347	30,000	70,238		

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位: 千円)						備考
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計	
清水町	道路照明省エネ化事業	既設の街路灯をLED灯に交換	495	2,790	2,155	2,893	2,893	11,226	
清水町	太陽光発電システム導入奨励金交付事業	住宅に太陽光発電システムを設置する費用の5% (上限15万円) を奨励金として交付	200	200	200	500	500	1,600	
茅渚町	公共施設再生可能エネルギー導入事業	公共施設に太陽光発電システムやヒートポンプを導入	99,937	0	0	0	0	99,937	
茅渚町	木質パレット製造事業	剪定枝及び支障木等から木質パレットを製造	1,277	1,270	1,350	0	0	3,897	
茅渚町	省エネ街灯整備工事	街灯を省エネ型に更新	12,485	11,704	11,000	23,100	23,100	81,389	
茅渚町	木質チップ製造事業	茅渚町総合体育館のバイオマスボイラー用木質チップを製造	397	613	463	0	0	1,473	
中札内村	街路・防犯灯取替事業	既設の街路・防犯灯をLED灯に交換	1,210	12	9,528	9,513	10,041	30,304	
更別村	太陽光発電システム設置事業	住宅に太陽光発電システムを設置する費用の一部を助成	1,600	400	0	0	0	2,000	
更別村	BDF利用促進事業	公用車の燃料にBDFを使用	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	6,000	
大樹町	大樹でかなえるマイホーム支援事業 (太陽光発電システム導入)	新築住宅に対して費用の一部を補助。太陽光発電システムを導入する場合に補助額を加算	1,200	1,200	1,000	1,000	1,000	5,400	
大樹町	住宅リフォーム支援事業 (省エネルギー)	内窓サッシの設置等、省エネルギーを目的とした住宅リフォームに対して費用の一部を補助	1,000	1,000	750	750	750	4,250	
大樹町	スマート街区構築事業	木質バイオマスボイラーと太陽光発電等を活用したスマート街区の構築	245,200	331,200	0	0	0	576,400	
大樹町	町民植樹祭の実施	植樹活動による環境意識の啓発	177	177	173	176	176	879	
広尾町	街路灯新設事業	LED防犯灯新設	770	770	263	781	770	3,354	
広尾町	公共施設のLED化事業	庁舎・コミュニティセンターのLED化	0	61,000	93,670	0	0	154,670	
幕別町	街路灯及び防犯灯LED化事業	事前調査として現状把握調査の実施。リースにより街路灯及び防犯灯の全灯をLEDに更新。	47,525	0	0	0	0	47,525	
池田町	住宅用太陽光発電システム導入補助事業	住宅に町内の事業者を利用して太陽光発電システムを設置する費用の一部を助成	150	150	150	150	150	750	
豊頃町	住宅用太陽光発電システム導入補助事業	住宅に太陽光発電システムを設置する費用の一部を助成	0	0	0	0	0	0	
豊頃町	街路灯及び防犯灯省エネ化事業	既設の街路灯、防犯灯をLED灯に交換	6,474	4,300	4,000	4,000	4,000	22,774	
豊頃町	公共施設省エネ化事業	公共施設の照明をLEDに交換	500	456	200	200	200	1,556	
本別町	住宅用太陽光発電システム導入費補助事業	住宅に太陽光発電システムを設置する費用の一部を助成	0	240	240	240	240	960	
足寄町	住宅用太陽光発電システム導入事業	住宅に太陽光発電システムを設置する費用の一部を助成	1,000	0	0	0	0	1,000	
足寄町	木質パレット燃焼機器導入事業	住宅に木質パレットストーブを設置する費用の一部を助成	900	2,000	1,200	1,200	1,200	6,500	
足寄町	防犯灯LED化事業	既設防犯灯の水銀灯について、LED灯等の省エネ型に交換	17,902	15,000	37,614	13,013	16,700	100,229	
陸別町	日産自動車購入費助成事業	日産自動車の購入費助成 電気自動車やe-power車購入について上乗助成	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	15,000	

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位：千円)						備考
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計	
陸別町	太陽光発電普及事業	住宅に太陽光発電システムを設置する費用の一部を助成	1,500	1,500	1,500	500	500	5,500	
陸別町	街路灯及び防犯灯省エネ化事業	既設街路灯・防犯灯について、LED灯等の省エネ型に交換	9,061	9,610	10,686	12,914	2,398	44,669	
浦幌町	住宅用太陽光発電システム導入補助事業	住宅に太陽光発電システムを設置する費用の一部を助成	1,250	500	250	500	500	3,000	
浦幌町	木質パレットストーブ購入費補助事業	住宅に木質パレットストーブを設置する費用の一部を助成	400	400	200	400	400	1,800	
浦幌町	街路灯、防犯灯LED化事業	既設の街路灯、防犯灯をLED照明に交換	0	39,000	52,500	0	0	91,500	
合計			740,231	577,753	495,177	539,924	919,796	3,272,881	

6. 防災 (1) 地域防災体制の構築 【取組概要：◎市町村の相互応援体制の整備 ◎防災体制の充実】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位：千円)					合 計	備 考
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度		
帯広市	防災意識普及啓発事業	防災に関する講座や防災訓練などを通して、防災意識の向上を図る	4,839	5,061	29,480	5,306	5,306	49,992	
帯広市	地域防災推進業務	災害・緊急時の情報収集、連絡体制の充実を図り、災害時における各種対応に備える	119,712	169,572	45,385	166,163	166,163	666,995	
帯広市	自主防災組織育成事業	自主防災組織の結成及び育成を図り、災害時の防災活動の円滑化を図るとともに、地域の相互協力体制を構築する	5,222	5,500	5,662	5,662	5,662	27,838	
帯広市	防災事務	帯広市防災会議等を開催し、地域内の防災関係各機関と連携しながら、総合的かつ計画的な防災体制を確立する	945	687	984	1,109	1,109	4,834	
帯広市	要援護者避難支援体制整備事業	「おびひろ避難支援プラン」に基づき、災害時要援護者を把握し、市、地域、関係団体等の協力で、避難支援体制を確立する	3,586	3,565	1,560	763	763	10,237	
帯広市	国民保護計画推進業務	市の国民保護に関する計画に基づき、関係機関と連携協力し実施する国民保護措置を推進する	0	0	0	0	0	0	
音更町	災害備蓄事業	災害時に備え、防災備蓄品の充実を図る	22,134	12,502	5,762	13,765	6,507	60,670	
音更町	自主防災組織活動用品整備事業	備蓄倉庫、レスキューセット、担架、リヤカー、工具を購入し、各自主防災組織に設置	6,682	5,140	2,773	3,500	3,500	21,595	
音更町	防災行政無線整備事業	災害時の避難情報伝達手段の増強へ向け、携帯電話、スマートフォンを保有していない世帯を対象として戸別受信機を整備する	21,200	0	0	0	0	21,200	
士幌町	災害備蓄事業	災害時に備え、防災備蓄品の充実を図る	6,608	3,216	3,986	3,986	3,986	21,782	
士幌町	自主防災組織支援事業	自主防災組織の結成及び育成を図り、災害時の防災活動の円滑化を図るとともに、地域の相互協力体制を構築する	100	100	1,100	1,100	1,100	3,500	
士幌町	防災行政無線整備事業	防災無線の導入を行う	250,189	0	0	0	0	250,189	
上士幌町	災害対策費	災害発生時用消耗品、食糧費、手数料、車両借り上げ、応急対策資材、一斉情報配信システム費用等	52,696	42,312	6,465	6,657	6,465	114,595	
鹿追町	災害備蓄事業	災害時に備え、防災備蓄品の充実を図る	3,447	1,753	0	434	150	5,784	
鹿追町	防災無線の充実	防災行政無線の維持管理	262	19	19	6,718	291,000	298,018	
鹿追町	防災事務経費	防災のしおり作成	0	0	0	0	0	0	作成時期に事業費を計上
鹿追町	防災対策費	防災訓練の実施	0	200	0	368	0	568	
新得町	災害備蓄事業	災害時に備え、防災備蓄品及び資機材の充実を図る	11,344	467	282	15,498	1,819	29,410	
清水町	災害備蓄事業	災害時に備え、防災備蓄品の充実を図る	3,307	3,308	3,059	3,072	3,200	15,946	
清水町	防災事務経費	防災行政無線保守点検委託業務	1,144	2,062	2,062	2,062	2,062	9,392	
清水町	防災情報配信システム経費	メール配信やFAX配信サービスを利用し、災害情報の住民周知を図る	578	578	578	578	578	2,890	
芽室町	地域防災対策事業	講演会の開催、各種防災訓練の実施、また、防災に備えた備蓄用の食料、消耗品、機材等を整備	201,974	27,331	30,447	35,204	35,204	330,160	
中札内村	災害備蓄事業	災害時に備え、防災備蓄品の充実を図る	1,335	3,328	1,287	440	440	6,830	
更別村	災害備蓄事業	災害時に備え、防災備蓄品の充実を図る	4,183	325	50	726	50	5,334	

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位: 千円)						備考
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計	
更別村	防災事務経費	現在配布している防災のしおり (H21) の内容を修正し、全戸に配布	0	0	0	0	0	0	作成時期に事業費を計上
更別村	防災事務経費	洪水浸水想定区域指定に伴う「防災 (洪水) ハザードマップ」作成	0	0	0	2,728	0	2,728	
大樹町	災害備蓄事業	災害時に備え、防災備蓄品の充実を図る	3,256	3,671	3,292	3,864	3,864	17,947	
大樹町	防災行政無線デジタル化更新事業	防災行政無線のデジタル化を行う	248,431	0	0	0	0	248,431	
広尾町	災害備蓄事業	災害時に備え、防災備蓄品の充実を図る	7,825	7,739	1,321	1,967	1,967	20,819	
広尾町	自主防災組織育成事業	自主防災組織の育成を図る	356	62	268	571	571	1,828	
広尾町	防災事務経費	災害時における重要な情報伝達手段である防災行政無線の保守点検及び修繕等	2,911	3,151	2,776	2,689	2,689	14,216	
広尾町	避難施設整備事業	災害時における避難所の整備を行う	0	64,362	0	0	0	64,362	
広尾町	防災事務経費	土砂災害ハザードマップの更新	0	1,947	0	0	0	1,947	
広尾町	防災事務経費	WEB版ハザードマップの導入、津波ハザードマップの更新	0	0	3,754	0	0	3,754	
広尾町	防災施設整備事業	防災公園 (防災保管庫等) の整備	0	0	6,829	61,062	112,714	180,605	
幕別町	防災行政無線整備事業	情報伝達手段の多重化・多様化に向け防災無線の整備を行う。	613,723	20,326	0	0	0	634,049	
幕別町	災害備蓄事業	災害時に備え、防災備蓄品の充実を図る	31,008	2,855	2,394	2,407	2,407	41,071	
池田町	災害備蓄事業	災害時に備え、防災備蓄品の充実を図る	4,391	4,535	4,603	6,527	6,527	26,583	
池田町	自主防災組織育成事業	自主防災組織の育成を図る	580	210	603	624	624	2,641	
池田町	防災行政無線整備事業	移動系防災行政無線のデジタル化、同報無線の導入を図る	10,780	379,500	36,300	0	0	426,580	
豊頃町	災害備蓄事業	災害時に備え、防災備蓄品の充実を図る	11,200	1,276	8,577	3,000	3,000	27,053	
豊頃町	災害対策事業	防災行政無線のデジタル化整備を行う	253,500	700	2,251	0	0	256,451	
本別町	防災事務経費	防災ハザードマップ作成・増刷	0	0	1,430	0	0	1,430	
本別町	災害備蓄事業	災害時に備え、防災備蓄品の充実を図る	23,262	251	331	1,052	974	25,870	
本別町	防災対策費	5年に1度の総合防災訓練、自治会における避難訓練、防災研修会の実施	50	32	55	55	55	247	
本別町	防災行政無線デジタル化整備事業	防災無線のデジタル化を行う	112,442	0	0	0	0	112,442	
足寄町	災害備蓄事業	災害時に備え、防災備蓄品の充実を図る	2,267	1,040	1,114	1,171	1,171	6,763	
陸別町	災害備蓄事業	災害時に備え、防災備蓄品の充実を図る	365	246	255	397	397	1,660	
陸別町	防災事務経費	防災行政無線保守点検業務委託	1,045	1,028	1,186	1,100	1,100	5,459	

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位：千円)						備考
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計	
陸別町	防災対策事業	総合防災訓練の実施	369	0	0	782	0	1,151	
陸別町	防災行政無線整備事業	デジタル化調査及び機器更新等を行う	27,600	0	0	0	0	27,600	
浦幌町	災害備蓄事業	災害時に備え、防災備蓄品の充実を図る	41,900	1,700	1,700	1,450	1,700	48,450	
合計			2,118,748	781,747	219,980	364,577	674,844	4,159,896	

2. 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

1. 地域公共交通 (1) 地域公共交通の維持確保と利用促進 【取組概要：◎生活交通路線の維持確保と利用促進】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位：千円)						備考
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計	
帯広市	地方路線バス維持対策事業	市内を運行するバス路線のうち、指定路線に対する収支不足額を補助	152,602	177,144	138,616	127,816	127,816	723,994	
帯広市	利用促進事業	バス交通の利用促進に資する事業の実施及び公共交通機関を活用した交流人口拡大に資する事業の実施	137	640	3,226	1,345	678	6,026	
帯広市	コミュニティバス等運行事業	住民の生活の足を確保するため、コミュニティバス・タクシー等を運行	27,822	27,898	28,899	30,793	28,899	144,311	
帯広市	バス待合所等管理事業	バス利用者の利便性を向上させるため、バス待合所や停留所の維持管理を実施	1,923	1,845	1,845	1,832	1,845	9,290	
帯広市	交通環境学習普及推進事業	小学生及び高齢者に対するバス交通の利用促進を目的とした出前講座	0	0	0	0	0	0	既存の教材を活用
音更町	地方路線バス維持対策事業	町内を運行するバス路線のうち、指定路線に対する収支不足額を補助	55,083	72,008	59,639	40,000	40,000	266,730	
音更町	コミュニティバス運行事業費	市街地の住民の生活の足を確保するために実施する、コミュニティバスの運行経費に対する補助等	11,846	11,306	11,528	11,306	11,306	57,292	
音更町	地域公共交通活性化協議会負担金	地域公共交通活性化協議会による利用促進施策の検討等	0	0	3,333	0	0	3,333	
音更町	農村地域予約制乗合タクシー運行事業費	公共交通不便地域である農村地域の住民が、あらかじめの交通手段を確保するために実施する、乗合タクシーの運行経費に対する補助等	7,018	7,065	7,802	7,000	7,000	35,885	
音更町	公共交通活用地域活性化交流推進事業費	公共交通機関を活用した交流人口拡大に資する事業の実施	0	500	500	500	0	1,500	
土幌町	地方路線バス維持対策事業	町内を運行するバス路線のうち、指定路線に対する収支不足額を補助	13,917	16,672	14,000	14,000	14,000	72,589	
土幌町	バス待合所等管理事業	バス利用者の利便性を向上させるため、バス待合所や停留所の維持管理を実施	432	448	424	424	424	2,152	
土幌町	コミュニティバス等運行事業	住民の生活の足を確保するため、コミュニティバス・タクシー等を運行	6,772	6,772	6,759	6,878	6,878	34,059	
土幌町	利用促進事業	公共交通機関を活用した交流人口拡大に資する事業の実施	0	500	500	500	0	1,500	
上士幌町	地方路線バス維持対策事業	町内を運行するバス路線のうち、指定路線に対する収支不足額を補助	13,128	13,982	14,206	13,982	13,982	69,280	
上士幌町	コミュニティバス等運行事業	住民の生活の足を確保するため、コミュニティバス・タクシー等を運行	23,665	23,736	18,205	23,736	23,736	113,078	
上士幌町	上士幌町交通ターミナル管理事業	交通の利便性を向上させるため、交通ターミナルの維持管理を実施	3,883	3,894	4,657	3,894	3,894	20,222	
上士幌町	利用促進事業	公共交通機関を活用した交流人口拡大に資する事業の実施	0	500	500	500	0	1,500	
鹿追町	地方路線バス維持対策事業	町内を運行するバス路線のうち、指定路線に対する収支不足額を補助	15,696	20,872	21,439	14,081	14,081	86,169	
鹿追町	コミュニティバス等運行事業	住民の生活の足を確保するため、コミュニティバス・タクシー等を運行	5,000	7,500	7,500	5,000	5,000	30,000	
鹿追町	利用促進事業	バス交通の利用促進に資する事業に対する助成や定額券等の購入に係る補助及び公共交通機関を活用した交流人口拡大に資する事業の実施	200	100	100	250	200	850	
新得町	地方路線バス維持対策事業	町内を運行するバス路線のうち、指定路線に対する収支不足額を補助	6,825	9,200	9,251	10,542	10,542	46,360	
新得町	コミュニティバス等運行事業	住民の生活の足を確保するため、コミュニティバス・タクシー等を運行	6,218	8,066	9,301	9,783	9,783	43,151	

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位: 千円)						備考
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計	
新得町	利用促進事業	公共交通機関を活用した交流人口拡大に資する事業の実施	0	500	500	500	0	1,500	
清水町	地方路線バス維持対策事業	町内を運行するバス路線のうち、指定路線に対する収支不足額を補助	809	1,282	1,544	1,446	1,446	6,527	
清水町	コミュニティバス等運行事業	住民の生活の足を確保するため、コミュニティバス・タクシー等を運行	7,591	8,550	13,197	4,387	4,387	38,112	
清水町	利用促進事業	公共交通機関を活用した交流人口拡大に資する事業の実施	0	500	500	500	0	1,500	
芽室町	地方路線バス維持対策事業	町内を運行するバス路線のうち、指定路線に対する収支不足額を補助	2,849	4,436	1,432	0	0	8,717	
芽室町	コミュニティバス等運行事業	住民の生活の足を確保するため、コミュニティバス・タクシー等を運行	14,612	8,122	11,408	10,218	10,218	54,578	
芽室町	利用促進事業	公共交通機関を活用した交流人口拡大に資する事業の実施	0	18,258	500	500	500	19,758	
中札内村	コミュニティバス等運行事業	住民の生活の足を確保するため、コミュニティバス・タクシー等を運行	9,069	9,174	9,504	12,276	12,276	52,299	
中札内村	バス待合所等管理事業	バス利用者の利便性を向上させるため、バス待合所や停留所の維持管理を実施	100	311	461	100	100	1,072	
中札内村	地方路線バス維持対策事業	村内を運行するバス路線のうち、指定路線に対する収支不足額を補助	8,291	8,584	8,500	8,300	8,300	41,975	
中札内村	利用促進事業	公共交通機関を活用した交流人口拡大に資する事業の実施	0	500	500	500	0	1,500	
更別村	バス待合所等管理事業	バス利用者の利便性を向上させるため、バス待合所や停留所の維持管理を実施	515	486	633	547	547	2,738	
更別村	コミュニティバス等運行事業	住民の生活の足を確保するため、コミュニティバス・タクシー等を運行	6,384	6,720	17,370	17,460	17,460	65,394	
更別村	地方路線バス維持対策事業	村内を運行するバス路線のうち、指定路線に対する収支不足額を補助	12,971	14,592	10,188	12,897	12,897	63,545	
更別村	利用促進事業	公共交通機関を活用した交流人口拡大に資する事業の実施	0	500	500	500	0	1,500	
大樹町	地方路線バス維持対策事業	町内を運行するバス路線のうち、指定路線に対する収支不足額を補助	8,787	9,094	6,899	8,734	8,734	42,248	
大樹町	コミュニティバス等運行事業	住民の生活の足を確保するため、コミュニティバス・タクシー等を運行	0	0	2,754	4,855	4,855	12,464	
大樹町	利用促進事業	公共交通機関を活用した交流人口拡大に資する事業の実施	0	500	500	500	0	1,500	
広尾町	バス待合所管理事業	バス利用者の利便性を向上させるため、バス待合所の維持管理を実施	354	359	389	559	559	2,220	
広尾町	地方路線バス維持対策事業	町内を運行するバス路線のうち、指定路線に対する収支不足額を補助	26,977	27,959	21,971	26,945	26,945	130,797	
広尾町	利用促進事業	公共交通機関を活用した交流人口拡大に資する事業の実施	0	500	500	500	0	1,500	
広尾町	利用促進事業	バス利用者の利用実態及びニーズ把握のため、アンケート調査の実施	0	0	50	0	0	50	
幕別町	地方路線バス維持対策事業	町内を運行するバス路線のうち、指定路線に対する収支不足額を補助	24,205	27,567	21,787	26,296	26,296	126,151	
幕別町	コミュニティバス等運行事業	住民の生活の足を確保するため、コミュニティバス・タクシー等を運行	17,633	19,367	23,047	22,534	22,534	105,115	
幕別町	利用促進事業	公共交通機関を活用した交流人口拡大に資する事業の実施	0	500	500	500	0	1,500	

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位: 千円)						備考
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計	
池田町	地方路線バス維持対策事業	町内を運行するバス路線のうち、指定路線に対する収支不足額を補助	16,873	18,284	18,662	18,665	18,665	91,149	
池田町	利用促進事業	バス交通の利用促進に資する事業に対する助成や定期券等の購入に係る補助及び公共交通機関を活用した交流人口拡大に資する事業の実施	898	566	600	883	883	3,830	
池田町	コミュニティバス等運行事業	住民の生活の足を確保するため、コミュニティバス・タクシー等を運行	7,853	7,820	8,399	9,581	9,581	43,234	
豊頃町	コミュニティバス等運行事業	住民の生活の足を確保するため、コミュニティバス等を運行	21,638	18,690	18,276	16,427	16,427	91,458	
豊頃町	タクシー乗車券交付事業	町内高齢者に福祉タクシーの乗車券を交付し、通院等に係る運賃負担を軽減	4,800	5,350	6,653	6,099	6,099	29,001	
本別町	地方路線バス維持対策事業	町内を運行するバス路線のうち、指定路線に対する収支不足額を補助	16,708	16,600	18,627	20,049	21,377	93,361	
本別町	利用促進事業	バス交通の利用促進に資する事業に対する助成や定期券等の購入に係る補助及び公共交通機関を活用した交流人口拡大に資する事業の実施	164	940	400	130	130	1,764	
本別町	コミュニティバス等運行事業	住民の生活の足を確保するため、コミュニティバス・タクシー等を運行	5,971	6,715	8,796	9,513	9,513	40,508	
足寄町	地方路線バス維持対策事業	町内を運行するバス路線のうち、指定路線に対する収支不足額を補助	20,092	22,289	26,553	26,457	26,457	121,848	
足寄町	コミュニティバス等運行事業	住民の生活の足を確保するため、コミュニティバス・タクシー等を運行	7,760	7,714	8,437	8,437	8,437	40,785	
足寄町	利用促進事業	バス交通の利用促進に資する事業に対する助成や定期券等の購入に係る補助及び公共交通機関を活用した交流人口拡大に資する事業の実施	44	756	756	794	794	3,144	
陸別町	利用促進事業	バス交通の利用促進に資する事業に対する助成や定期券等の購入に係る補助及び公共交通機関を活用した交流人口拡大に資する事業の実施	9,580	10,474	8,314	8,669	8,669	45,706	
陸別町	地方路線バス維持対策事業	町内を運行するバス路線のうち、指定路線に対する収支不足額を補助	14,205	11,721	14,129	14,129	14,129	68,313	
陸別町	コミュニティバス運行事業	住民の生活の足を確保するため、コミュニティバスを運行	7,092	1,880	0	0	0	8,972	
陸別町	地域内交通対策事業	町内を運行するタクシーに運行する経費を補助及び町民への運賃補助	0	12,626	16,838	16,684	16,684	62,832	
陸別町	利用促進事業	公共交通機関を活用した交流人口拡大に資する事業の実施	0	500	500	500	0	1,500	
浦幌町	コミュニティバス等運行事業	住民の生活の足を確保するため、コミュニティバス・タクシー等を運行	9,152	9,491	10,438	10,457	10,500	50,038	
合計			636,144	731,435	683,742	653,190	646,463	3,350,974	

2. 地産地消の推進 (1) 地産地消の推進 【取組概要：◎地産地消の推進】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位：千円)					合 計	備 考
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度		
帯広市	食育推進事業費	食や農業に関するイベントの開催・支援。消費者と生産者との相互交流の促進。地場農産物の消費拡大。	8,218	3,853	3,732	3,742	3,692	23,237	
帯広市	学校給食食育推進事業	学校給食や教科を通じた食育の推進	2,136	2,136	3,742	5,635	5,635	19,284	
帯広市	農畜産物安全安心推進事業	農畜産物の安心安全に係る普及啓発	433	433	433	433	433	2,165	
帯広市	フードパントリーとかち食・農活性化事業	地域資源に係る情報の収集・発信	264	264	264	264	264	1,320	
音更町	地場産品消費拡大推進事業	自給食方式を活用した地場産品の学校給食への利用及び関係団体と連携した地産地消や食育の推進	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000	
音更町	調理加工講座	ふれあい交流館加工室での地場食材料理加工講習会等を通じた食や健康に対する意識向上啓発	344	344	344	344	344	1,720	
音更町	関西圏物販交流事業	関西圏の高校訪問や物販交流を通じた十勝の農業や農畜産物に対するPR及び販路拡大の促進	131	54	131	422	422	1,160	
士幌町	牛乳消費拡大事業	牛乳の消費拡大事業	200	7,200	8,000	200	200	15,800	
士幌町	農畜産物加工研修施設管理運営事業	地元農畜産物を活用した特産品の開発及び町民対象の研修会の開催	16,060	16,060	16,060	12,100	16,060	76,340	
上士幌町	食品加工センターの改修及び管理運営	地元の農畜産物を活用した新たな特産品の開発、製造、販売	123,000	9,534	6,161	6,425	6,943	152,063	
鹿追町	ふるさと産業まつり事業	地元の農畜産物PRイベントの実施	3,000	3,000	2,600	2,600	2,600	13,800	
鹿追町	鹿追そばまつり事業	町の特産品であるそばのPRイベントの実施	700	700	700	700	700	3,500	
鹿追町	農畜産物加工施設管理運営事業	地元農畜産物を活用した特産品の開発及び町民対象の研修会の開催	8,160	8,922	11,042	9,854	9,854	47,832	
新得町	地場産品奨励対策事業	各種懇親会やお土産として地場産品の使用を奨励することによるPRを実施	2,000	1,100	1,700	2,000	2,000	8,800	
新得町	新得オリジナルメニュー提供事業	町内小中学校、幼稚園、保育所などで新得産食材を利用した給食を提供	100	266	332	250	250	1,198	
清水町	食の安全安心推進事業	安心・安全な地場産品の普及を図るため、食育の重要性を認識させる取り組みを行う	200	200	200	200	200	1,000	
清水町	牛乳消費拡大事業	牛乳の消費拡大事業	484	1,690	2,000	2,500	2,500	9,174	
芽室町	食農理解促進事業	地元食材の地産地消や消費拡大を図るため、地場産食材を使ったメニューの提供イベントを実施	293	3,403	2,511	3,092	3,092	12,391	
中札内村	地産地消推進事業	地元農畜産物の消費拡大を目的とした、中札内村産原材料を使用した飲食店等への支援事業	378	868	1,462	1,452	1,500	5,660	
中札内村	豆資料館企画事業	豆への興味・関心を高めてもらうための事業実施	100	100	108	100	100	508	
中札内村	学校給食食育推進事業	中札内村産の食材からなる「ふるさと味覚給食」の実施及び事業を通じた生産者との交流	798	798	223	229	798	2,846	
更別村	さらべつ大収穫祭	地元の農畜産物PRイベントの実施	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	15,000	
大樹町	ふるさと給食事業	地元食材を学校給食の食材として利用	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	5,500	
広尾町	地元農水産物普及拡大事業	地元イベントでの地元農水産物の販売による地域内消費者への地元農水産物の普及拡大促進	4,232	9,131	12,792	12,868	12,868	51,891	

市町村名	事業名	事業内容	事業費原込額 (単位：千円)						備考
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計	
幕別町	学校給食における地場産食材活用事業	町内J.Aと協力した学校給食での地場産食材導入及び農業に関する情報ペーパーの定期配布	5,655	4,976	5,000	4,800	4,800	25,231	
幕別町	町内保育所における地場産食材活用事業	町内保育所で実施する「幕別町産野菜を取り入れた保育所給食の日」において地場産食材を使用した地産地消推進事業を実施	0	30	30	30	30	120	
幕別町	町主催の料理教室等における地場産食材活用事業	町が実施する「こどもクッキング教室」等において地場産食材を使用した地産地消推進事業を実施	0	10	10	10	10	40	
幕別町	和牛消費拡大事業	町内主要イベントで町内産和牛肉のPR等を目的とした試食販売及び精肉の低価格販売を行う事業に対する補助(町→観光物産協会)	4,120	3,440	150	150	150	8,010	
豊頃町	牛乳消費拡大推進事業	牛乳の消費拡大事業	50	130	458	100	50	788	
豊頃町	ふるさと給食材料推進事業	地元食材を学校給食の食材として利用	600	600	600	600	600	3,000	
本別町	農産物加工施設の運営管理費	地元農畜産物を活用した特産品開発と食育の推進を図るための管理運営費	2,127	2,373	2,953	2,475	2,475	12,403	
陸別町	農産物加工施設の運営管理費	地元農畜産物を活用した特産品開発と食育の推進を図るための管理運営費	4,654	4,638	4,507	5,489	5,489	24,777	
陸別町	牛乳消費拡大事業	公的会議等における市販牛乳の使用促進と助成	60	60	300	500	60	980	
陸別町	りくべつ低温殺菌牛乳給食提供	地元産牛乳を使用したりりくべつ低温殺菌牛乳を月1回小中学校の給食に使用する	189	199	260	260	260	1,168	
合計			194,786	92,612	94,905	85,924	90,479	558,706	

3. 移住・交流の促進 (1) 移住・交流の促進 【取組概要：◎移住関連情報の一体的な発信】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位：千円)					合計	備考
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度		
帯広市	移住情報発信事業	帯広市東京事務所などを活用し、圏域の移住情報を一体的に発信。また、移住ハンズレットの作成や、大都市圏での移住関連イベントなどにおいて、移住情報を発信	352	340	340	510	340	1,882	
帯広市	北海道移住交流促進協議会負担金	北海道移住促進協議会の運営費の一部を負担し、同協議会と連携しながら、移住を促進	50	50	50	50	50	250	
音更町	北海道移住交流促進協議会負担金	北海道移住促進協議会の運営費の一部を負担し、同協議会と連携しながら、移住を促進	50	50	50	50	50	250	
音更町	移住対策事業	移住定住促進ハンズレットの作成や、大都市圏での移住フェア出展などにより、移住情報を発信	2,533	2,883	2,348	2,044	1,370	11,158	
士幌町	北海道移住交流促進協議会負担金	北海道移住促進協議会の運営費の一部を負担し、同協議会と連携しながら、移住を促進	50	50	50	50	50	250	
士幌町	移住促進事業	移住希望者への町内及び管内の情報発信と移住相談への対応、及び「定住雇用促進用賃住宅建設事業助成」により移住を促進	10,000	7,500	4,000	4,000	4,000	29,500	
士幌町	移住体験事業	体験移住・交流の受け入れ、首都圏フェア出展、各種PRにより、移住を促進	1,326	1,930	2,449	2,662	2,662	11,029	
上士幌町	移住促進事業	北海道移住促進協議会やNPO法人住んでみたい北海道推進協議会と連携したプロジェクトのなか、上士幌町交流と居住を促進する会が実施する都市と農山村の交流に関する事業への補助	27,811	20,634	22,771	23,102	22,771	117,089	
上士幌町	北海道移住交流促進協議会負担金	北海道移住促進協議会の運営費の一部を負担し、同協議会と連携しながら、移住を促進	50	50	50	50	50	250	
上士幌町	新しい公共共担い手育成事業	生活体験モニター実施に係るモニター参加者の対応やモデルハウスの管理の外部委託	9,986	10,161	10,673	10,558	10,673	52,051	
鹿追町	北海道移住交流促進協議会負担金	北海道移住促進協議会の運営費の一部を負担し、同協議会と連携しながら、移住を促進	50	50	50	50	50	250	
鹿追町	移住体験事業	町内での生活体験を通じて、町や管内の状況を理解してもらい、移住を促進	44	44	44	0	0	132	
鹿追町	定住住宅促進事業	町内における住宅取得を奨励するため、補助金を交付し、定住・移住を促進	11,720	11,820	11,920	12,330	11,720	59,510	
鹿追町	民間賃貸住宅家賃助成事業	町内民間賃貸住宅に入居する町民に対し、家賃の一部を助成	420	420	300	240	420	1,800	
新得町	北海道移住交流促進協議会負担金	北海道移住促進協議会の運営費の一部を負担し、同協議会と連携しながら、移住を促進	50	50	50	50	50	250	
新得町	移住情報発信事業	大都市圏での移住フェア出展などにより、移住情報を発信	0	1,600	500	557	557	3,214	
新得町	移住体験事業	町内での生活体験を通じて、町や管内の状況を理解してもらい、移住を促進	304	1,088	882	1,031	1,031	4,316	
新得町	定住住宅促進事業	町内における住宅取得を奨励するため、補助金を交付し、定住・移住を促進	34,760	26,333	30,854	79,698	79,698	251,343	
清水町	北海道移住交流促進協議会負担金	北海道移住促進協議会の運営費の一部を負担し、同協議会と連携しながら、移住を促進	50	50	50	50	50	250	
清水町	移住情報発信事業	地域おこし協力隊による移住・交流の推進や、首都圏等での移住フェア出展などにより、移住情報を発信	39,427	45,025	49,745	45,189	45,189	224,575	
芽室町	定住促進事業	移住ハンズレット更新等による定住情報の発信、移住プラベートツアー開催、オンライン移住相談、子育て世帯等の住宅建設の支援	20,359	21,907	25,385	17,607	17,944	103,202	
芽室町	北海道移住交流促進協議会負担金	北海道移住促進協議会の運営費の一部を負担し、同協議会と連携しながら、移住を促進	50	50	50	50	50	250	
中札内村	定住住宅促進事業	町内における住宅取得を奨励するため、補助金を交付し、定住・移住を促進	22,949	21,222	21,426	37,207	37,207	140,011	
中札内村	移住情報発信事業	宅地分譲地PRや移住啓蒙情報に係る広告の掲載などにより、移住情報を発信	319	387	209	584	584	2,083	

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位：千円)					備考	
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度		合計
中札内村	北海道移住交流促進協議会負担金	北海道移住促進協議会の運営費の一部を負担し、同協議会と連携しながら、移住を促進	50	50	50	356	50	556	
更別村	移住情報発信事業	村の生活環境等を掲載したガイドブックを隔年で作成するとともに、東京都や札幌市の観光案内等に送付し、移住情報を発信	854	0	0	0	0	854	
更別村	移住体験事業	村内での生活体験を通じて、町や管内の状況を理解してもらい、移住を促進	764	0	0	0	0	764	
更別村	南十勝夢街推進協議会負担金	南十勝夢街推進協議会にて、広域イベント事業としてオンライン移住ツアーを実施するため、事業費の一部を負担	0	0	159	0	0	159	
更別村	北海道移住交流促進協議会負担金	北海道移住促進協議会の運営費の一部を負担し、同協議会と連携しながら、移住を促進	0	0	50	50	50	150	
大樹町	移住促進事業	移住希望者への情報発信と移住相談への対応、大都市圏での移住関連イベントへの参加	0	0	3,500	3,500	3,500	10,500	
大樹町	移住体験事業	町内での生活体験を通じて、町や管内の状況を理解してもらい、移住を促進	932	606	626	569	569	3,302	
大樹町	北海道移住交流促進協議会負担金	北海道移住促進協議会の運営費の一部を負担し、同協議会と連携しながら、移住を促進	50	50	50	50	50	250	
広尾町	移住体験事業	町内での生活体験を通じて、町や管内の状況を理解してもらい、移住を促進	285	384	494	764	764	2,691	
広尾町	北海道移住交流促進協議会負担金	北海道移住促進協議会の運営費の一部を負担し、同協議会と連携しながら、移住を促進	50	50	50	50	50	250	
広尾町	移住促進事業	広尾町活き生きプロジェクトと連携し就業体験付きモニターツアー等、移住促進や関係人口拡大を図る事業の実施	0	1,760	420	1,666	1,666	5,512	
広尾町	移住情報発信事業	移住関係パンフレットや移住関連イベント参加などにより、移住情報を発信	0	0	908	382	382	1,672	
幕別町	北海道移住交流促進協議会負担金	北海道移住促進協議会の運営費の一部を負担し、同協議会と連携しながら、移住を促進	50	50	50	50	50	250	
幕別町	定住住宅促進事業	町内における住宅取得を奨励するため、補助金等の交付及び定住雇用促進用賃貸住宅建設事業助成により、定住・移住を促進	58,000	59,200	54,800	53,800	53,800	279,400	
池田町	移住情報発信事業	移住定住促進パンフレットの作成や、大都市圏での移住フェア出展などにより、移住情報を発信	577	1,263	1,420	1,659	1,659	6,578	
池田町	移住体験事業	町内での生活体験を通じて、町や管内の状況を理解してもらい、移住を促進	7,211	1,090	1,090	1,210	1,210	11,811	
池田町	北海道移住交流促進協議会負担金	北海道移住促進協議会の運営費の一部を負担し、同協議会と連携しながら、移住を促進	50	50	50	50	50	250	
豊頃町	移住体験事業	町内での生活体験を通じて、町や管内の状況を理解してもらい、移住を促進	1,612	1,255	1,048	1,118	1,118	6,151	
豊頃町	北海道移住交流促進協議会負担金	北海道移住促進協議会の運営費の一部を負担し、同協議会と連携しながら移住を促進	50	50	50	50	50	250	
本別町	北海道移住交流促進協議会負担金	北海道移住促進協議会の運営費の一部を負担し、同協議会と連携しながら、移住を促進	50	50	50	50	50	250	
本別町	移住情報発信事業	首都圏における移住フェア出展や専用Webサイトなどにより、移住関連情報を発信	767	1,344	1,344	2,828	1,788	8,067	
足寄町	北海道移住交流促進協議会負担金	北海道移住促進協議会の運営費の一部を負担し、同協議会と連携しながら、移住を促進	50	50	50	50	50	250	
足寄町	移住促進事業	移住アドバイザーを活用した「とから東北部」移住促進事業	2,020	486	491	491	491	3,979	
陸別町	北海道移住交流促進協議会負担金	北海道移住促進協議会の運営費の一部を負担し、同協議会と連携しながら、移住を促進	50	50	50	50	50	250	
陸別町	移住体験事業	町内での生活体験を通じて、町や管内の状況を理解してもらい、移住を促進	2,819	2,816	2,391	2,371	2,371	12,768	

市町村名	事業名	事業内容	事業費原込額 (単位：千円)						備考
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計	
陸別町	移住定住促進住宅建設等補助事業	陸別町に移住定住する方の住宅建設・住宅改修等に係る費用に対する補助	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	70,000	
浦幌町	北海道移住交流促進協議会負担金	北海道移住促進協議会の運営費の一部を負担し、同協議会と連携しながら、移住を促進	50	50	50	50	50	250	
浦幌町	移住体験事業	町内での生活体験を通じて、町や管内の状況を理解してもらい、移住を促進	2,710	2,760	2,710	2,942	3,800	14,922	
浦幌町	定住住宅促進事業	町内における住宅取得を奨励するため、補助金等を交付し、定住・移住を促進	11,500	14,000	10,920	10,000	10,000	56,420	
合計			287,261	275,118	280,913	335,875	334,234	1,513,401	

3. 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

1. 人材育成 (1) 職員研修及び圏域内人事交流 ◎職員研修の合同実施 ◎圏域内人事交流

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位: 千円)						備考
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計	
帯広市	十勝市町村職員合同研修事業	十勝の市町村職員の研修を合同で実施 ・職階別研修 ・能力開発系研修 ・実務系研修	8,027	8,076	7,976	8,207	8,207	40,493	
音更町	十勝市町村職員合同研修事業	十勝の市町村職員の研修を合同で実施 ・職階別研修 ・能力開発系研修 ・実務系研修	704	712	943	967	967	4,293	
士幌町	十勝市町村職員合同研修事業	十勝の市町村職員の研修を合同で実施 ・職階別研修 ・能力開発系研修 ・実務系研修	266	197	428	428	428	1,747	
上士幌町	十勝市町村職員合同研修事業	十勝の市町村職員の研修を合同で実施 ・職階別研修 ・能力開発系研修 ・実務系研修	1,203	545	641	661	661	3,711	
鹿追町	十勝市町村職員合同研修事業	十勝の市町村職員の研修を合同で実施 ・職階別研修 ・能力開発系研修 ・実務系研修	690	757	831	592	592	3,462	
新得町	十勝市町村職員合同研修事業	十勝の市町村職員の研修を合同で実施 ・職階別研修 ・能力開発系研修 ・実務系研修	521	551	517	578	578	2,745	
清水町	十勝市町村職員合同研修事業	十勝の市町村職員の研修を合同で実施 ・職階別研修 ・能力開発系研修 ・実務系研修	817	920	934	729	729	4,129	
芽室町	十勝市町村職員合同研修事業	十勝の市町村職員の研修を合同で実施 ・職階別研修 ・能力開発系研修 ・実務系研修	407	755	741	615	615	3,133	
中札内村	十勝市町村職員合同研修事業	十勝の市町村職員の研修を合同で実施 ・職階別研修 ・能力開発系研修 ・実務系研修	200	200	200	200	200	1,000	
更別村	十勝市町村職員合同研修事業	十勝の市町村職員の研修を合同で実施 ・職階別研修 ・能力開発系研修 ・実務系研修	220	210	210	210	210	1,060	
大樹町	十勝市町村職員合同研修事業	十勝の市町村職員の研修を合同で実施 ・職階別研修 ・能力開発系研修 ・実務系研修	658	520	263	263	263	1,967	
広尾町	十勝市町村職員合同研修事業	十勝の市町村職員の研修を合同で実施 ・職階別研修 ・能力開発系研修 ・実務系研修	615	300	300	300	300	1,815	
幕別町	十勝市町村職員合同研修事業	十勝の市町村職員の研修を合同で実施 ・職階別研修 ・能力開発系研修 ・実務系研修	1,102	901	1,071	1,004	903	4,981	
池田町	十勝市町村職員合同研修事業	十勝の市町村職員の研修を合同で実施 ・職階別研修 ・能力開発系研修 ・実務系研修	531	477	536	529	529	2,602	
豊頃町	十勝市町村職員合同研修事業	十勝の市町村職員の研修を合同で実施 ・職階別研修 ・能力開発系研修 ・実務系研修	350	350	350	350	350	1,750	
本別町	十勝市町村職員合同研修事業	十勝の市町村職員の研修を合同で実施 ・職階別研修 ・能力開発系研修 ・実務系研修	682	500	530	568	568	2,848	
足寄町	十勝市町村職員合同研修事業	十勝の市町村職員の研修を合同で実施 ・職階別研修 ・能力開発系研修 ・実務系研修	570	510	516	635	550	2,781	
陸別町	十勝市町村職員合同研修事業	十勝の市町村職員の研修を合同で実施 ・職階別研修 ・能力開発系研修 ・実務系研修	141	206	318	300	300	1,265	
浦幌町	十勝市町村職員合同研修事業	十勝の市町村職員の研修を合同で実施 ・職階別研修 ・能力開発系研修 ・実務系研修	475	475	475	475	475	2,375	
合計			18,179	17,162	17,780	17,611	17,425	88,157	

第3期十勝定住自立圏共生ビジョン (令和2年度～令和6年度)

発行 令和2年 3月 策定

令和2年10月 第1回変更

令和3年10月 第2回変更

令和4年10月 第3回変更

令和5年10月 第4回変更

編集 帯広市 政策推進部 企画室 企画課

〒080-8670 帯広市西5条南7丁目1番地

TEL 0155-65-4105 FAX 0155-23-0151

E-mail : plan@city.obihiro.hokkaido.jp